MITSUBISHI

三菱液晶カラーテレビ

形名

LCD-R26MX5
LCD-R32MX5

取扱説明書

この取扱説明書は2機種合わせて記載しています。機種間の差異については本紙「仕様」をご覧ください。



このたびは三菱液晶カラーテレビをお買上げいただきありがとうございました。

- ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- 保証書は必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入を確かめて、販売店からお受取りください。
- 取扱説明書と保証書は、大切に保存してください。

製造番号は安全確保上重要なものです。お買上げの際は、製品本体と保証書の製造番号をお確かめください。

本紙の端面で手などを傷つけないよう、ご注意ください。

テレビの設定・接続が済んでいる方

ページ

テレビを 見る前に



ふだんの 使いかた



テレビを 使いこなす



次ページへつづく

設定・接続など準備

安全のために必ずお守りください

■誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

⚠警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの。
⚠注意	誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの。

■図記号の意味は次のとおりです。

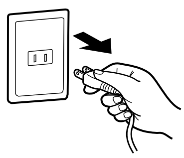
絶対に行わない	絶対に分解・修理はしない	絶対に触れない
絶対に風呂・シャワー室では使用しない	絶対に水にぬらさない	絶対にぬれた手で触れない
必ず指示に従い行う	必ず電源プラグをコンセントから抜く	高圧注意（テレビ後面に表示）

⚠警告

電源プラグは容易に手が届く場所の電源コンセントに差込んでください。

万一異常が発生したときは、電源プラグをすぐ抜く!!

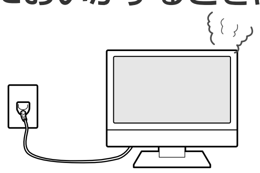
異常のまま使用すると、火災・感電の原因になります。
すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、
販売店に修理をご依頼ください。



プラグを抜く

故障(画面が映らない、音が出ないなど)や煙、変な音・においがするときは使わない

火災・感電の原因になります。



使用禁止

煙が出なくなるのを確認して、販売店に修理をご依頼ください。

テレビを落としたり、キャビネットを破損したときは使わない

火災・感電の原因になります。



使用禁止

水をかけない

テレビの中に水などが入ると、火災・感電の原因になります。

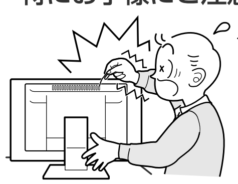


水ぬれ禁止

万一入った場合は、すぐに電源スイッチを切り、
電源プラグをコンセントから抜いて、販売店にご相談ください。

異物を入れない　特にお子様にご注意ください

通風孔から金属類や燃えやすいものなどが入ると、火災・感電の原因になります。

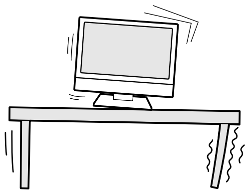


禁止

万一入った場合は、すぐに電源スイッチを切り、
電源プラグをコンセントから抜いて、販売店にご相談ください。

不安定な場所に置かない

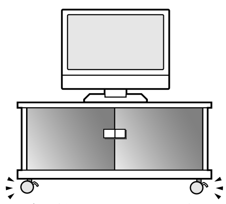
ぐらついたり変形した台の上や傾いた所など。



設置禁止

落ちたり、倒れたりしてけがの原因になります。

テレビ台の車(キャスター)を固定する



車を固定

台が動くと、テレビが倒れ、けがの原因になります。

⚠警告

テレビにのったり、ぶらさがったりしない

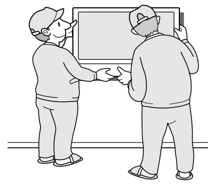
特にお子様にご注意ください



禁止

落下してけがの原因になります。

壁掛け工事は専門業者に依頼する



専門業者に依頼

- 壁掛けの場合は、通風孔からの空気の流れにより、壁を汚す原因になることがあります。
- 壁掛け工事が不完全ですと、けがの原因になります。

小さな付属品は幼児の手の届くところに置かない

飲み込むと窒息死する原因になります。

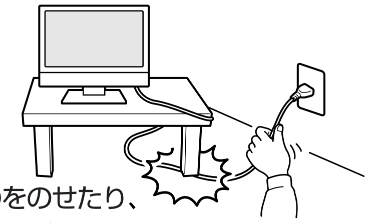
万一飲み込んだ場合は医師に相談してください。



禁止

接続線で遊ばせない。けがの原因になります。

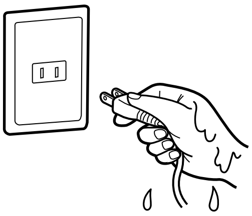
電源コードを傷つけない



傷つけ禁止

重いものをのせたり、熱器具に近づけたり、無理に引っ張らない。
コードが破損して火災・感電の原因になります。

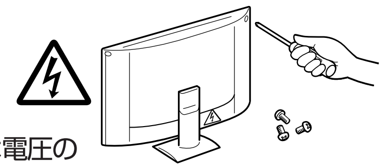
ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない



ぬれ手禁止

感電の原因になります。

分解や改造をしない



分解禁止

内部には電圧の高い部分があり、さわると感電の原因になります。また、けが・火災の原因になります。

内部の点検・調整・修理は販売店にご相談ください。

風呂場では使わない

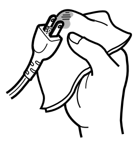


風呂場禁止

水気の多い場所での使用は、火災・感電の原因になります。

電源プラグのほこりなどは定期的にとる

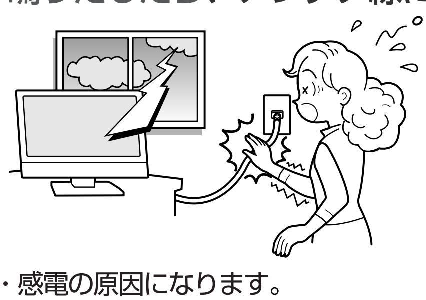
電源プラグにほこりがついたりコンセントの差込みが不完全な場合は、火災の原因になります。



ほこりを取る

傷んだ電源コードや差込みのゆるいコンセントは使わないでください。1年に一度は電源プラグとコンセントの定期的な清掃と接続を点検してください。

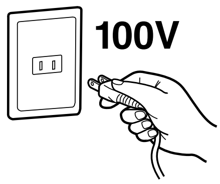
雷が鳴りだしたら、アンテナ線に触れない



接触禁止

火災・感電の原因になります。

電源は、交流100Vを使う



100V

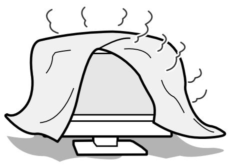
交流100V電源以外で使用すると、火災・感電の原因になります。

⚠注意

設置のときは次のことをお守りください

風通しが悪かったり、置き場所によっては、内部に熱がこもり、火災や感電の原因になります。

空気穴（通風孔）をふさがない



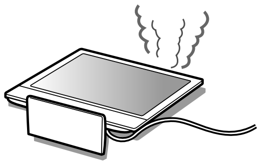
禁止

押入れ、本箱などに入れない



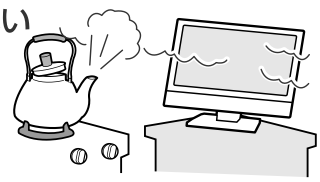
設置禁止

あお向けや横倒し、さかさまにしない



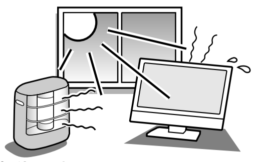
禁止

湿気やほこりの多い所、油煙や湯気の当たる所に置かない



設置禁止

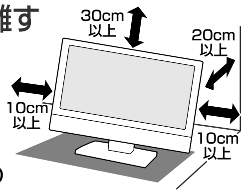
直射日光の当るところや熱器具のそばに置かない



設置禁止

キャビネットが
変色、変形などの劣化を起こす原因になることもあります。

据付の際は壁から離す

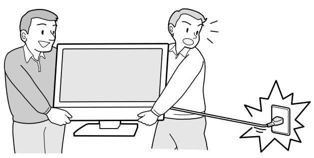


壁から離す

壁掛けや設置位置に
よっては、通風孔からの
空気の流れで壁を汚す原因になることもあります。

接続線をつけたまま移動しない

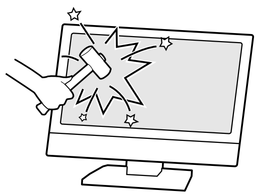
火災・感電の
原因や、つま
ずいてけがの
原因になります。



禁止

電源プラグやアンテナ線、機器間の接続線や
転倒防止金具をはずしたことを確認のうえ、移動してください。

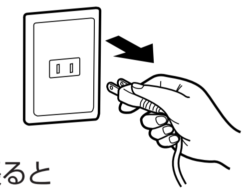
液晶画面に強い衝撃を加えない



禁止

パネルが割れて、けがの原因になります。

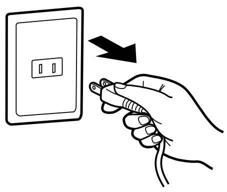
電源プラグを持って抜く



プラグを持つ

コードを引っ張ると
傷がつき、感電・火災の原因になります。

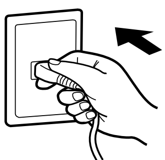
お手入れのときは、電源プラグを抜く



プラグを抜く

感電の原因になります。

電源プラグは根元まで差込む



根元まで
差込む

差し込みが不完全な場合、
火災・感電の原因になります。

長期間の旅行、外出のときは電源プラグをコンセントから抜く

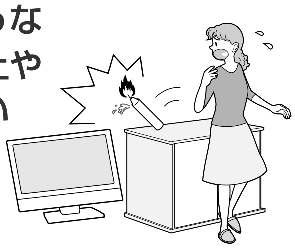


プラグを抜く

⚠注意

上や近くにものを置かない

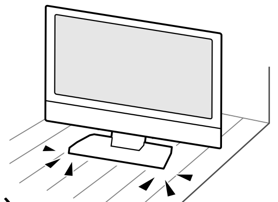
ローソクのような裸火を本体の上や近くに置かない



禁止

金属類や液体が内部に入ると、火災・感電の原因になります。

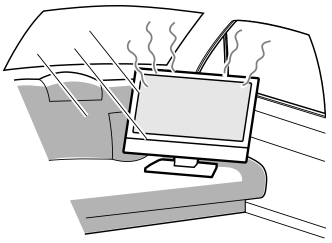
ワックスのかかった床に直接置かない



設置禁止

床上のワックス、洗剤、溶剤により、床材とテレビ底面のすべり止め用ゴムの密着性が上がり、床材のはがれ、着色の原因になります。

車の中で使用しない



禁止

熱・振動により壊れて、火災・感電の原因になります。

持ち運びは2人以上で行う

テレビの落下や思わぬけがの原因になります。

2人以上で

車(キャスター)付きのテレビ台ごと移動させるときは、テレビ台の受け皿を取除いてテレビを支えながらテレビ台を押す。

テレビを支えながらテレビ台を押さないと、テレビが落下してけがの原因になることがあります。

オートターン使用中は、テレビに近づかない

特にお子様にご注意ください

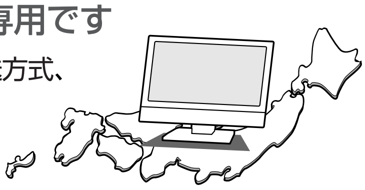


禁止

回転を戻したときに、壁との間にはさまれると、けがの原因になります。

日本国内専用です

外国では放送方式、電源電圧が異なるので使えません。



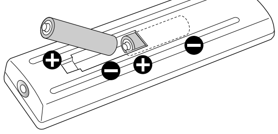
また、アフターサービスもできません。

国内専用

This television set is designed for use in Japan only and can not be used in any other countries.
No servicing is available outside of Japan.

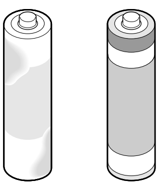
乾電池取扱いの注意

- プラス⊕とマイナス⊖の向きを正しく入れる。
- マイナス⊖側から入れる。



正しく入れる

- 分解したり、ショートさせたり、火の中に投入したりしない。
- 充電しない。
- 種類の違う電池や、新しい電池と古い電池を混ぜて使用しない。



禁止

電池の破裂、液漏れにより、火災・けがや周囲を汚す原因になります。

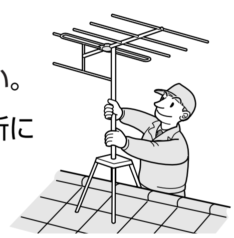
アルカリ乾電池のアルカリ性溶液が皮膚や衣服に付着したときは、きれいな水で洗い流してください。
また、目に入ったときはきれいな水で洗ったあと、ただちに医師の治療を受けてください。

アンテナ工事には、技術と経験が必要です

販売店にご相談ください。

送配電線から離れた場所に設置してください。

アンテナが倒れると感電の原因になります。



販売店に相談する

内部掃除は、販売店に依頼する

1年に一度くらいを目安にしてください。



内部掃除

内部にほこりがたまったまま使うと、火災や故障の原因になります。

とくに梅雨期の前に行うのが効果的です。
内部掃除費用については販売店にご相談ください。

ケーブル類を接続したりはずしたりする前に、必ず主電源を切ってください。

ご使用上のお願い

電波妨害について

本機は規格を満たしていますが若干のノイズが出ています。「ラジオ」や「パソコン」などの機器に本機を近付けると妨害を与えることがあります。このときは機器を影響のないところまで本機から離してください。

搬送について

- 引越しや修理などで本機を運搬する場合は、本機用の梱包箱と緩衝材および包装シート･袋をご用意ください。
- 本機は立てた状態で運搬してください。
  横倒しにして運搬した場合、液晶パネルのガラスが破損したり、点欠陥が増加することがあります。

壁に取付ける場合

危険ですからお客様ご自身で取付けずに、販売店にご相談ください。

画面の残像について

静止画を長時間表示された場合や、画面サイズを「ノーマル」で長時間ご使用された場合、部分的に映像が消えない(残像)症状が発生する場合がありますが、これは故障ではありません。通常の動画放送をご覧いただくことにより、次第に目立たなくなります。

動作時の本体温度について

本体や上面の一部は温度が高くなりますので、ご注意ください。品質・性能には問題ありません。

液晶パネルについて

- 液晶パネルは非常に精密な技術で作られており、99.99%以上の有効画素がありますが、0.01%以下の画素欠けや常時点灯する画素があります。これは故障ではありませんので、あらかじめご了承願います。
- 液晶パネルが汚れた場合は、脱脂綿か柔らかい布で拭きとってください。
  素手で触らないでください。
- 液晶パネルに水滴などがかかった場合はすぐに拭きとってください。
  そのままにすると液晶パネルの変質、変色の原因になります。
- 液晶パネルを傷つけないでください。
  硬いもので液晶パネルの表面を押したり、ひっかいたりしないでください。

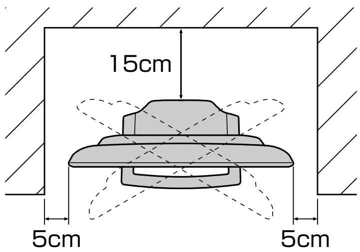
■液晶パネルの輝点(点灯したままの点)や黒点(点灯しない点)は保証の対象とはなりません。
■お客様または第三者が本機の誤使用、使用中に生じた故障、その他の不具合または本機の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

液晶テレビの設置についてのお願い

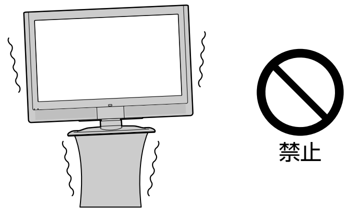
お願い!

傾斜面や、水平でない面、カーペットなどの軟らかい面への設置をさけてください。
液晶テレビの下へ物をはさまないでください。

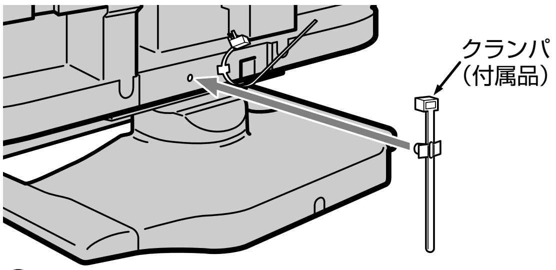
- 最低限、下図のスペースを取ってください。



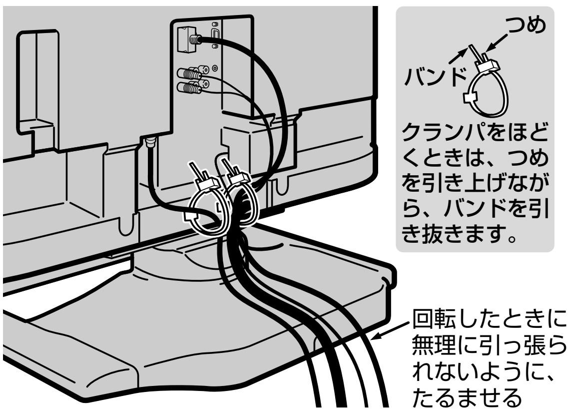
- 不安定な場所に置かないでください。
  台の上に設置するときは、平坦ですべりにくい、テレビの外形より大きい、変形しない台の上に置いてください。



- 下図のように、ケーブルを付属のクランパで、しっかり固定してください。



① 電源コードを束ねているクランパの左横の穴に、付属のクランパを取付ける



② 接続線と電源コードを束ねる

液晶テレビ転倒防止についてのお願い

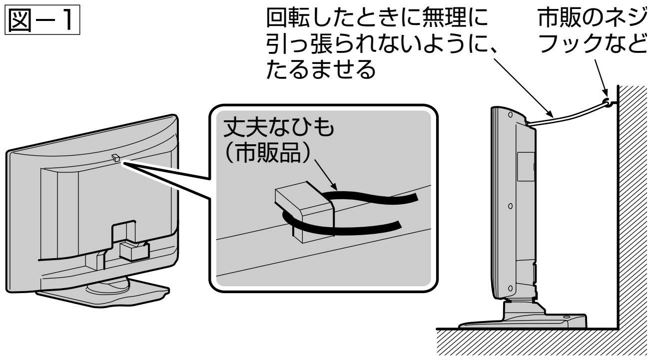
⚠注意

衝撃などで液晶テレビが転倒すると、けがの原因になることがあります。
ご家庭での安全確保のために、置く場所が決まったら次の処置をお願いします。

壁や柱などの安定した場所への固定

図－1のように液晶テレビ本体を壁や柱などの安定した場所に液晶テレビの重さに耐えられる丈夫なひも(市販品)で確実に取付けてください。

図－1

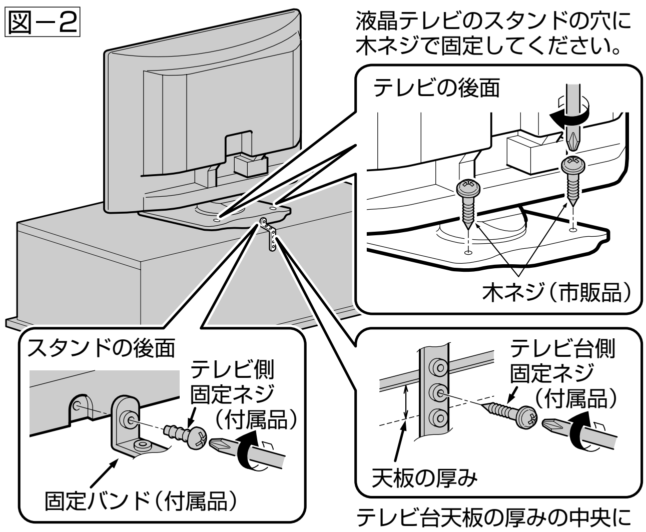


お願い! ひも、ネジなどの取付けは確実に行ってください。

テレビ台への固定

図－2のように、お使いの台の天板と液晶テレビのスタンド(2ヵ所)を市販の木ネジで取付けてください。
また、テレビ台への固定用部品(付属品)で、スタンド後面下部とお使いの台の強固な部分を、固定してください。

図－2



スタンド後面下部の穴にテレビ側固定ネジで締めてください。

テレビ台天板の厚みの中央にテレビ台側固定ネジで締めてください。

お願い! 再び移動させるときは木ネジやテレビ台への固定用部品をはずしてから行ってください。

特長

❶「オートターン機能」搭載

ボタンひとつでテレビがふりむきます。

❷「Diamond Engine Ⅲ」搭載

多彩な入力ソースを高画質再現します。

❸「明るさセンサー」搭載

健康画質と省エネを実現します。

❹「全入力ダイレクトボタン」

さまざまな映像ソースも一発選択できます。

アナログ放送からデジタル放送への移行について

●デジタル放送への移行スケジュール

地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の地域でも、2006年末までに放送が開始される予定です。該当地域における受信可能エリアは、当初限定されていますが、順次拡大される予定です。地上アナログ放送は2011年7月に、ＢＳアナログ放送は2011年までに終了することが、国の方針として決定されています。

●このテレビでデジタル放送をご覧になるには

別売りのデジタルチューナーを接続することによりデジタル放送をご覧頂けます。ただし、受信する画質や縦横比(アスペクト比)はテレビの種類により異なります。なお、受信には、デジタル放送に対応したアンテナシステムが必要です。また、地上デジタル、BSデジタル、110度CSデジタル共用タイプのチューナーであれば、1台でそれぞれの放送をご覧頂けます。

視聴するまでの準備と流れ

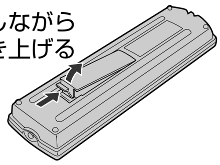
1 付属品を確認する

P.66

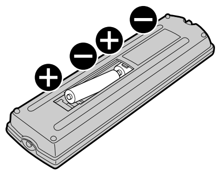
2 リモコンに乾電池を入れる

単3形乾電池　R6P(SUM-3)を2個使用

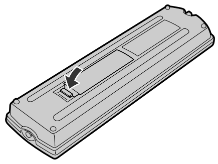
1 裏ブタをはずす



2 ⊕⊖をよく確かめて ⊖側から正しく入れる



3 裏ブタをつける



- 乾電池の寿命は約1年です。（ご使用の状態によって寿命が変わります。）
- リモコンが動作しなくなったり、操作できる距離が短くなったときは、2個とも新しい乾電池と交換してください。

⚠注意
乾電池は⊖側から入れる

3 アンテナ線を接続する

P.52

- アンテナ工事は技術と経験が必要なため、販売店にご相談ください。
  アンテナの定期的な点検、交換により美しい映像を見ることができます。

4 ビデオやオーディオ機器、パソコンなどを接続する

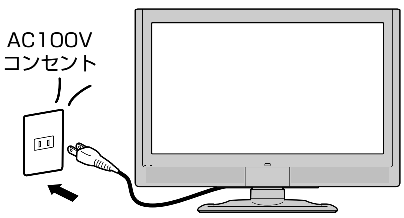
P.54〜58

ビデオ、ステレオやパソコンなどを接続してください。

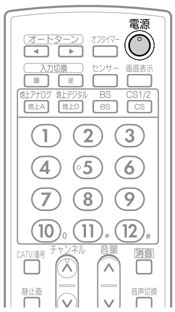
お願い！　それぞれの取扱説明書もあわせてご覧ください。

5 電源プラグをコンセントに差し込み、主電源を入れ、リモコンの電源ボタンを押す

P.15







お願い！
- AC100Vコンセントをご使用ください。
- 電源プラグは容易に手が届く場所のコンセントに差し込んでください。

6 UHF放送やCATV放送を見る場合はチャンネル設定をする

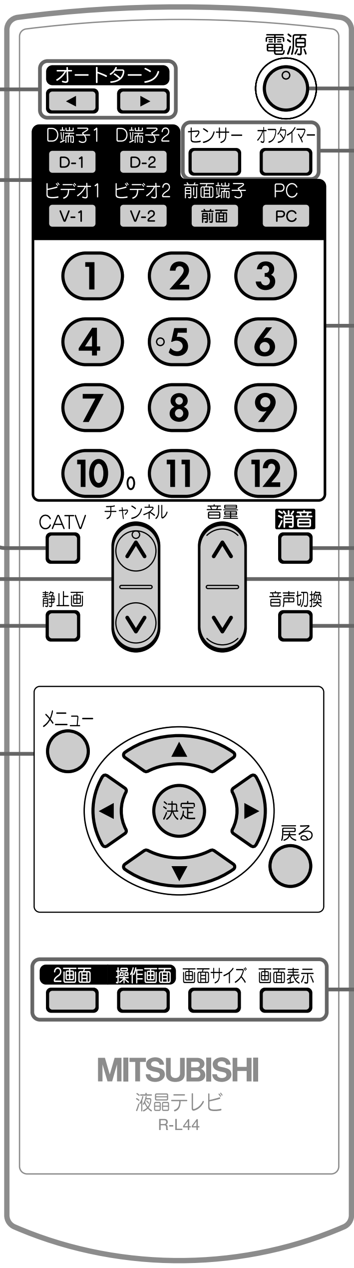
P.46〜51

番組を楽しむ

P.15

お知らせ
- UHF放送（13〜62チャンネル）やCATV（ケーブルテレビ）放送をご覧になるためには、チャンネル設定が必要です。
- テレビ放送局が異なる地域への引越しの場合にもチャンネル設定をしてください。

リモコン



電源を「入」「切」する。 P.15

テレビの向きを変える。 P.25

入力を切換える。 P.54～58

センサー
……お部屋の明るさにより画面の明るさを変え、節電ができる。 P.23

オフタイマー
……押すごとに30分、60分、90分、120分後に電源が切れるように設定できる。 P.24

このボタンに続けてチャンネルボタンを押して、C1からC12に設定したチャンネルを選ぶ。 P.15

チャンネルを選ぶ。 P.15

チャンネルを順送り、または逆送りで切換える。 P.15

音を一時的に消す。
もう一度押すか、音量ボタンを押すと音量が戻る。

音量を調節する。 P.15

静止画にする。 P.22

二重音声放送の主音声・副音声の切換えとモノラル音声の設定をする。 P.17

メニュー機能を使うとき P.26

画質設定・音質設定・画面設定・機能設定・初期設定・PC設定のときに使う。

メニュー
……メニュー設定を始めるときと、終わるときに押す。

▲ ▼ …項目を選ぶ。

◀ ▶ …設定を変える。

決定 ……選んだ項目を決定する。

戻る
……1つ前の画面に戻る。

2画面
……2画面を表示する。 P.20

操作画面
……2画面時、チャンネルを切換えるなどの操作ができる画面を選ぶ。 P.21

画面サイズ
……お好みの画面サイズを選ぶ。 P.18

画面表示
……チャンネル番号、映像モード、音声モード、画面サイズなどを画面に表示する。 P.16
表示は自動的に消える。

お願い！ リモコンの取扱い

落としたり衝撃を与えない。



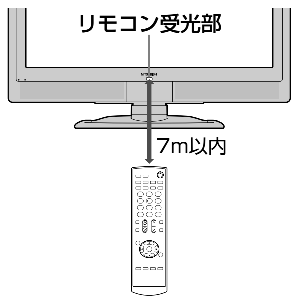
水をかけたり、ぬれたものの上に置かない。



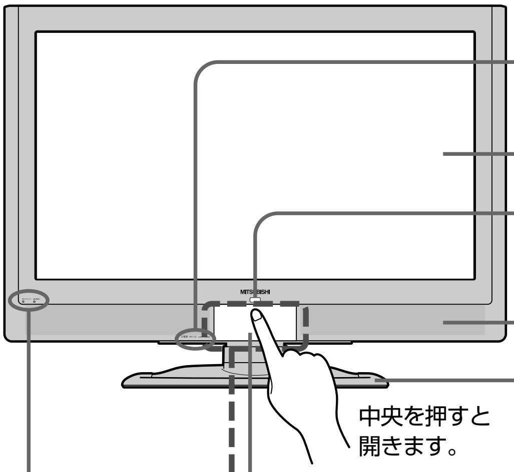
ベンジン、シンナーなど揮発性の液体でふかない。



リモコンの使用範囲



本体前面



液晶パネル（画面）

リモコン受光部
明るさセンサー受光部

スピーカ（左右）

スタンド

中央を押すと
開きます。

コントロール部

主電源を「入」「切」する。 P.15
「入」では、ボタンが少し押し込まれた状態になります。

ビデオやDVDなどを見るときに押す。 P.54〜58
押すごとに、テレビ→ビデオ1→ビデオ2→前面端子→D端子1→D端子2→PCの順に切換わります。

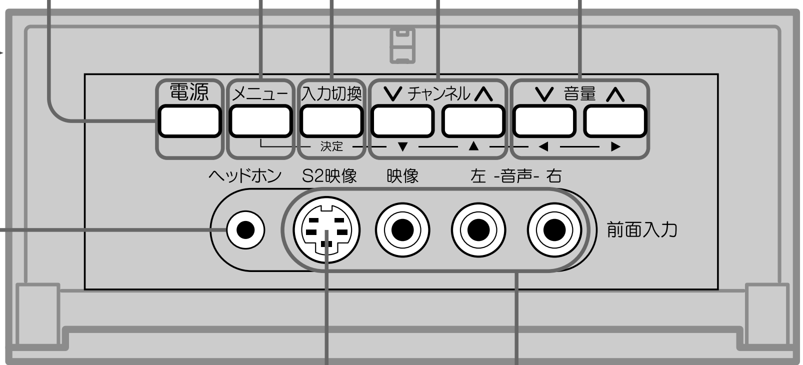
メニュー表示中はリモコンの（決定）と同じはたらきをする。 P.26〜27

チャンネルを順送り、または逆送りで切換える。
メニュー表示中はリモコンの▲▼と同じはたらきをする。 P.26〜27

主電源が入っているときに、電源を「入」「切」できる。 P.15

メニューを表示する。 P.26〜27

音量を調節する。 P.15
メニュー表示中はリモコンの ◀ ▶ と同じはたらきをする。 P.26〜27



ステレオのヘッドホンを差し込む。

S-VHS ビデオなどの S 映像端子、S1 映像端子、S2 映像端子を接続する。
（S2 映像入力端子と映像入力端子の両方に接続した場合は、S 映像が優先されます。）

ビデオムービーやゲーム機などを接続する。

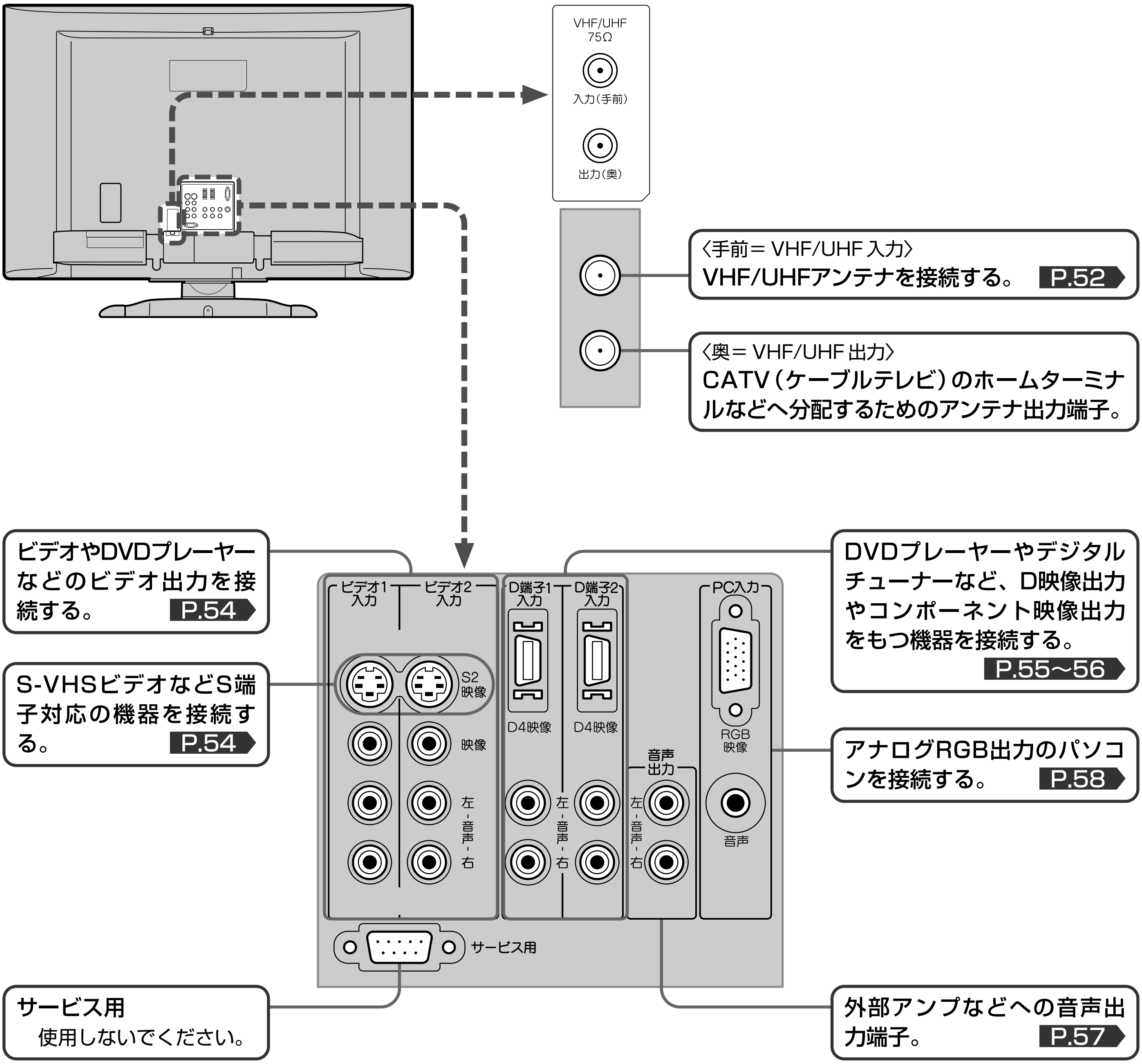
左：スタンバイインジケーター P.15
赤…………主電源が「入」で、待機状態（スタンバイ）

右：電源インジケーター
緑…………リモコンまたは本体の電源ボタンで「入」にして、映像を映した状態

お知らせ

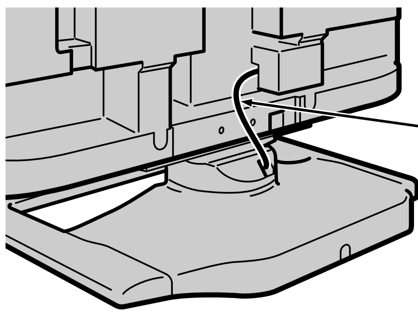
テレビ画面に向けて光線銃などを使い、画面を標的にするゲームでは、正しく動作しないことがあります。
くわしくはゲームの取扱説明書をご覧ください。

本体後面



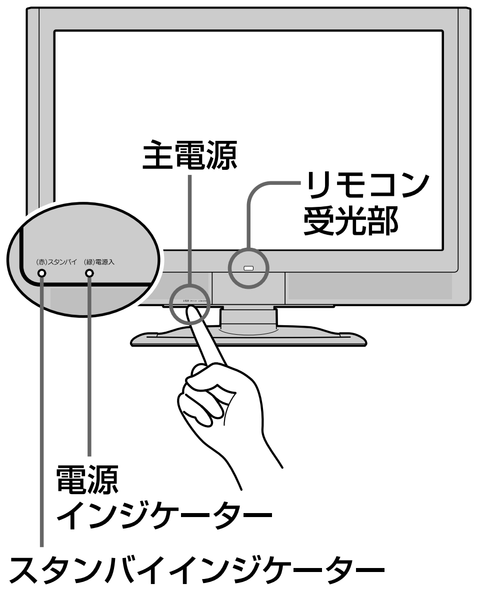
お願い！

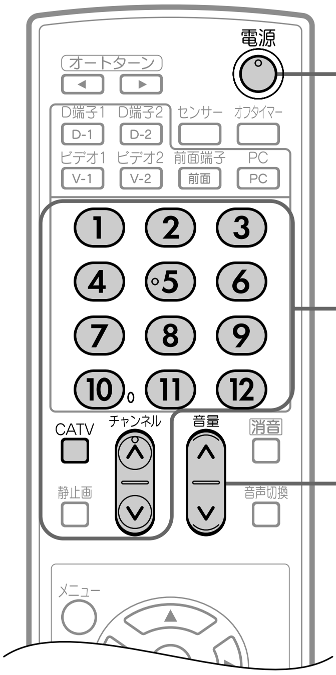
- 接続は、電源プラグを抜いてから行ってください。
- 映像・音声接続用のプラグと端子は、色分けがしてあります。それぞれ色が合うようにつないでください。
  映像…黄、音声－左…白、音声－右…赤
- プラグはしっかり差込んでください。不完全な接続は雑音、映像ノイズなどの原因になります。
- 接続線は、付属のクランパで固定してください。 P.9
- プラグを抜くときは、コードを引っ張らずに、プラグを持って抜取ってください。
- 機器をつないで映像が乱れたり、雑音が出るときは、たがいに近すぎることがあるので、機器を十分に離してください。
- 機器によっては接続が異なる場合がありますので、接続する機器の説明書もあわせてご覧ください。
- 録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権上、権利者に無断で使用できません。
- 本体後面のリード線を引っ張ったり抜いたりしないでください。



リード線
このリード線も付属のクランパで固定してください。
P.9

テレビを見る

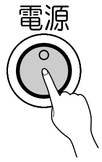




準備 本体の主電源を入れる

スタンバイインジケーター	赤に点灯➡1へ
電源インジケーター	緑に点灯➡2へ

1 電源を入れる



● 電源インジケーターが緑に点灯します。
（主電源が入っているときに使えます。）

2 チャンネルを選ぶ

● あらかじめチャンネル自動設定が必要です。
P.47～48
● チャンネルボタンに設定する放送チャンネルと画面に表示されるチャンネル番号は、チャンネルの手動設定により変えることができます。
P.49～51

一般のテレビを見る場合

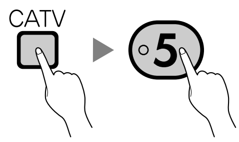
チャンネルボタンを押す



ケーブルテレビを見る場合

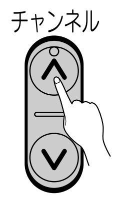
CATVボタンを押す

Cの表示が出ているあいだに
チャンネルボタンを押す

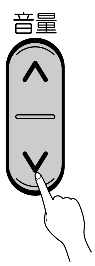


チャンネルを順送り/逆送りで選ぶ場合

チャンネル∧∨ボタンを押す



3 音量を調節する



● 音量は0から最大60まで変化します。
● 待機状態のときでも、音量を小さくすることができます。

お知らせ

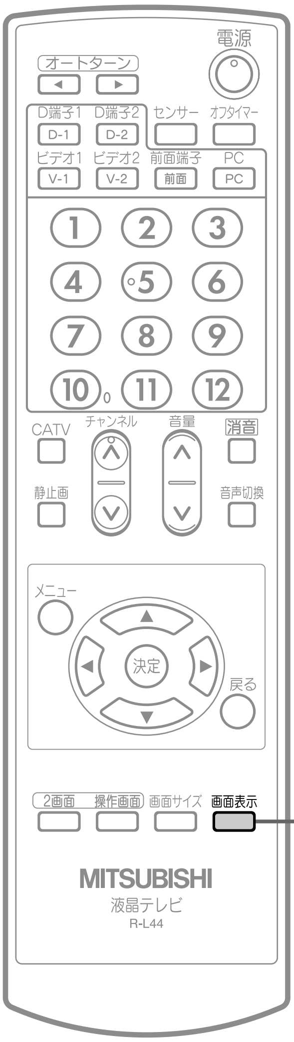
● 主電源が「切」の状態は、コンセントを抜くのと同じで、消費電力0Wになります。リモコンや本体の電源ボタンははたらきません。
● 電源ボタンで「切」にすると待機状態になります。
・赤に点灯…マイコン回路のみ通電しています。

お願い!

携帯電話や無線機などをご使用になるときはテレビや接続機器に近づけないでください。
音声に異音が入ったり、テレビにノイズが出たりする場合があります。
異音が出たり、テレビにノイズが出たりした場合には、携帯電話などを離してご使用ください。

見ている番組のチャンネル番号などを表示する

チャンネル番号、映像や音声のモード、画面サイズなどを確認できます。

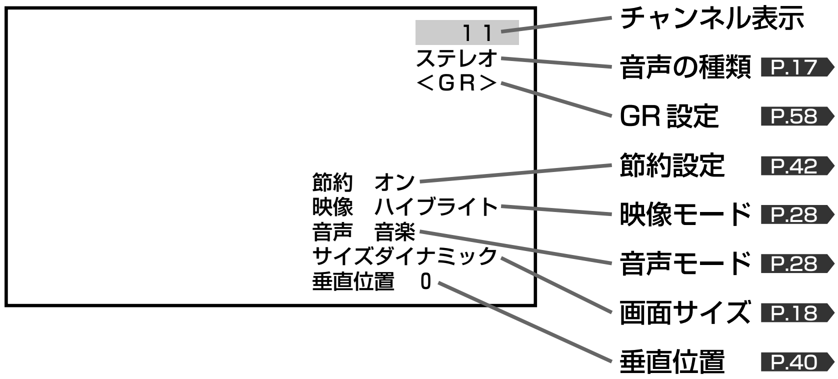


番組を見ているときに

画面表示 を押す

現在見ている番組の情報や設定などが表示されます。

表示は自動的に消えます。



チャンネル番号は、放送内容によって表示する色が変わります。

放送内容	表示色
モノラル放送	緑色
二重音声放送	黄色
ステレオ放送	赤色

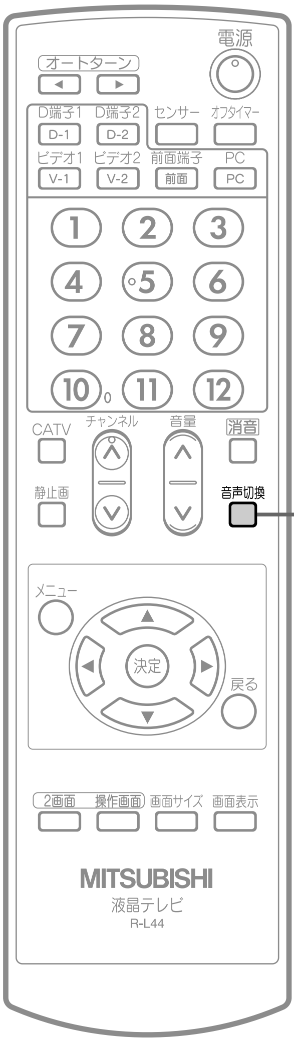
音声を切換える

テレビの音声にはモノラル・二重音声(二ヵ国語)・ステレオがあり、自動的に切換わります。
二重音声(二ヵ国語)放送は副音声・主/副音声・モノラルに、ステレオ放送はモノラルに切換えることができます。

二重音声(二ヵ国語)放送とは



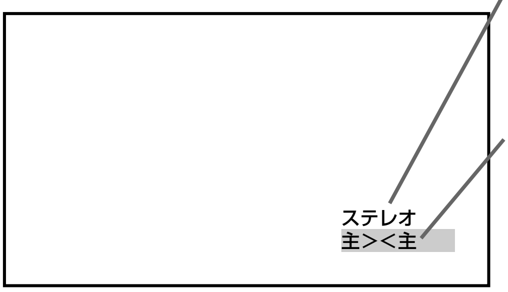
二重音声(二ヵ国語)放送とは、2種類の異なる音声(主音声と副音声)を選んで聴くことができる放送です。
たとえば洋画番組の二重音声放送では、日本語に吹き替えられた音声が主音声、外国語のままの音声が副音声になっています。放送によっては主音声が外国語の場合もあります。
新聞などのテレビ欄で、二あるいは多のマークのある番組が二重音声放送を行っています。



番組を見ているときに

音声切換 を押す

押すごとに音声が切換わります。



番組の音声
モノラル……モノラル放送
二重音声……二重音声(二ヵ国語)放送
ステレオ……ステレオ放送

音声切換の状態
音声切換 を押すごとに切換わります。

主><主 → 副><副 → 主><副 → モノラルオン※ → 主><主

※モノラルオン…ステレオ放送で雑音が多い場合は、「モノラルオン」に設定すると聞こえやすくなります。

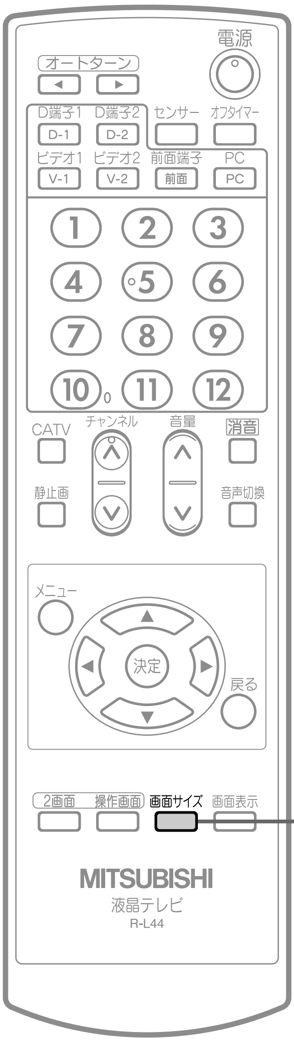
- 二重音声放送でないときは、主／副音声、副音声は出ません。音声切換ボタンを押すと、画面表示だけが変わります。

お知らせ

- ビデオなどの再生時は、ビデオ機器側で音声切換をしてください。
- モノラル放送のときは、音声切換ボタンを押しても音声は変わりません。画面表示だけが変わります。
- ステレオ放送などで「モノラルオン」を選んでいるときは、ステレオ放送・二重音声放送を受信しても、モノラル音声・主音声が出ます。
- 音声切換の状態は、電源を切ってもチャンネルごとに記憶されています。

画面サイズを選ぶ

映像に合わせた画面サイズを選べます。

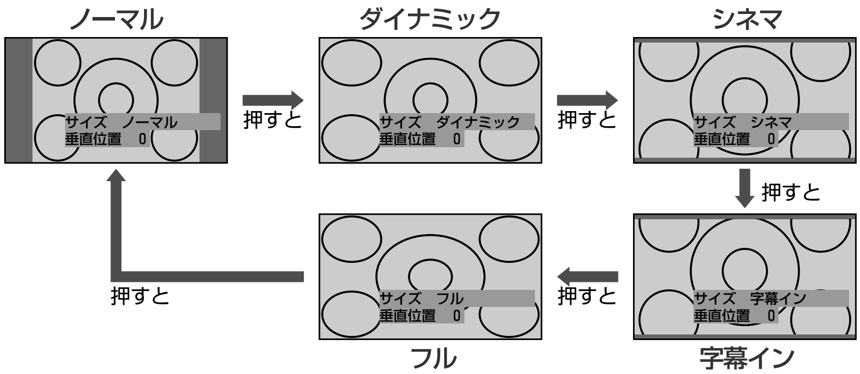


画面サイズ を押す

押すごとに次のように切換わります。

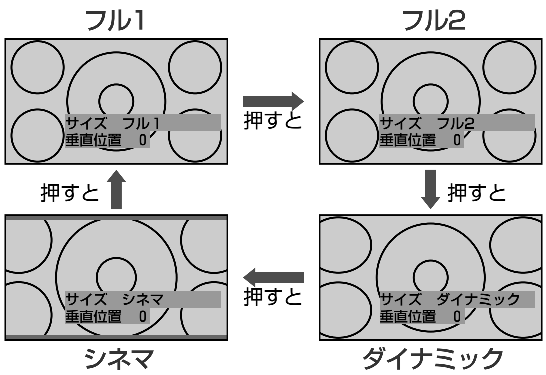
地上アナログ放送の番組、ビデオ、DVDなどの場合

標準映像(525i/525p)



デジタルチューナー、D-VHSなどのハイビジョン映像の場合

ハイビジョン映像(1125i)



フル1
1035i(MUSEデコーダのハイビジョン映像など)のときに選びます。

フル2
1080i(デジタルハイビジョン映像など)のときに選びます。

■ 750pのハイビジョン映像の場合

自動的に「フル」になります。他の画面サイズは選べません。

お願い

- このテレビは、各種の画面サイズ切換え機能を備えています。テレビ番組などソフトの映像比率と異なるサイズを選択すると、オリジナルの映像とは見えかたに差が出ます。この点にご留意の上、画面サイズをお選びください。
- テレビを営利目的、または公衆に視聴させることを目的として、喫茶店、ホテルなどにおいて、画面サイズ切換え機能を利用して、画面の圧縮や引伸ばしなどを行うと、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害する恐れがありますので、ご注意願います。

お知らせ

- S2映像入力端子にS1またはS2対応のビデオなどをつないで映像を見るときや、D4映像端子(画面サイズ制御信号があるとき)につないで映像を見るときは、自動的に次のように切換わります。
  - ・16:9の映像 ━━▶「フル」(画面の横と縦の比が16:9の映像)
  - ・劇場サイズの映像 ━▶「シネマ」(S2対応のとき)
- DVDなどの画面サイズ識別信号(ID-1)により、自動で画面サイズを切換えることができます。(あらかじめメニュー機能で設定が必要です。設定のしかたについては、P.41 をご覧ください。S端子やD端子接続時は、はたらきません。)
- PC入力のとき、750p信号のとき、2画面表示しているときは、画面サイズを選べません。
- 見ている映像によっては、映像の上下が画面の外にはみ出したり、映像が画面の中央からずれていることがあります。このようなとき、映像を上下に移動させることができます。P.40

ノーマル

4:3の画面サイズで見る

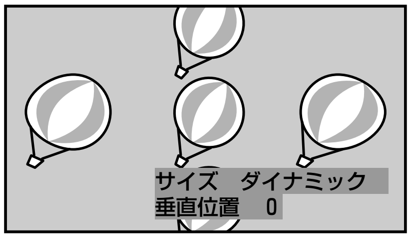
横と縦の比が4:3の映像に切換わります。



ダイナミック

4:3の映像をワイド画面で見る

スポーツ番組を見るときなど、臨場感が増して迫力ある映像を楽しめます。
デジタル放送の4:3映像で左右の黒帯が気になるときは、画面左右を拡大して、画面いっぱいに表示します。



- 画面左右の映像が少し横に広がります。
- 画面上下の映像が少し外にはみ出します。

シネマ

劇場サイズの映画・ビデオを見る

劇場サイズの映像を、画面いっぱいに拡大して見ることができます。



- 映像の上下の黒い帯が残るものもあります。

字幕イン

字幕付劇場サイズの映画・ビデオを見る

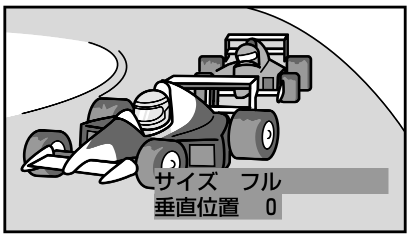
字幕の部分を縦方向(上)にずらして画面の中に入れ、画面いっぱいに拡大して見ることができます。



フル

ハイビジョン映像やDVDなどのスクイーズ16:9映像を見る

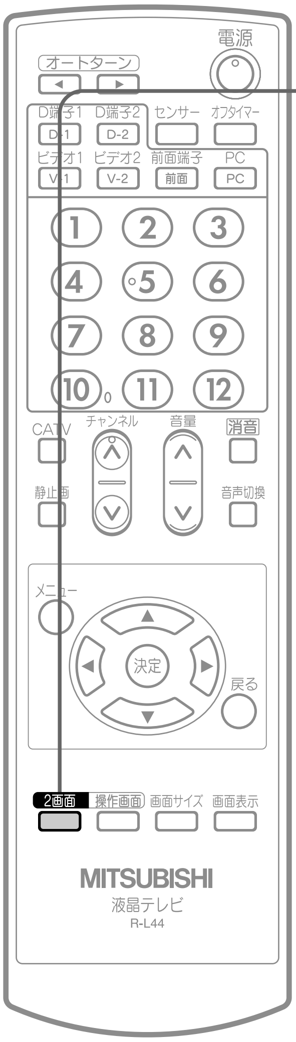
画面いっぱいに拡大して見ることができます。



- 地上アナログ放送など4:3の映像では、映像全体が横に広がります。

2画面で見る

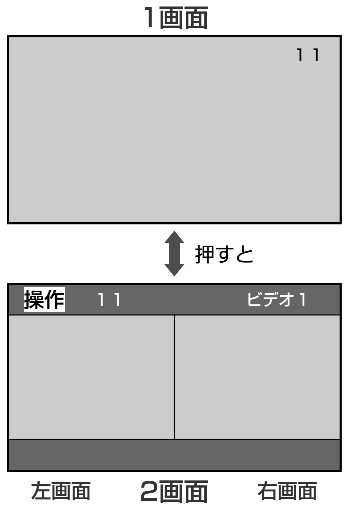
テレビの番組を見ながらビデオなどの映像を同時に見ることができます。



2画面にする

2画面 を押す

押すごとに次のように切換わります。



お知らせ

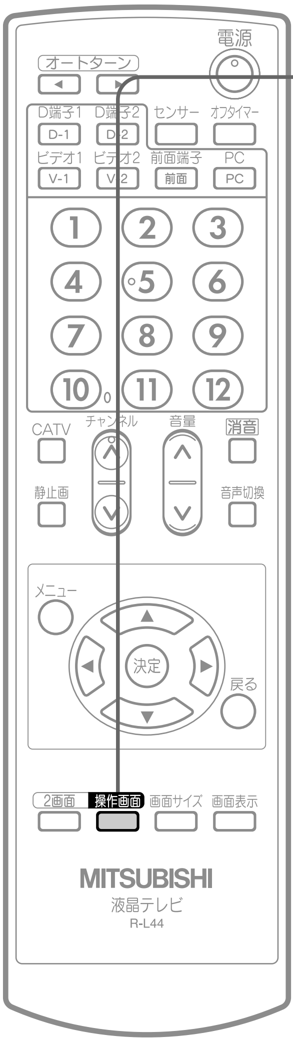
- 2画面にできない映像入力があります。くわしくは、下記の「画面の組合わせ」をご覧ください。
- 左右同じ画面を2画面表示できません。
- 2画面のまま電源を切ると、次に電源を入れたときは1画面になります。
- スピーカやヘッドホンから出る音声は、「操作」表示がある画面の音声です。
- 音声出力端子から出力される音声も、「操作」表示がある画面の音声です。
- D端子1/2入力の信号のない1画面(全面黒の画面)から2画面にすると、全面黒の画面になります。
- 映像モードと音声モードの設定は、左画面の入力で選んだモードになります。映像モードと音声モードについては、P.28 をご覧ください。
- 静止画やメニュー画面表示中は、2画面ボタンと操作画面ボタンははたらきません。
- 2画面表示中は、画面サイズ切換えや静止画にすることはできません。
- 2画面は左右別々の回路で処理を行うため、映像の鮮明さに若干の差があります。
- PC入力は2画面にできません。

画面の組合わせ

○：表示できる組合わせ　×：表示できない組合わせ

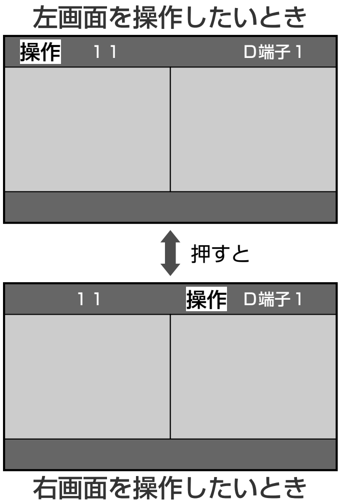
左画面＼右画面	テレビ	ビデオ1入力	ビデオ2入力	前面入力	D端子1入力	D端子2入力	PC入力
テレビ	×	○	○	○	○	○	×
ビデオ1入力	○	×	○	○	○	○	×
ビデオ2入力	○	○	×	○	○	○	×
前面入力	○	○	○	×	○	○	×
D端子1入力	○	○	○	○	×	○	×
D端子2入力	○	○	○	○	○	×	×
PC入力	×	×	×	×	×	×	×

2画面でチャンネルや入力などを切換える



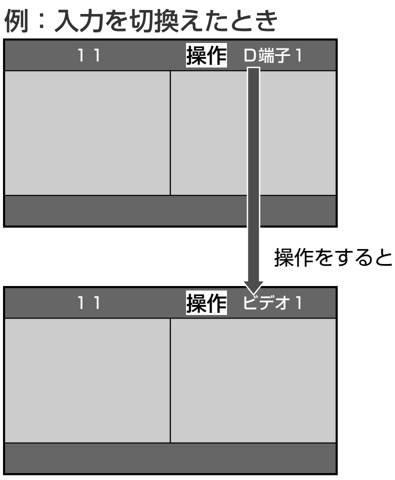
1 操作画面 を押して、操作したい画面に「操作」を表示させる

押すごとに次のように切換わります。



2 チャンネルや入力の切換えなど、リモコン操作をする

「操作」表示のある画面だけ切換わります。

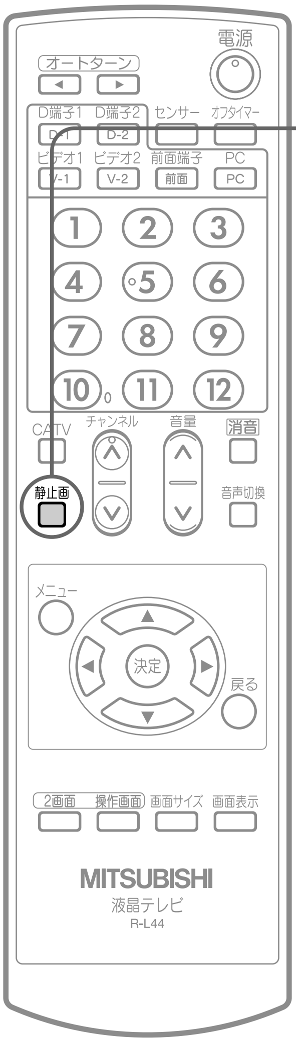


お知らせ

左画面を信号のないD端子1/2入力(黒画面)に切換えると、全面黒の画面になります。

静止画にする

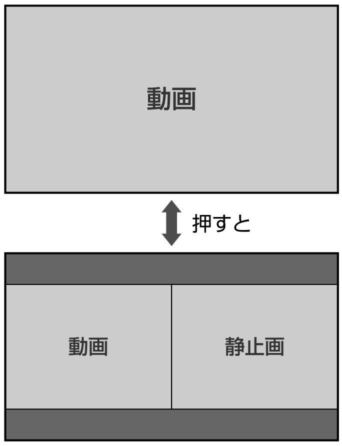
テレビを見ていてメモをとりたい画面などが出てきたときは、静止画にすると便利です。



1画面で見ているときに

静止画 を押す

2画面になり、右画面に静止画を表示します。



■ 1画面に戻したいときは

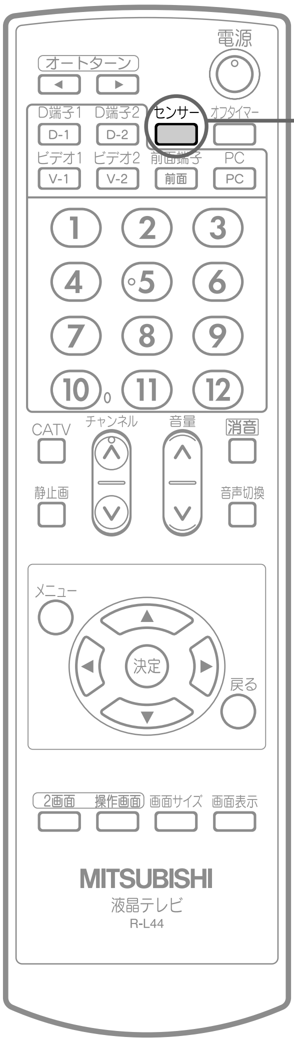
もう一度 静止画 を押す

お知らせ

- 2画面やメニュー画面表示中、PC入力のときは、静止画にできません。
- 静止画を表示中は、チャンネルや入力の切換えなどの操作をすると、静止画は消え、1画面に戻ります。
- 静止画表示中に放送の内容が変わるなど信号が変わると左画面の映像が消えることがあります。1画面に戻すと正常に映像が表示されます。
- 静止画を表示中は、2画面ボタン、操作画面ボタン、メニューボタンははたらきません。

自動的にお部屋に合った画面の明るさにする（明るさセンサー）

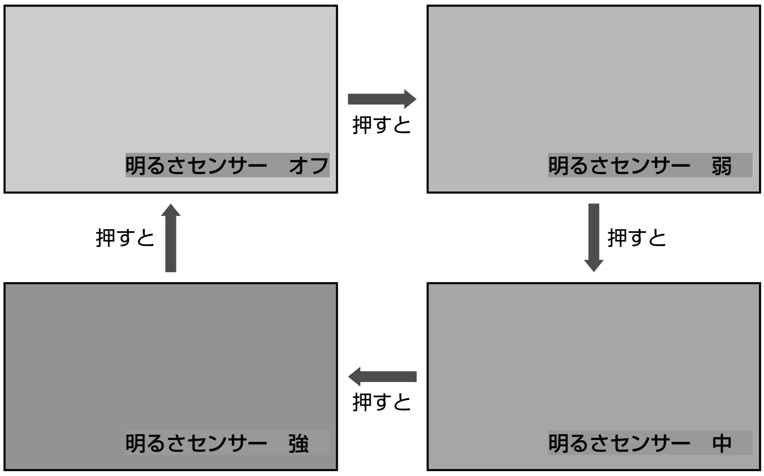
本体前面の明るさセンサーがお部屋の明るさを感知して、自動で画面の明るさをおさえます。



画面の明るさをおさえるには、

センサー を押して、お好みで「弱」「中」「強」のいずれかを選ぶ

押すごとに次のように切換わります。

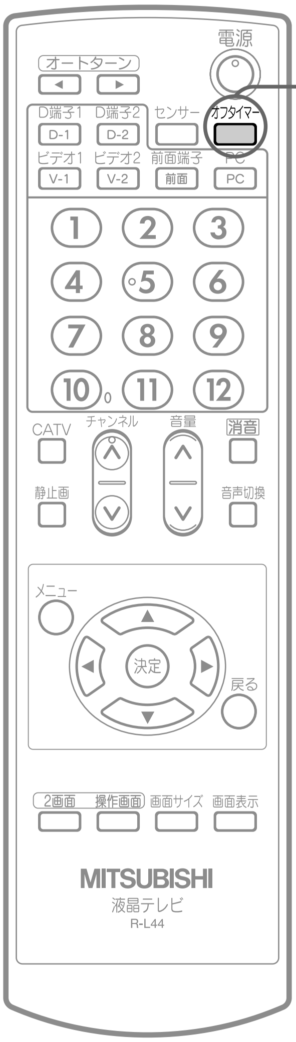


オフ
明るさセンサーは、はたらきません。画面の明るさは通常のままです。

弱/中
お部屋の明るさに合わせて画面の明るさをおさえ、消費電力を節約します。

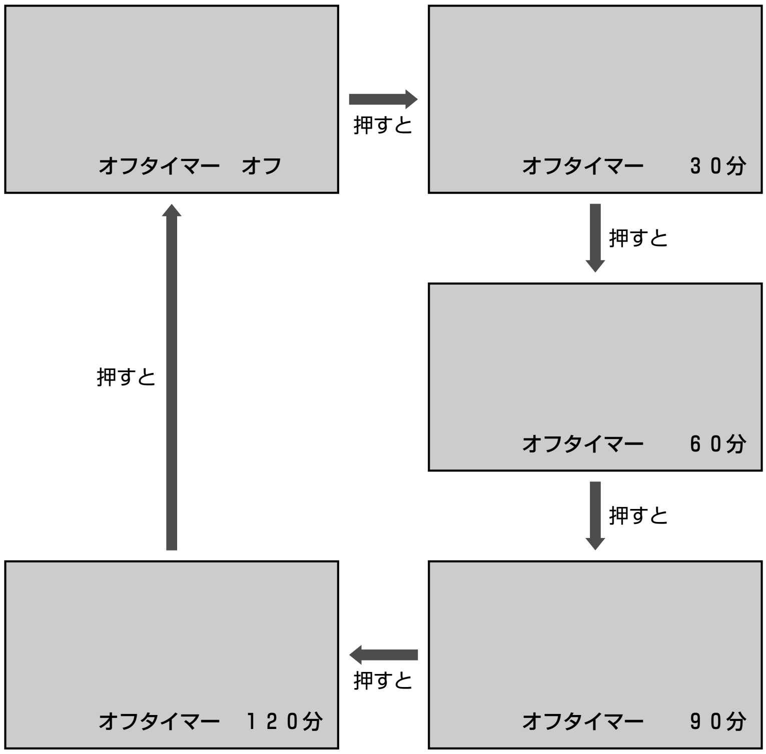
強
アニメ番組などの明るさの変化が激しい映像を見るときにおすすめします。
消費電力も節約します。

自動的に電源を切る（オフタイマー）



オフタイマー を押す

ボタンを離したところの時間が設定されます。
押すごとに次のように切換わります。



約5秒後に表示が消え、オフタイマーがスタートします。

■ オフタイマーを取消したいときは

「オフタイマー　オフ」の表示が出るまで オフタイマー を押す

■ 設定後に電源が切れるまでの時間を確認したいときは

オフタイマー を1回押す
2回以上押すとオフタイマーが設定し直されます。

■ 電源が切れる1分前になると

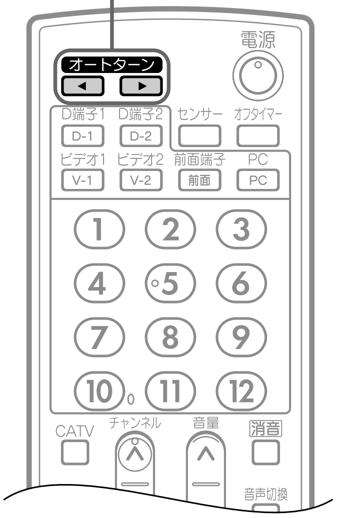
「オフタイマー　1分」の表示が出ます。

お知らせ
オフタイマーの時間は、最大で約1%ずれることがあります。

本体の向きを変える 左右(オートターン)/上下

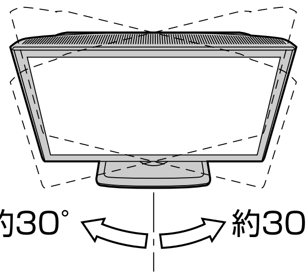
テレビ画面を見やすい方向に調整できます。

リモコンで左右に回転させる(オートターン)



オートターン ◀ ▶ を押す

テレビが左右に約30°回転します。



画面に「左回転」と表示します。 約30° 約30° 画面に「右回転」と表示します。

左へ回転 オートターン ◀ ▶ 右へ回転

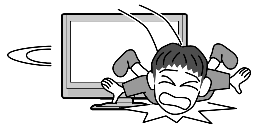
お知らせ

- お子様のいたずら防止などのため、オートターンを使えなくすることができます。
  くわしくは P.45 をご覧ください。
- メニュー画面を表示中にオートターンボタンを押しても、オートターンははたらきません。
- 左右で回転音に差が生じることがあります。

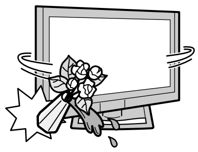
⚠注意 特にお子様にご注意ください。



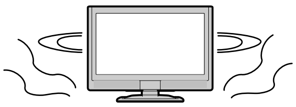
回転中に、指や物をはさまない。
テレビが回転したときに、指をはさみ危険です。



テレビにのったり、重い物をのせて回転させない。



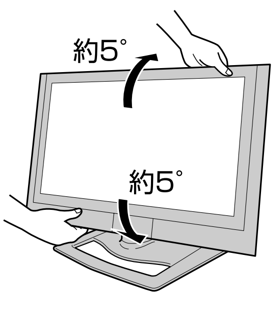
回転範囲には、物を置かない。



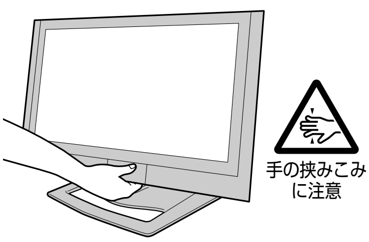
お願い!
長時間、連続回転させない。

上下の角度を調節する(手動)

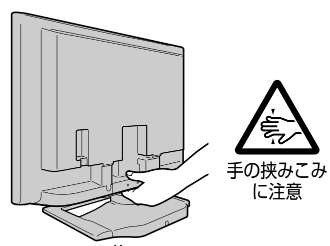
●角度調節は…
図のようにテレビ本体を持ち、上下の角度を調節します。



⚠注意 上下の角度を調節するときに、指をはさまないように気をつけてください。
けがの原因になることがあります。



前



後

メニュー機能の使いかた

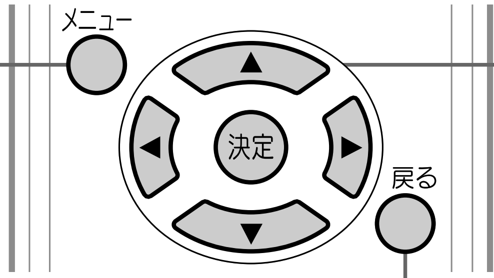
このテレビは画面を見ながら、画質や音質などいろいろな設定ができます。

基本的な設定のしかた

1

リモコンの（メニュー）を押すと、**メインメニュー画面**を表示します。

メニュー画面表示中は
メニューを終了します。



2

▲▼：項目を選びます。

（決定）：選んだ項目を決定して、次の画面に進みます。
（▶ も同じはたらきをします。）

◀ ▶：設定を変えます。
（調整します。）

（戻る）1 つ前の画面に戻ります。

メニュー機能で設定できる項目

画質設定

画質の設定をお好みにしたいときに調整できます。 P.30~33

- 映像モード切換 P.28
- 画質調整 →
  - 映像 P.30
  - 画質
  - 明るさ
  - 黒レベル
  - 色あい
  - 色のこさ
  - 色温度
  - DNR
- プロ調整 →
  - ガンマ補正 P.32
  - 色補正
  - DLE
  - 黒補正
  - DIP
  - CTI
- 画質リセット P.31
- デジタルシネマ P.31
- ＦＦＤ P.31

● 「プロ調整」は、映像モード P.28 が「マイベスト1」または「マイベスト2」のときに選べます。

音質設定

音質の設定をお好みにしたいときに調整できます。 P.34~39

- 音声モード切換 P.28
- 音質調整 →
  - 高音 P.34
  - 低音
  - バランス
  - 重低音
- 音質リセット P.35
- ヘッドホン調整 →
  - ヘッドホン高音 P.36
  - ヘッドホン低音
  - ヘッドホンバランス
- ソフトトーン P.39
- クリアトーン P.39
- クッキリボイス P.38
- サラウンド P.39
- レベルサウンド P.39

画面設定

画面の位置や幅と、画面サイズに関する設定ができます。 P.40~41

- 垂直位置調整 P.40
- 水平幅設定 P.41
- ＩＤ－１判定 P.41

メインメニュー画面

設定できる項目を表示します。選んだ項目は、青色で表示します。

画質設定 ▶	映像モード切換
音質設定	画質調整
画面設定	プロ調整
機能設定	画質リセット
初期設定	デジタルシネマ
ＰＣ設定	ＦＦＤ

▲▼で選択　戻るで戻る　▶決定で次へ　メニューで終了

選んだ項目の細かい設定項目や解説文を表示します。

この画面で使うリモコンのボタンをお知らせします。

機能設定

いろいろな機能を使うための設定をします。P.42～45

- 節約設定 → 電力量節約 P.42 / 無操作節電 / 無信号節電
- チャイルドロック P.44
- オートターン設定 P.45

初期設定

地上アナログ放送のチャンネル設定をします。P.47～51

- チャンネル自動設定 P.47
- チャンネル手動設定 P.49

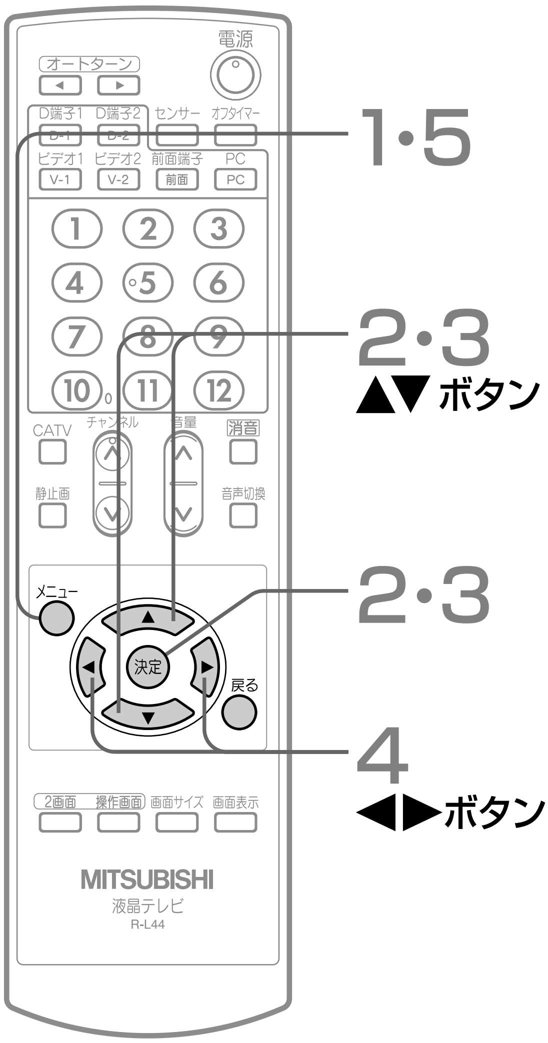
ＰＣ設定

パソコンを接続したときに設定します。P.59

- 位相調整
- 周波数調整
- 水平位置調整
- 垂直位置調整
- 水平解像度調整
- 垂直解像度調整
- 水平幅調整
- ＰＣ設定リセット

映像に合った画質や音質の設定を選ぶ（映像モード/音声モード）

5つの映像モード(ハイブライト、スタンダード、ナチュラル、マイベスト1、マイベスト2)と、3つの音声モード(映画、音楽、標準)から選ぶことができます。
それぞれの設定は、お好みに合わせて調整できます。P.30～35



例：映像モードを「ナチュラル」に切換えた

1 メニュー を押す

2 ▲▼で「画質設定」を選び、決定を押す

音声モードを切換えたいときは、「音質設定」を選びます。

3 ▲▼で「映像モード切換」を選び、決定を押す

音声モードを切換えたいときは、「音声モード切換」を選びます。

4 ◀または▶を押して、▷ナチュラル◁を選ぶ

押すごとに次のように切換わります。

→ハイブライト ⟷ スタンダード ⟷ ナチュラル ⟷ マイベスト1 ⟷ マイベスト2 →（ハイブライトに戻る）

音声モードを選ぶときは、次のように切換わります。

→映画 ⟷ 音楽 ⟷ 標準 →（映画に戻る）

5 メニュー を押す

お知らせ

- 映像モードと音声モードは、各入力（放送の種類やビデオ入力など）ごとに選ぶことができます。
- PC入力では、映像モードを切換えることはできません。「PC」に固定されます。

いとき

画質設定 ▶	映像モード切換
音質設定	画質調整
画面設定	プロ調整
機能設定	画質リセット
初期設定	デジタルシネマ
ＰＣ設定	ＦＦＤ

▲▼で選択　戻るで戻る　▶決定で次へ　メニューで終了

映像モード切換 ▶	映像モードを切り換えます
画質調整	
プロ調整	
画質リセット	
デジタルシネマ	
ＦＦＤ	

▲▼で選択　戻るで戻る　▶決定で次へ　メニューで終了

映像モード　▷ナチュラル　◁

◀▶で設定　戻るで戻る　メニューで終了

映像モードの種類

● ハイブライト
色調、画質ともにあざやかで、メリハリの効いた画質です。
お部屋が特に明るく、コントラスト感が要求されるときにおすすめします。

● スタンダード
標準的な画面です。一般的な視聴におすすめします。

● ナチュラル
より自然で、落ちついた色合い、画質に補正された画質です。

● マイベスト1、2
お好みに合わせて細かい調整ができます。P.32～33
お部屋の明るさ、視聴する番組やソフトに応じて最適になるよう、調整してお楽しみください。
工場出荷状態およびメニューの画質リセットを選んだときは、比較的暗い部屋で映画ソフトを楽しむのに適した設定になります。

● PC
PC入力専用の設定ができます。

音声モードの種類

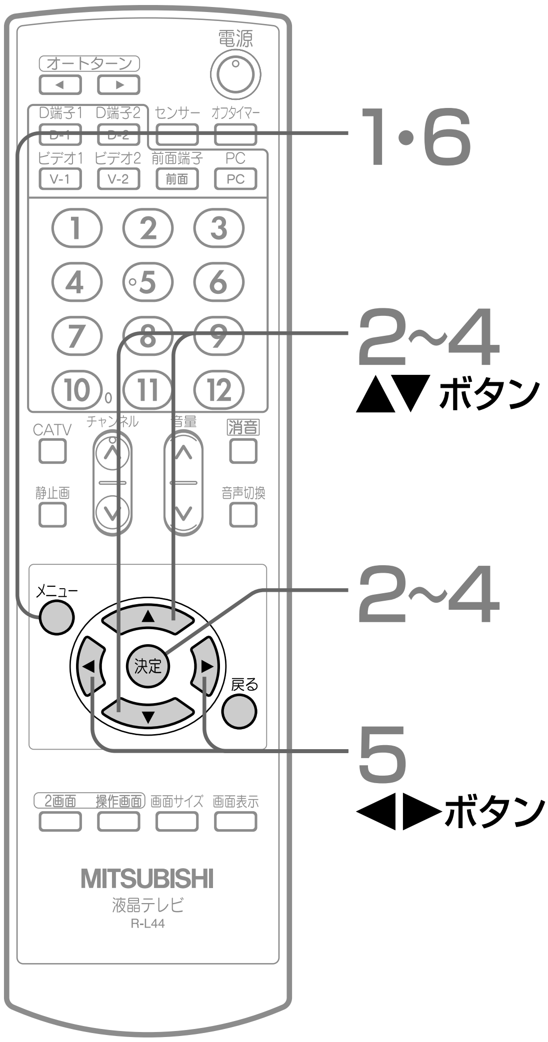
● 映画
聞きとりやすい音質になっています。
映画番組や映画ソフトを長時間見るときにおすすめします。

● 音楽
低音、高音を強調した設定になっています。
音楽番組や音楽ソフトを聞くときにおすすめします。

● 標準
標準的な音質です。一般的な視聴におすすめします。

画面を自由に調整する

映像モード(ハイブライト、スタンダード、ナチュラル、マイベスト1、マイベスト2)は、映像・画質・明るさ・黒レベル・色あい・色のこさ・色温度・DNRを調整することによって、設定を変えることができます。映像モードについては、 P.28～29 をご覧ください。



例：「ナチュラル」の「色のこさ」を調整した

準 備 映像モードを「ナチュラル」に切換える

1 メニュー を押す

2 ▲▼で「画質設定」を選び、 決定 を押す

3 ▲▼で「画質調整」を選び、 決定 を押す

4 ▲▼で「色のこさ」を選び、 決定 を押す

5 ◀ ▶ で設定を変える

◀ を押すと色が淡くなり、

▶ を押すと色が濃くなります。

■ **すべての画面の調整**(下欄の10項目)**は、**
手順3～5を変えるだけで同じようにできます。

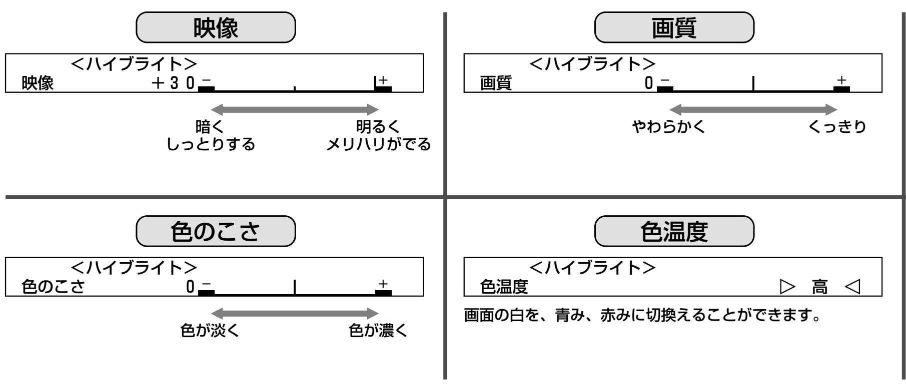
6 メニュー を押す

画面の調整項目と調整のしかた

◀ を押すと
バーが左方向に動きます。

▶ を押すと
バーが右方向に動きます。

設定値は−30～+30まで変化します。



いとき

画質設定 ▶	映像モード切換
音質設定	画質調整
画面設定	プロ調整
機能設定	画質リセット
初期設定	デジタルシネマ
ＰＣ設定	ＦＦＤ

▲▼で選択　戻るで戻る　▶決定で次へ　メニューで終了

映像モード切換	映像
画質調整 ▶	画質
プロ調整	明るさ
画質リセット	黒レベル
デジタルシネマ	色あい
ＦＦＤ	色のこさ
	色温度
	ＤＮＲ

▲▼で選択　戻るで戻る　▶決定で次へ　メニューで終了

映像	
画質	色のこさを調整します
明るさ	
黒レベル	
色あい	
色のこさ ▶	
色温度	
ＤＮＲ	

▲▼で選択　戻るで戻る　▶決定で次へ　メニューで終了

<ナチュラル　>
色のこさ　0 −　|　+

▲▼で項目選択◀▶で設定　戻るで戻る　メニューで終了

ここで画面の調整項目を変更することができます。
▲▼を押すごとに次のように切換わります。

映像 ⟷ 画質 ⟷ 明るさ ⟷ 黒レベル
DNR ⟷ 色温度 ⟷ 色のこさ ⟷ 色あい

画質リセットのしかた

選んでいる映像モードの画質調整に関する内容を、工場出荷時の状態に戻します。映像モードごとにリセットできます。(「デジタルシネマ」と「FFD」はリセットされません。)

1. メニュー を押す
2. ▲▼で「画質設定」を選び、決定を押す
3. ▲▼で「画質リセット」を選び、決定を押す
4. 下の画面が出たら、決定を押す(リセット完了)

ハイブライト　　画質リセット

戻るで戻る　決定でリセット

5. メニュー画面を終えるには、メニュー を押す

より美しい映像で見るために

● **お部屋の明るさに応じて**
「明るさ」で画面の明るさを調節してください。

● **テレビに近づいて見るときは**
「明るさ」で画面をやや暗めに、
「画質」で少しやわらかめに調節してください。

● **暗い映画などで、黒がつぶれぎみのときは**
「黒レベル」で黒つぶれが少なくなるように調節してください。

● **ノイズの多いビデオなどを再生するときは**
「色のこさ」で色を淡く調節してください。

お知らせ
PC入力では、映像、画質、明るさ、黒レベルのみ調整できます。

明るさ

<ハイブライト>
明るさ　＋３０ −　|　+
暗く ⟷ 明るく

黒レベル

<ハイブライト>
黒レベル　０ −　|　+
黒が暗くなる ⟷ 黒が明るくなる

色あい

<ハイブライト>
色あい　０ −　|　+
肌色が紫がかる ⟷ 肌色が緑がかる

DNR P.65

<ハイブライト>
ＤＮＲ　▷ オン ◁

▷オン◁で、映像のざらつきを少なくします。

デジタルシネマ P.65

デジタルシネマ　▷ オート ◁

▷オート◁で、映画番組や映画ソフトであることを自動的に検出し、映画フィルム本来の映像の美しさを忠実に再現します。

FFD

ＦＦＤ　▷モード２◁

動きに対するボケ感が改善されます。

大 ⟵ 効果 ⟶ 小
▷モード１◁　▷モード２◁　▷モード３◁　▷　オフ　◁

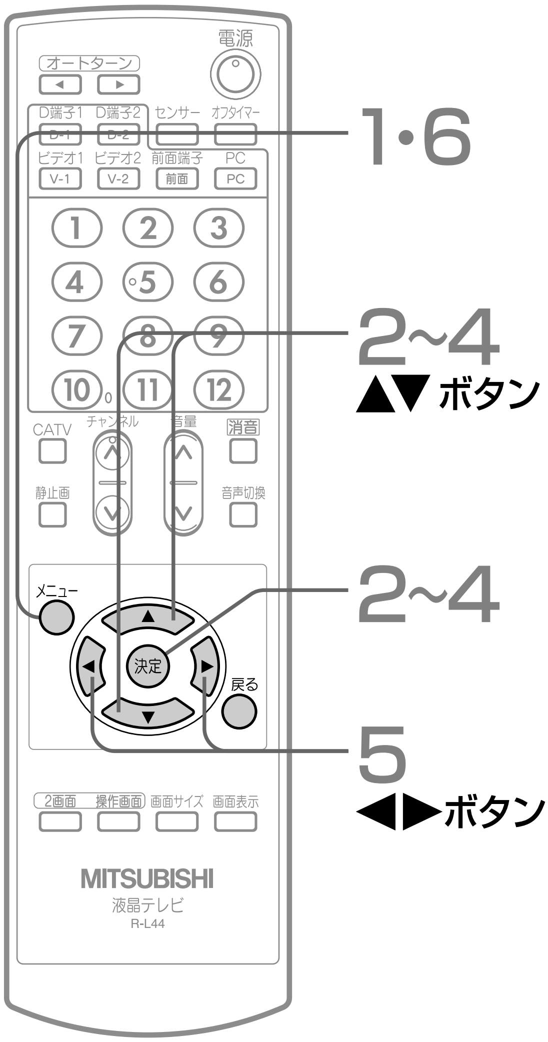
画面をさらに細かく調整する（プロ調整）

映像モードの「マイベスト1」と「マイベスト2」は、ガンマ補正・色補正・DLE・黒補正・DIP・CTIの設定を変えることができます。

お知らせ 「プロ調整」は画質の変化が大きいため、一度に複数項目の変更をせず、1項目変更するごとに通常の「画質調整」を変更して確認しながら設定していくと、比較的早くお好みの最良画質にすることができます。
「プロ調整」項目を変更した場合は、通常の「画質調整」P.30～31 の変更で、更に画質が向上する場合があります。

例：「マイベスト1」の「ガンマ補正」を調整

準備 映像モードを「マイベスト1」に切換える



1. メニュー を押す
2. ▲▼で「画質設定」を選び、決定 を押す
3. ▲▼で「プロ調整」を選び、決定 を押す
4. ▲▼で「ガンマ補正」を選び、決定 を押す
5. ◀ ▶で設定を変える
   押すごとに次のように切換わります。
   強 ⟷ 中 → 弱 → 強
6. メニュー を押す

プロ調整の調整項目と調整のしかた

◀または▶を押して設定を選びます。

ガンマ補正 P.65

＜マイベスト１＞
ガンマ補正 ▷ オフ ◁

ガンマ特性を入力信号に合わせて調整し、コントラスト感のある画質に仕上げます。

▷ 強 ◁：暗部のコントラスト感が強調されます。
▷ 中 ◁：標準の設定状態です。
▷ 弱 ◁：明部のコントラスト感が強調されます。
▷ オフ ◁：ガンマ補正がオフになります。

色補正

＜マイベスト１＞
色補正 ▷モード２◁

自然に見えるように色あいを補正します。

▷モード１◁：赤、青、緑などの原色を鮮やかに補正します。自然の風景などを見る場合におすすめします。
▷モード２◁：モード１よりも自然さと落ちつきを重視した設定です。
▷ オフ ◁：色補正がオフになります。

DLE P.65

＜マイベスト１＞
ＤＬＥ ▷ 弱 ◁

コントラストを保ち黒つぶれをなくす画質補正処理を行います。

▷ 強 ◁
▷ 中 ◁ 暗部の階調をなめらかにします。
▷ 弱 ◁
▷ オフ ◁：DLEがオフになります。

したいとき

画質設定 ▶	映像モード切換
音質設定	画質調整
画面設定	プロ調整
機能設定	画質リセット
初期設定	デジタルシネマ
ＰＣ設定	ＦＦＤ

▲▼で選択　戻るで戻る　▶決定で次へ　メニューで終了

映像モード切換	ガンマ補正
画質調整	色補正
プロ調整 ▶	ＤＬＥ
画質リセット	黒補正
デジタルシネマ	ＤＩＰ
ＦＦＤ	ＣＴＩ

▲▼で選択　戻るで戻る　▶決定で次へ　メニューで終了

ガンマ補正 ▶	
色補正	中間階調の明るさを切り換えます
ＤＬＥ	
黒補正	
ＤＩＰ	
ＣＴＩ	

▲▼で選択　戻るで戻る　▶決定で次へ　メニューで終了

＜マイベスト１＞
ガンマ補正　▷　中　◁

▲▼で項目選択◀▶で設定　戻るで戻る　メニューで終了

ここでプロ調整の調整項目を変更することができます。
▲▼を押すごとに次のように切換わります。

→ ガンマ補正 ⇔ 色補正 ⇔ DLE ⇔ 黒補正 ⇔ DIP ⇔ CTI →（ガンマ補正に戻る）

黒補正

＜マイベスト１＞
黒補正　▷　オフ　◁

▷ 強 ◁
▷ 弱 ◁ ：元の映像の黒レベルがセットアップされている映像ソースや、コントラスト感のない映像で、黒が締まります。
▷ オフ ◁：明部のコントラスト感が強調されます。

DIP P.65

＜マイベスト１＞
ＤＩＰ　▷　オフ　◁

▷ 強 ◁
▷ 中 ◁
▷ 弱 ◁ ：映像の輪郭を強調します。
▷ オフ ◁：DIPがオフになります。

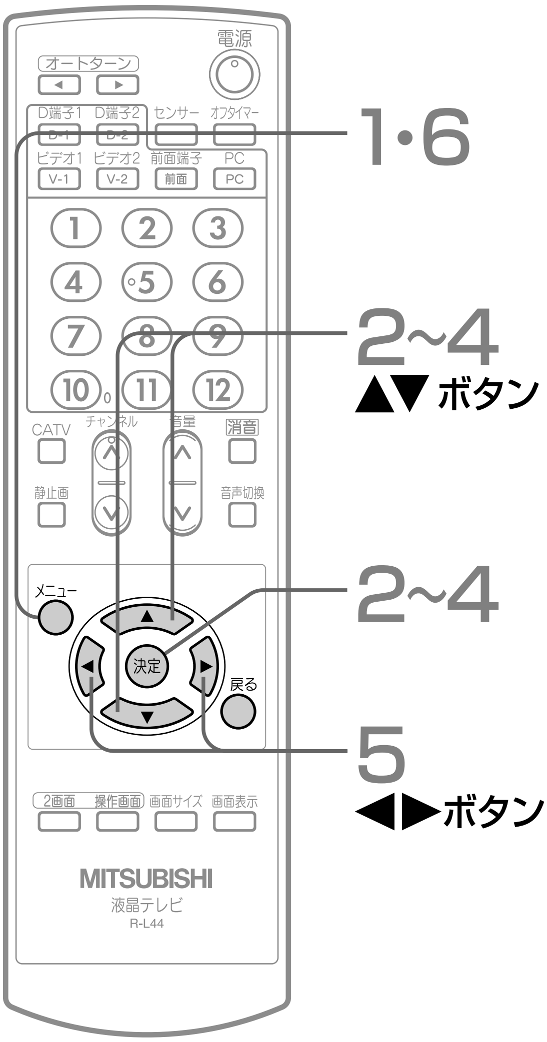
CTI

＜マイベスト１＞
ＣＴＩ　▷　弱　◁

▷ 強 ◁
▷ 中 ◁
▷ 弱 ◁ ：色の境界のにじみを改善します。
▷ オフ ◁：CTIがオフになります。

音を自由に調整する

音声モード(映画、音楽、標準)は、高音･低音･バランス･重低音の設定を調整することによって、設定を変えることができます。音声モードについては、P.28～29 をご覧ください。



例：「音楽」の「高音」を調整したいとき

準備 音声モードを「音楽」に切換える

1 メニュー ◯ を押す

2 ▲▼で「音質設定」を選び、(決定)を押す

3 ▲▼で「音質調整」を選び、(決定)を押す

4 ▲▼で「高音」を選び、(決定)を押す

5 ◀ ▶ で設定を変える

◀ を押すとスピーカの高音が弱くなり、
▶ を押すとスピーカの高音が強くなります。

■ **すべての音の調整**(下欄の4項目)**は、**
手順4～5を変えるだけで同じようにできます。

6 メニュー ◯ を押す

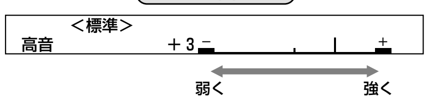
音の調整項目と調整のしかた

◀ を押すと
バーが左方向に動きます。

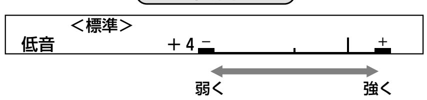
▶ を押すと
バーが右方向に動きます。

設定値は－6～＋6まで変化します。

高音



低音



画質設定	音声モード切換
音質設定 ▶	音質調整
画面設定	音質リセット
機能設定	ヘッドホン調整
初期設定	ソフトトーン
ＰＣ設定	クリアトーン
	クッキリボイス
	サラウンド
	レベルサウンド

▲▼で選択　戻るで戻る　▶決定で次へ　メニューで終了

音声モード切換	高音
音質調整 ▶	低音
音質リセット	バランス
ヘッドホン調整	重低音
ソフトトーン	
クリアトーン	
クッキリボイス	
サラウンド	
レベルサウンド	

▲▼で選択　戻るで戻る　▶決定で次へ　メニューで終了

高音 ▶	
低音	スピーカの
バランス	高音を調整します
重低音	

▲▼で選択　戻るで戻る　▶決定で次へ　メニューで終了

＜音楽＞
高音　＋６ − ＋

▲▼で項目選択◀▶で設定　戻るで戻る　メニューで終了

ここで音の調整項目を変更することができます。
▲▼を押すごとに次のように切換わります。

→高音 ⇔ 低音 ←
→重低音 ⇔ バランス←

音質リセットのしかた

選んでいる音声モードの音質調整に関する内容を、工場出荷時の状態に戻します。音声モードごとにリセットできます。

1. メニュー を押す
2. ▲▼で「音質設定」を選び、決定を押す
3. ▲▼で「音質リセット」を選び、決定を押す
4. 下の画面が出たら、決定を押す（リセット完了）

   標準　　　音質リセット

   戻るで戻る　決定でリセット

5. メニュー画面を終えるには、メニュー を押す

テレビを使いこなす

音を自由に調整する

バランス

＜標準＞
バランス　０ − ＋

左スピーカの音が大きく　右スピーカの音が大きく

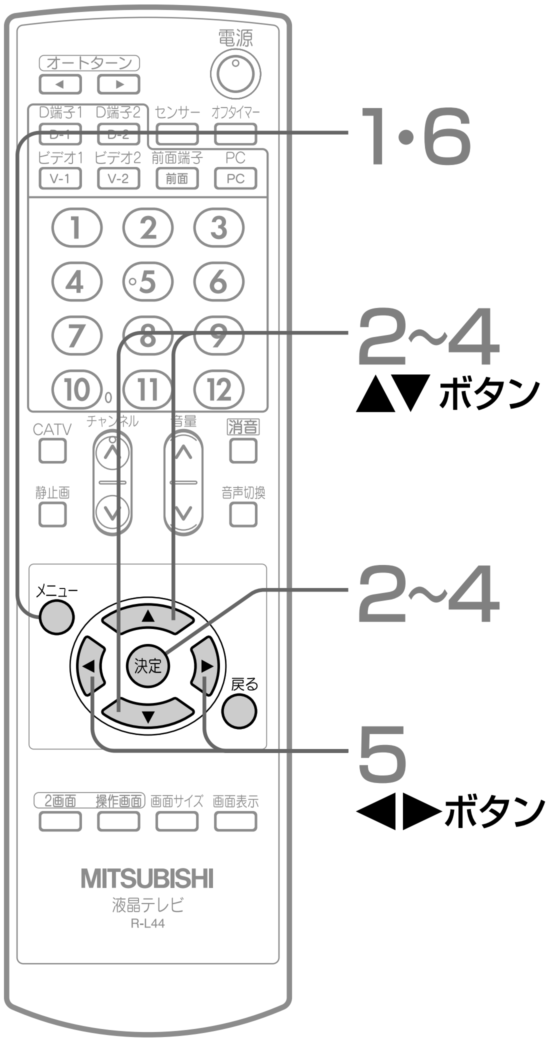
重低音

＜標準＞
重低音　▷　弱　◁

▷ 強 ◁
▷ 弱 ◁ }スピーカの低音が大きくなり、迫力のある音になります。
▷ オフ ◁：重低音がオフになります。

ヘッドホンの調整をする

ヘッドホンも高音・低音・バランスの設定を調整することができます。



例：ヘッドホンの「低音」を調整したいとき

1 メニュー を押す

2 ▲▼で「音質設定」を選び、決定を押す

3 ▲▼で「ヘッドホン調整」を選び、決定を押す

4 ▲▼で「ヘッドホン低音」を選び、決定を押す

5 ◀ ▶で設定を変える

◀を押すとヘッドホンの低音が弱くなり、
▶を押すとヘッドホンの低音が強くなります。

■ **すべてのヘッドホンの調整**(下欄の3項目)**は、**
手順4～5を変えるだけで同じようにできます。

6 メニュー を押す

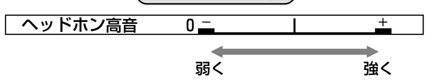
ヘッドホンの調整項目と調整のしかた

◀を押すと
バーが左方向に動きます。

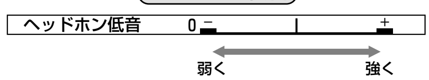
▶を押すと
バーが右方向に動きます。

設定値は－6～＋6まで変化します。

ヘッドホン高音



ヘッドホン低音



画質設定 **音質設定** ▶ 画面設定 機能設定 初期設定 ＰＣ設定	音声モード切換 音質調整 音質リセット ヘッドホン調整 ソフトトーン クリアトーン クッキリボイス サラウンド レベルサウンド
▲▼で選択　戻るで戻る	▶決定で次へ　メニューで終了

音声モード切換 音質調整 音質リセット **ヘッドホン調整** ▶ ソフトトーン クリアトーン クッキリボイス サラウンド レベルサウンド	ヘッドホン高音 ヘッドホン低音 ヘッドホンバランス
▲▼で選択　戻るで戻る	▶決定で次へ　メニューで終了

ヘッドホン高音 **ヘッドホン低音** ▶ ヘッドホンバランス	ヘッドホンの 低音を調整します
▲▼で選択　戻るで戻る	▶決定で次へ　メニューで終了

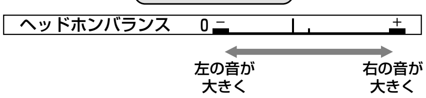
ヘッドホン低音　＋５ －　　　　＋

▲▼で項目選択◀▶で設定　戻るで戻る　メニューで終了

ここでヘッドホンの調整項目を変更することができます。
▲▼を押すごとに次のように切換わります。

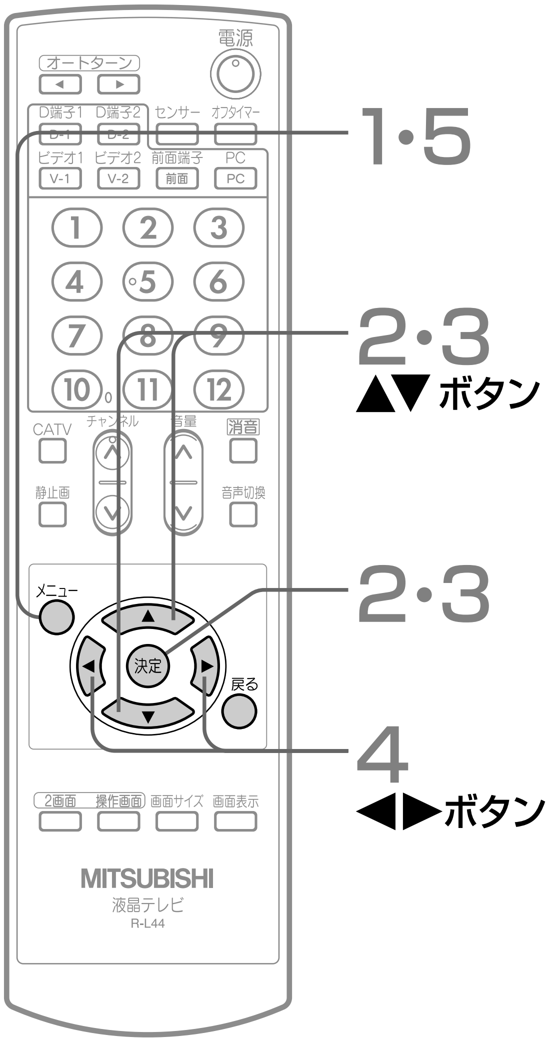
→ ヘッドホン高音 ⇔ ヘッドホン低音 ← ヘッドホンバランス ←

ヘッドホンバランス



聞きやすい音声にする（ソフトトーン/クリアトーン/クッキリボイス/サラウンド/レベルサウンド）

CM（ステレオ）時の音量を自動的に下げる「ソフトトーン」や、高音を強調してニュース番組などを聞こえやすくする「クリアトーン」など、お好みに合わせて音声を設定できます。



例：「クッキリボイス」を設定したいとき

1 （メニュー）を押す

2 ▲▼で「音質設定」を選び、（決定）を押す

3 ▲▼で「クッキリボイス」を選び、（決定）を押す

4 ◀または▶を押して、▷オン◁を選ぶ

押すごとに　オン ⟷ オフ　と切換わります。

5 （メニュー）を押す

画質設定 音質設定 ▶ 画面設定 機能設定 初期設定 ＰＣ設定	音声モード切換 音質調整 音質リセット ヘッドホン調整 ソフトトーン クリアトーン クッキリボイス サラウンド レベルサウンド

▲▼で選択　戻るで戻る　▶決定で次へ　メニューで終了

音声モード切換 音質調整 音質リセット ヘッドホン調整 ソフトトーン クリアトーン クッキリボイス ▶ サラウンド レベルサウンド	小さな声が 聞き取りやすくなり 大きな音をおさえます

▲▼で選択　戻るで戻る　▶決定で次へ　メニューで終了

クッキリボイス　▷ オン ◁

◀▶で設定　戻るで戻る　メニューで終了

CMの音をおさえる(ソフトトーン)

番組本編がモノラル放送や二重音声(二ヵ国語)放送のときにステレオ放送のCMが始まると、CMの音が大きく聞こえることがあります。「ソフトトーン　▷オン◁」にすると、ステレオ放送の音量が約3dB小さくなります。深夜に二重音声(二ヵ国語)放送を見るときなど、便利に使えます。

「ソフトトーン　▷オン◁」にすると

CM(ステレオ放送)が始まったとき、
→自動的に音が小さくなります。

CMが終ると、
→もとの音量に戻ります。

● 番組本編がステレオ放送のときは、CMが始まってもソフトトーンの効果は得られません。

通常の音で聞きにくいとき(クリアトーン)

「クリアトーン　▷オン◁」にすると、高音が強く設定されます。
アナウンサーや人の会話がより聞きやすくなります。

● 雑音が気になるときは、「クリアトーン　▷オフ◁」に設定してください。

声を聞こえやすくする(クッキリボイス)

「クッキリボイス　▷オン◁」にすると、大きな効果音をおさえ、聞きとりにくい小さな声を強調します。

● じっくり映画を見たいときなどに最適です。

音声の臨場感を再現する(サラウンド)

「サラウンド　▷オン◁」にすると、音声の奥行き感や拡がり感が強調されます。
音楽番組などに適しています。

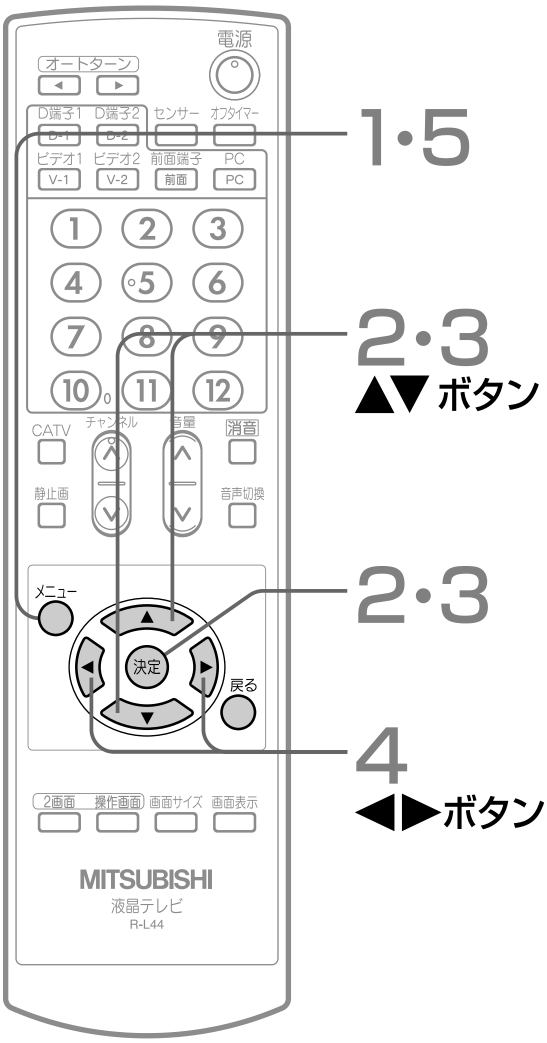
● 番組(モノラル放送など)によっては、サラウンド効果があまり効かない場合があります。

音量レベルをそろえる(レベルサウンド)

「レベルサウンド　▷オン◁」にすると、チャンネルや入力を切換えたときに音が大きくなりすぎないように音量をおさえます。

画面設定をする

映像が画面の中央からずれているときは、「垂直位置調整」で映像をお好みの位置にして見ることができます。
画面の左右が切れたり黒い帯が出たりするときは、「水平幅設定」を切換えてください。
「ID-1判定」では、画面サイズ情報(ID-1)があるビデオなどの画面サイズを自動で切換えられるようにできます。



お知らせ

- 「垂直位置調整」は、画面サイズごとに調整することができます。
- 画面サイズについては P.18～19 をご覧ください。

垂直位置を調整する

1 メニュー を押す

2 ▲▼で「画面設定」を選び、決定 を押す

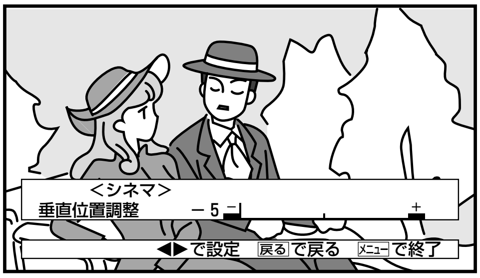
画質設定 音質設定 画面設定 ▶ 機能設定 初期設定 ＰＣ設定	垂直位置調整 水平幅設定 ＩＤ－１判定
▲▼で選択 戻るで戻る ▶決定で次へ メニューで終了	

3 ▲▼で「垂直位置調整」を選び、決定 を押す

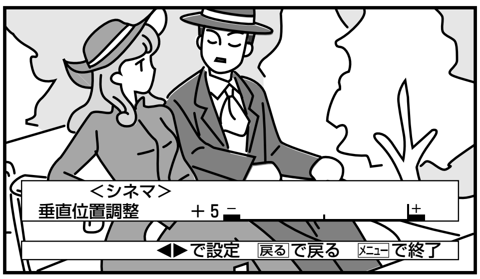
垂直位置調整 ▶ 水平幅設定 ＩＤ－１判定	画面の垂直位置を 調整します
▲▼で選択 戻るで戻る ▶決定で次へ メニューで終了	

4 ◀ ▶で設定を変える

設定値は－5～＋5まで変化します。



◀ を押すと、映像が下に移動します



▶ を押すと、映像が上に移動します

5 メニュー を押す

水平幅の設定を切換える

1 メニュー を押す

2 ▲▼で「画面設定」を選び、決定を押す

画質設定 音質設定 画面設定 ▶ 機能設定 初期設定 ＰＣ設定	垂直位置調整 水平幅設定 ＩＤ－１判定

▲▼で選択　戻るで戻る　▶決定で次へ　メニューで終了

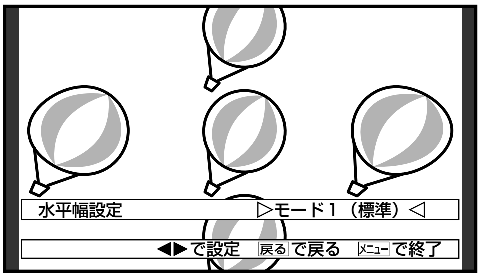
3 ▲▼で「水平幅設定」を選び、決定を押す

垂直位置調整 水平幅設定 ▶ ＩＤ－１判定	ノーマル、 ダイナミックの 水平幅を切り換えます

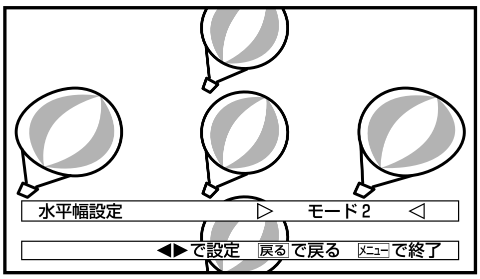
▲▼で選択　戻るで戻る　▶決定で次へ　メニューで終了

4 ◀ ▶で設定を変える

押すごとに次のように切換わります。



⬍



画面左右の幅が少し広くなります。

5 メニュー を押す

お知らせ　ハイビジョン(1125i、750p)の映像では、はたらきません。

ビデオ入力の画面サイズを自動で切換える

1 メニュー を押す

2 ▲▼で「画面設定」を選び、決定を押す

画質設定 音質設定 画面設定 ▶ 機能設定 初期設定 ＰＣ設定	垂直位置調整 水平幅設定 ＩＤ－１判定

▲▼で選択　戻るで戻る　▶決定で次へ　メニューで終了

3 ▲▼で「ID-1判定」を選び、決定を押す

垂直位置調整 水平幅設定 ＩＤ－１判定 ▶	ビデオ入力の 画面サイズを 自動で切り換えます

▲▼で選択　戻るで戻る　▶決定で次へ　メニューで終了

4 ◀または▶を押して、▷オン◁を選ぶ

押すごとに　オン ⟷ オフ　と切換わります。

ＩＤ－１判定　▷　オン　◁

◀▶で設定　戻るで戻る　メニューで終了

ID-1信号があるDVDなどをビデオ1、ビデオ2、前面入力の映像で接続したときに、画面サイズが自動で切換わります。

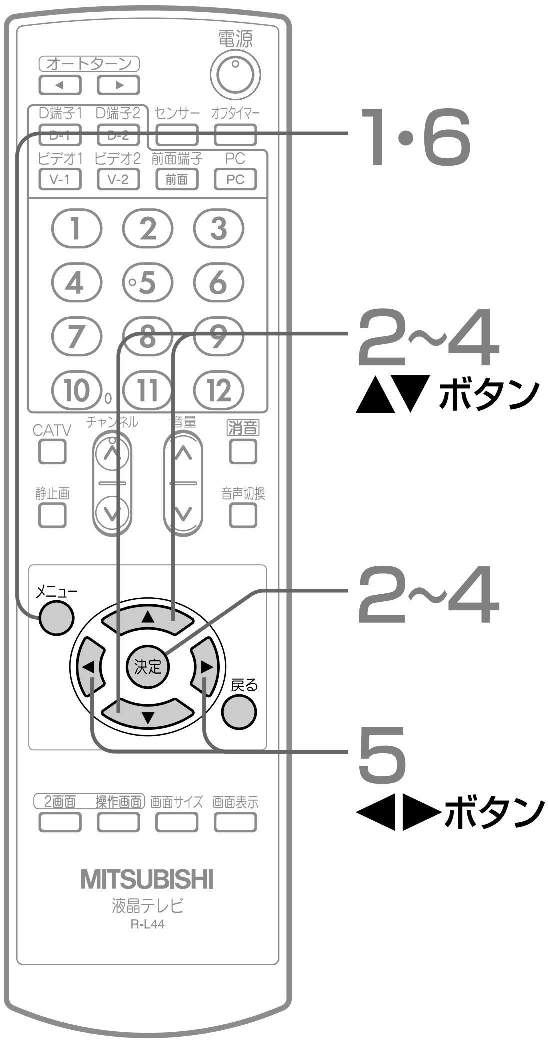
5 メニュー を押す

お知らせ

- D端子接続の映像では、はたらきません。
- 次のようなときは、▷オフ◁に設定してください。
  - ・DVDやデジタル放送を録画したビデオテープで正常に動作しないとき
  - ・ビデオのスチルや早送り、巻戻しをするときに、画面サイズが変化するのが気になるとき

節電する

いろいろな節約の設定ができます。



電力量を節約するとき

1 メニュー を押す

2 ▲▼で「機能設定」を選び、決定を押す

画質設定	節約設定
音質設定	チャイルドロック
画面設定	オートターン設定
機能設定 ▶	
初期設定	
ＰＣ設定	

▲▼で選択　戻るで戻る　▶決定で次へ　メニューで終了

3 ▲▼で「節約設定」を選び、決定を押す

節約設定 ▶	電力量節約
チャイルドロック	無操作節電
オートターン設定	無信号節電

▲▼で選択　戻るで戻る　▶決定で次へ　メニューで終了

4 ▲▼で「電力量節約」を選び、決定を押す

電力量節約 ▶	
無操作節電	画面の明るさをおさえて
無信号節電	電力を節約します

▲▼で選択　戻るで戻る　▶決定で次へ　メニューで終了

5 ◀または▶を押して、▷オン◁を選ぶ

押すごとに　オン ⟷ オフ　と切換わります。

電力量節約	▷　オン　◁

◀▶で設定　戻るで戻る　メニューで終了

6 メニュー を押す

節電機能について

● **電力量節約**
画面の明るさをおさえ、消費電力を節約します。

● **無操作節電**
テレビの消し忘れを防ぎます。約3時間テレビを操作しなかった場合、自動的に電源が切れます。

● **無信号節電**
テレビの消し忘れを防ぎます。放送終了後など、映像信号がなくなった状態で約10分経つと、自動的に電源が切れます。

無操作節電するとき

1 メニュー ◯ を押す

2 ▲▼で「機能設定」を選び、(決定)を押す

画質設定 音質設定 画面設定 機能設定 ▶ 初期設定 ＰＣ設定	節約設定 チャイルドロック オートターン設定
▲▼で選択　戻るで戻る	▶決定で次へ　メニューで終了

3 ▲▼で「節約設定」を選び、(決定)を押す

節約設定 ▶ チャイルドロック オートターン設定	電力量節約 無操作節電 無信号節電
▲▼で選択　戻るで戻る	▶決定で次へ　メニューで終了

4 ▲▼で「無操作節電」を選び、(決定)を押す

電力量節約 無操作節電 ▶ 無信号節電	３時間操作しないと 電源をオフします
▲▼で選択　戻るで戻る	▶決定で次へ　メニューで終了

5 ◀または▶を押して、▷オン◁を選ぶ

押すごとに　オン ⟷ オフ　と切換わります。

無操作節電	▷　オン　◁

◀▶で設定　戻るで戻る　メニューで終了

6 メニュー ◯ を押す

■ 電源が切れる1分前から

「無操作節電　1分」と表示されます。引き続き見るときは、音量を変えるなどリモコン操作をしてください。

無信号節電するとき

1 メニュー ◯ を押す

2 ▲▼で「機能設定」を選び、(決定)を押す

画質設定 音質設定 画面設定 機能設定 ▶ 初期設定 ＰＣ設定	節約設定 チャイルドロック オートターン設定
▲▼で選択　戻るで戻る	▶決定で次へ　メニューで終了

3 ▲▼で「節約設定」を選び、(決定)を押す

節約設定 ▶ チャイルドロック オートターン設定	電力量節約 無操作節電 無信号節電
▲▼で選択　戻るで戻る	▶決定で次へ　メニューで終了

4 ▲▼で「無信号節電」を選び、(決定)を押す

電力量節約 無操作節電 無信号節電 ▶	１０分間無信号になると 電源をオフします
▲▼で選択　戻るで戻る	▶決定で次へ　メニューで終了

5 ◀または▶を押して、▷オン◁を選ぶ

押すごとに　オン ⟷ オフ　と切換わります。

無信号節電	▷　オン　◁

◀▶で設定　戻るで戻る　メニューで終了

6 メニュー ◯ を押す

■ 電源が切れる1分前から

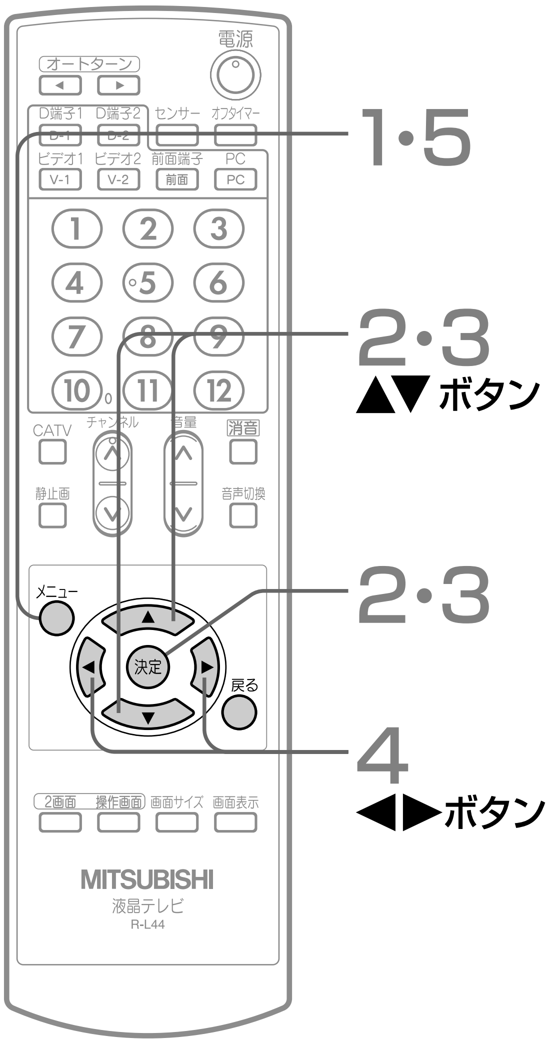
「無信号節電　1分」と表示されます。

お知らせ

2画面の組合わせによっては、電源が切れない場合があります。
ビデオがブルーバックのときは、はたらきません。

いたずら防止のための設定をする（チャイルドロック/オートターン設定）

本体前面のボタン操作を無効にしたり（チャイルドロック）、リモコンでテレビの向きを変える機能（オートターン）を無効にするための設定ができます。小さなお子様のいたずらを防げます。
本体前面ボタンについては P.13 、オートターンについては P.25 をご覧ください。



本体前面ボタンを無効にする

1 メニュー を押す

2 ▲▼で「機能設定」を選び、決定 を押す

画質設定 音質設定 画面設定 機能設定 ▶ 初期設定 ＰＣ設定	節約設定 チャイルドロック オートターン設定
▲▼で選択　戻るで戻る	▶決定で次へ　メニューで終了

3 ▲▼で「チャイルドロック」を選び、決定 を押す

節約設定 チャイルドロック ▶ オートターン設定	本体ボタンを ロックします
▲▼で選択　戻るで戻る	▶決定で次へ　メニューで終了

4 ◀または▶を押して、▷オン◁を選ぶ

押すごとに　オン ⟷ オフ　と切換わります。

チャイルドロック	▷　オン　◁

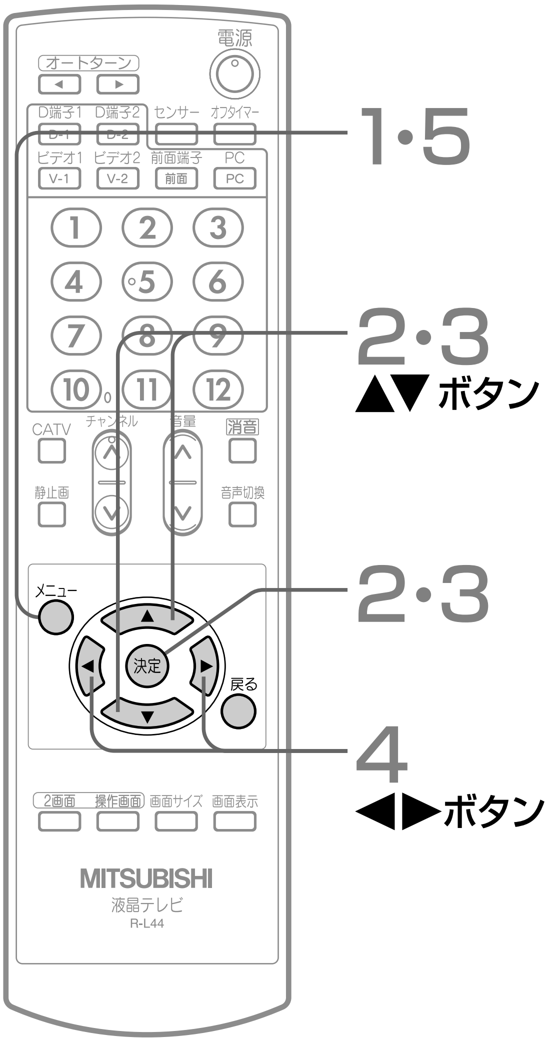
◀▶で設定　戻るで戻る　メニューで終了

5 メニュー を押す

■ 設定を解除したいときは

次のどちらかの操作を行なってください。

- 手順1〜3を行ない、手順4で▷オフ◁を選ぶ。
- 本体前面の入力切換ボタンを「チャイルドロック　オフ」と表示されるまで（約7秒間）押しつづける。



オートターンを無効にする

1 メニュー を押す

2 ▲▼で「機能設定」を選び、決定を押す

画質設定 音質設定 画面設定 機能設定 ▶ 初期設定 ＰＣ設定	節約設定 チャイルドロック オートターン設定
▲▼で選択 戻るで戻る ▶決定で次へ メニューで終了	

3 ▲▼で「オートターン設定」を選び、決定を押す

節約設定 チャイルドロック オートターン設定 ▶	リモコンでテレビが 回るようにします
▲▼で選択 戻るで戻る ▶決定で次へ メニューで終了	

4 ◀または▶を押して、▷オフ◁を選ぶ

押すごとに オン ◀▶ オフ と切換わります。

オートターン	▷ オン ◁
◀▶で設定 戻るで戻る メニューで終了	

5 メニュー を押す

チャンネル設定をする

UHF放送やCATV放送を見るにはチャンネル設定が必要です。チャンネルは、24個まで設定することができます。

チャンネル設定の進めかた

「地域コード一覧表」を見る。P.62~64

↓

お住まいの地域に最も近い都市名で、チャンネルボタン、放送局、受信チャンネルのすべてが一致していますか?

- はい → チャンネル自動設定で、地域コードを入力してチャンネル設定をします。P.47
- いいえ → その他に
  - ●CATVで受信している
  - ●わからない

  → チャンネル自動設定で、地域コードを入力せずにチャンネル設定をします。P.47

地上デジタル放送の準備のための
「アナログ周波数変更(アナアナ変換)」が実施された地域にお住まいの方
→ チャンネル自動設定で、地域コードを入力せずにチャンネル設定をします。P.47

↓

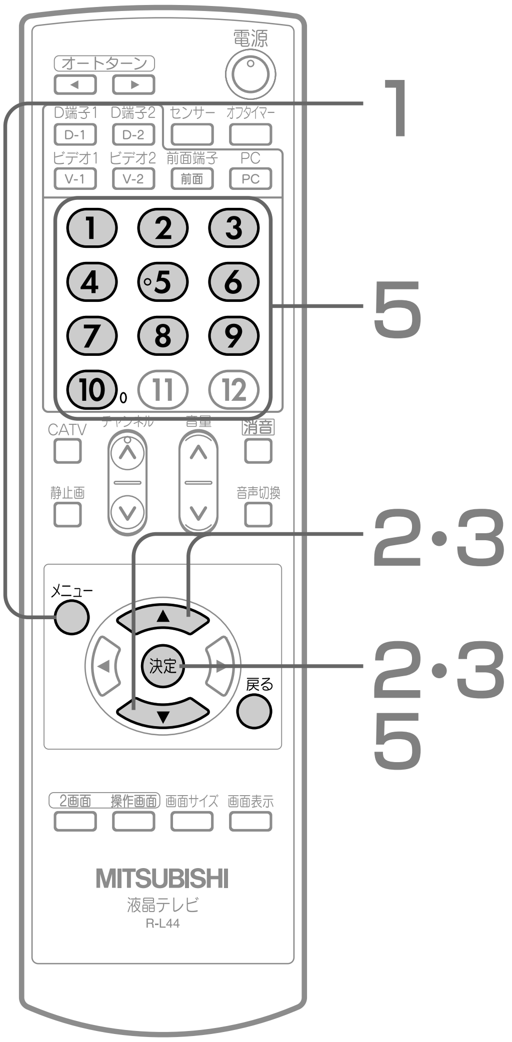
チャンネルが正しく設定されているか確認してください。

- 正しく設定できた。
- 一部のチャンネルが映らない。チャンネルと放送局の番号が違う。
  → チャンネル手動設定で追加や変更をする。P.49
- 映りが悪いので削除したいチャンネルがある。
  → チャンネル手動設定のスキップ設定でチャンネルを削除する。P.49

↓

チャンネル設定完了です。

チャンネル自動設定をする



1 メニュー を押す

2 ▲▼で「初期設定」を選び、(決定)を押す

画質設定 音質設定 画面設定 機能設定 初期設定 ▶ ＰＣ設定	チャンネル自動設定 チャンネル手動設定
▲▼で選択　戻るで戻る　▶決定で次へ　メニューで終了	

3 ▲▼で「チャンネル自動設定」を選び、(決定)を押す

チャンネル自動設定 ▶ チャンネル手動設定	地上アナログの チャンネルを 自動で設定します
▲▼で選択　戻るで戻る　▶決定で次へ　メニューで終了	

4 「地域コード一覧表」 P.62〜64 を見る

お住まいの地域に最も近い都市名で、チャンネルボタン、放送局、受信チャンネルのすべてが一致しているかどうかを確認してください。

手順4で、すべてが一致している場合

一致しなかった場合、CATVで受信している場合、「アナログ周波数変更(アナアナ変換)」された地域にお住まいの場合、わからない場合は手順5は行わず、手順6へ進んでください。

5 チャンネルボタン①〜⑩で「地域コード」を入力して、(決定)を押す

たとえば東京(013)の場合、⑩①③と押します。
間違えたときは、⑪(消去)を押して入力し直してください。

地域コード設定　０１３
取扱説明書の地域コードを０－９ボタンか
上下ボタンで入力し、決定ボタンを押してください。
地域コードがわからないときは－－－で
決定ボタンを押してください。
＜１１ボタンで－－－に戻せます＞

▲▼で＋－　戻るで戻る　決定でスタート

↓

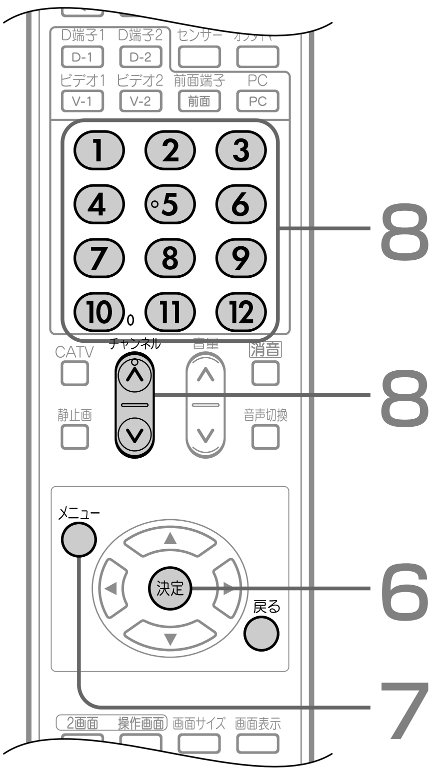
地域コード設定中　1

戻るでストップ

数字は地域コード一覧表に従って、自動的に切換わります。

● 設定中に 戻る を押すと、設定を中断できます。

次ページへつづく



メモ

- **地域コードを入力してチャンネル自動設定をすると、**
  - ・リモコンのチャンネルボタン①～⑫に地域コード一覧表に従って自動的に設定されます。
- **地域コードを入力せずに（地域コード「－－－」で）チャンネル自動設定をすると、**
  - ・リモコンのチャンネルボタン①～⑫のうちVHF放送のないボタンにUHF放送などが自動的に設定されます。
  - ・チャンネルボタン①または②に放送のないチャンネルが設定されます。この放送のないチャンネルは、AV出力端子のない機器（ゲーム機など）を接続して見るときに使用します。（CATV放送が視聴できる地域では、このようにならないことがあります。）
  - ・受信できる放送チャンネルが多い場合、チャンネルボタン⑫まで順に自動設定されたあと、ひきつづきC1～C12に自動設定が行われます。
- **チャンネル自動設定の終了後、**
  - ・設定したチャンネルは、①～⑫またはチャンネル∧∨（順・逆）で選局できます。
  - ・お好みのチャンネルボタンに設定し直したいときや、画面表示をリモコンのチャンネルボタンに合わせたいときは、チャンネル手動設定で変更してください。P.49

手順4で、一致しなかった場合

その他に、CATVで受信している場合、「アナログ周波数変更」された地域にお住まいの場合、わからない場合は手順6を行ってください。手順5を行った場合は、手順6は必要ありません。

6 「地域コード」を入力せずに（「－－－」のままで）、決定を押す

入力してしまったときは、チャンネルボタン⑪（消去）を押すと「－－－」になります。

地域コード設定　－－－
取扱説明書の地域コードを 0 － 9 ボタンか
上下ボタンで入力し、決定ボタンを押してください。
地域コードがわからないときは－－－で
決定ボタンを押してください。
＜１１ボタンで－－－に戻せます＞

▲▼で＋－　戻るで戻る　決定でスタート

↓

チャンネル自動設定中　1

戻るでストップ

数字は１～６２（VHF/UHF）のあと、C13～C63まで自動的に切換わります。

設定中はざらざらした画面（ノイズ）になることがあります。
設定が終るまで、しばらくお待ちください。

- 設定中に戻るを押すと、設定を中断できます。

7 自動設定が終って下の画面が表示されたら、メニューを押す

自動設定が終了しました
チャンネルを確認して下さい
受信できない時は、アンテナを確認し、
地域コードを－－－にして再度行ってみて下さい。

戻るで戻る　メニューで終了

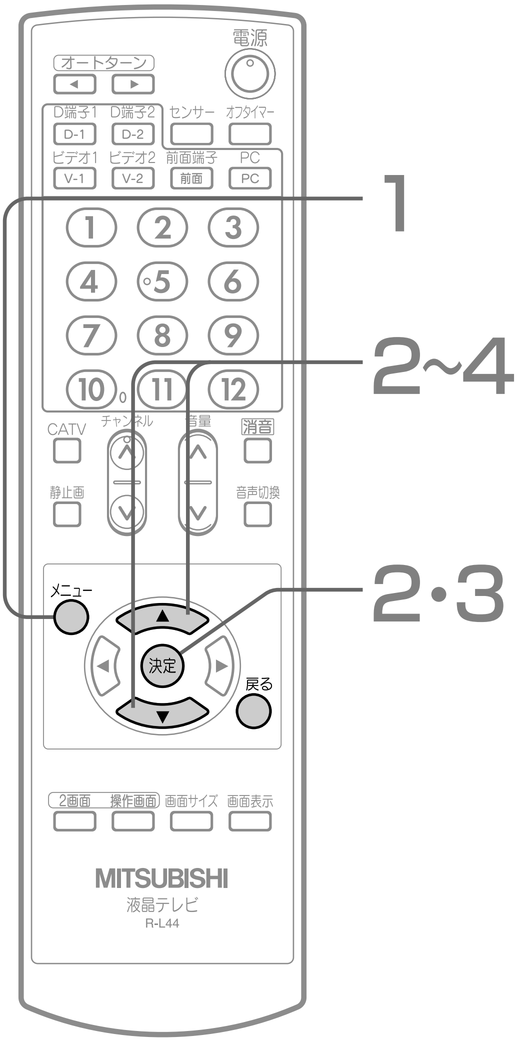
8 チャンネルボタン①～⑫やチャンネル∧∨を押してみて、正しく設定されたかどうかを確認する

正しく設定できなかった場合

- 受信できないチャンネルがある場合
- お好みのチャンネルボタンに設定し直したいとき
- 画面表示をリモコンのチャンネルボタンに合わせたいとき
- 映りが悪いので受信したくないチャンネルがある場合

➡「チャンネル手動設定」で変更してください。P.49

チャンネルの追加や変更などをする(チャンネル手動設定)



1 メニュー を押す

2 ▲▼で「初期設定」を選び、決定を押す

画質設定	チャンネル自動設定
音質設定	チャンネル手動設定
画面設定	
機能設定	
初期設定 ▶	
ＰＣ設定	

▲▼で選択　戻るで戻る　▶決定で次へ　メニューで終了

3 ▲▼で「チャンネル手動設定」を選び、決定を押す

チャンネル自動設定	
チャンネル手動設定 ▶	地上アナログの 選局、スキップ、ＧＲを 設定します

▲▼で選択　戻るで戻る　▶決定で次へ　メニューで終了

チャンネルの追加や変更をしたいとき

例：リモコンのチャンネルボタン②を押したときに、UHF放送の32チャンネルが映るようにする

4 ▲▼でカーソルを「ボタン2」に合わせる

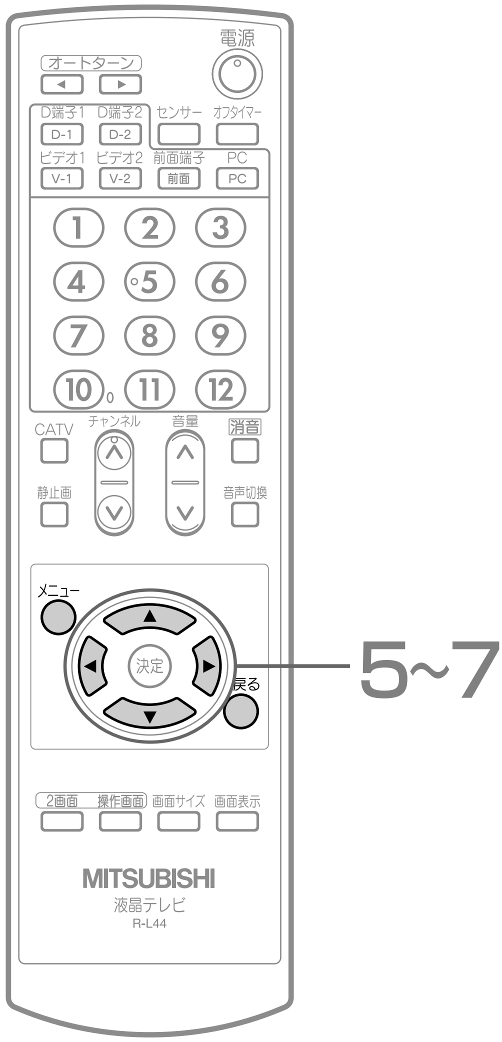
カーソル → ボタン2

ボタン	選局	表示	微調整	スキップ	ＧＲ
1	1	1	0	しない	オン
2	2	2	0	しない	オン
3	3	3	0	しない	オン
4	4	4	0	しない	オン
5	１６	１６	0	しない	オン
6	6	6	0	しない	オン
7	４２	４２	0	しない	オン
8	8	8	0	しない	オン
9	４６	４６	0	しない	オン
１０	１０	１０	0	しない	オン
１１	３８	３８	0	しない	オン
１２	１２	１２	0	しない	オン

▲▼でボタン選択
１／２ページ　◀▶で項目選択　戻るで戻る　メニューで終了

● CATV放送のチャンネル設定をするときや、チャンネルボタン①～⑫に空き番号がないときは、「ボタン12」のところで▼を押すと、2／2ページが表示され、同様にC1～C12にチャンネルの設定ができます。

次ページへつづく



5 ◀▶でカーソルを「選局」に合わせて、▲▼で「32」を選ぶ

ボタン	選局	表示	微調整	スキップ	GR
1	1	1	0	しない	オン
2	32	32	0	しない	オン
3	3	3	0	しない	オン
4	4	4	0	しない	オン
5	16	16	0	しない	オン
6	6	6	0	しない	オン
7	42	42	0	しない	オン
8	8	8	0	しない	オン
9	46	46	0	しない	オン
10	10	10	0	しない	オン
11	38	38	0	しない	オン
12	12	12	0	しない	オン

▲▼で設定
1／2ページ　◀▶で項目選択　戻るで戻る　メニューで終了

● 「表示」の番号もいっしょに切換わります。

画面表示をリモコンのチャンネルボタンと合わせたいとき

手順5で表示させた番号と同じでよい場合は、手順6は行いません。

6 ◀▶でカーソルを「表示」に合わせて、▲▼で「2」を選ぶ

ボタン	選局	表示	微調整	スキップ	GR
1	1	1	0	しない	オン
2	32	2	0	しない	オン
3	3	3	0	しない	オン
4	4	4	0	しない	オン
5	16	16	0	しない	オン
6	6	6	0	しない	オン
7	42	42	0	しない	オン
8	8	8	0	しない	オン
9	46	46	0	しない	オン
10	10	10	0	しない	オン
11	38	38	0	しない	オン
12	12	12	0	しない	オン

▲▼で設定
1／2ページ　◀▶で項目選択　戻るで戻る　メニューで終了

放送局、中継局の送信周波数がずれているとき 周波数をずらして見やすくするとき

通常は手順7は行いません。色が消えたり、しまもようが出ていたり映像が不安定なときは、見やすくなる場合があります。

7 ◀▶でカーソルを「微調整」に合わせて、▲▼で見やすい画面になるように調整する

ボタン	選局	表示	微調整	スキップ	GR
1	1	1	0	しない	オン
2	32	2	＋3	しない	オン
3	3	3	0	しない	オン
4	4	4	0	しない	オン
5	16	16	0	しない	オン
6	6	6	0	しない	オン
7	42	42	0	しない	オン
8	8	8	0	しない	オン
9	46	46	0	しない	オン
10	10	10	0	しない	オン
11	38	38	0	しない	オン
12	12	12	0	しない	オン

▲▼で設定
1／2ページ　◀▶で項目選択　戻るで戻る　メニューで終了

次ページへつづく

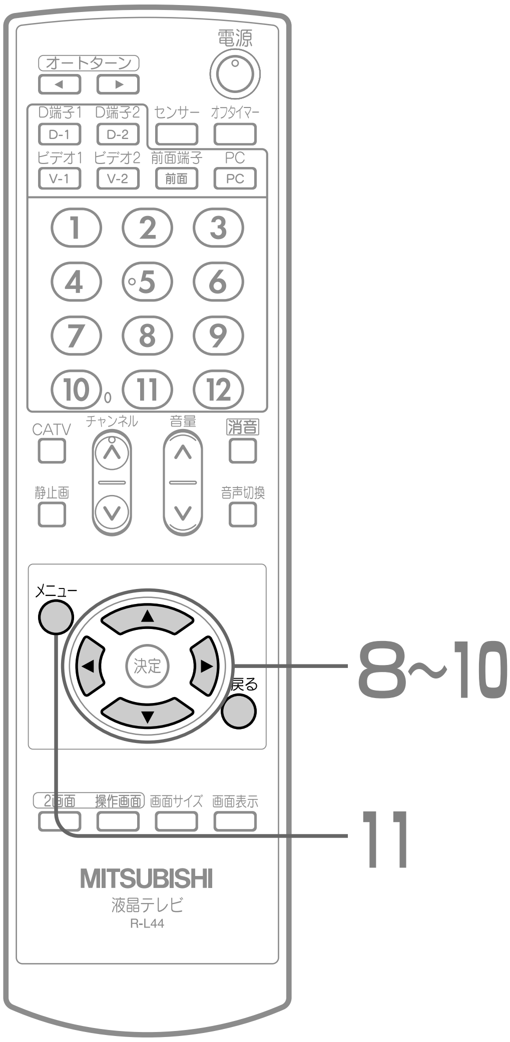
手順5・6の「選局」と「表示」の番号の選びかた

▲を押すと次のように切換わります。

→1 → … → 62 → C13 → … → C63 →（1へ戻る）

▼を押すと次のように切換わります

→C63 → … → C13 → 62 → … → 1 →（C63へ戻る）



放送のないチャンネルを飛び越し(スキップ)するとき

「スキップ」を「する」に設定したチャンネルは、チャンネル∧∨で選局するときに飛び越します。

「C1」から「C12」は、工場出荷時にスキップされています。

例：チャンネルボタン⑩をスキップする

8 ◀▶でカーソルを「ボタン」に合わせて、▲▼で「10」を選ぶ

ボタン	選局	表示	微調整	スキップ	GR
1	1	1	0	しない	オン
2	2	2	0	する	オン
3	3	3	0	しない	オン
4	4	4	0	しない	オン
5	16	16	0	しない	オン
6	6	6	0	しない	オン
7	42	42	0	しない	オン
8	8	8	0	しない	オン
9	46	46	0	しない	オン
10	10	10	0	しない	オフ
11	38	38	0	しない	オン
12	12	12	0	しない	オン

▲▼でボタン選択

1／2ページ　◀▶で項目選択　戻るで戻る　メニューで終了

9 ◀▶でカーソルを「スキップ」に合わせて、▲▼で「する」を選ぶ

ボタン	選局	表示	微調整	スキップ	GR
1	1	1	0	しない	オン
2	2	2	0	する	オン
3	3	3	0	しない	オン
4	4	4	0	しない	オン
5	16	16	0	しない	オン
6	6	6	0	しない	オン
7	42	42	0	しない	オン
8	8	8	0	しない	オン
9	46	46	0	しない	オン
10	10	10	0	する	オフ
11	38	38	0	しない	オン
12	12	12	0	しない	オン

▲▼で設定

1／2ページ　◀▶で項目選択　戻るで戻る　メニューで終了

電波障害によって生じる多重映りが目立つとき

「GR(ゴーストリダクション)」を「オン」に設定すると、多重映りを軽減します。

10 ◀▶でカーソルを「GR」に合わせて、▲▼で「オン」を選ぶ

ボタン	選局	表示	微調整	スキップ	GR
1	1	1	0	しない	オン
2	2	2	0	する	オン
3	3	3	0	しない	オン
4	4	4	0	しない	オン
5	16	16	0	しない	オン
6	6	6	0	しない	オン
7	42	42	0	しない	オン
8	8	8	0	しない	オン
9	46	46	0	しない	オン
10	10	10	0	する	オン
11	38	38	0	しない	オン
12	12	12	0	しない	オン

▲▼で設定

1／2ページ　◀▶で項目選択　戻るで戻る　メニューで終了

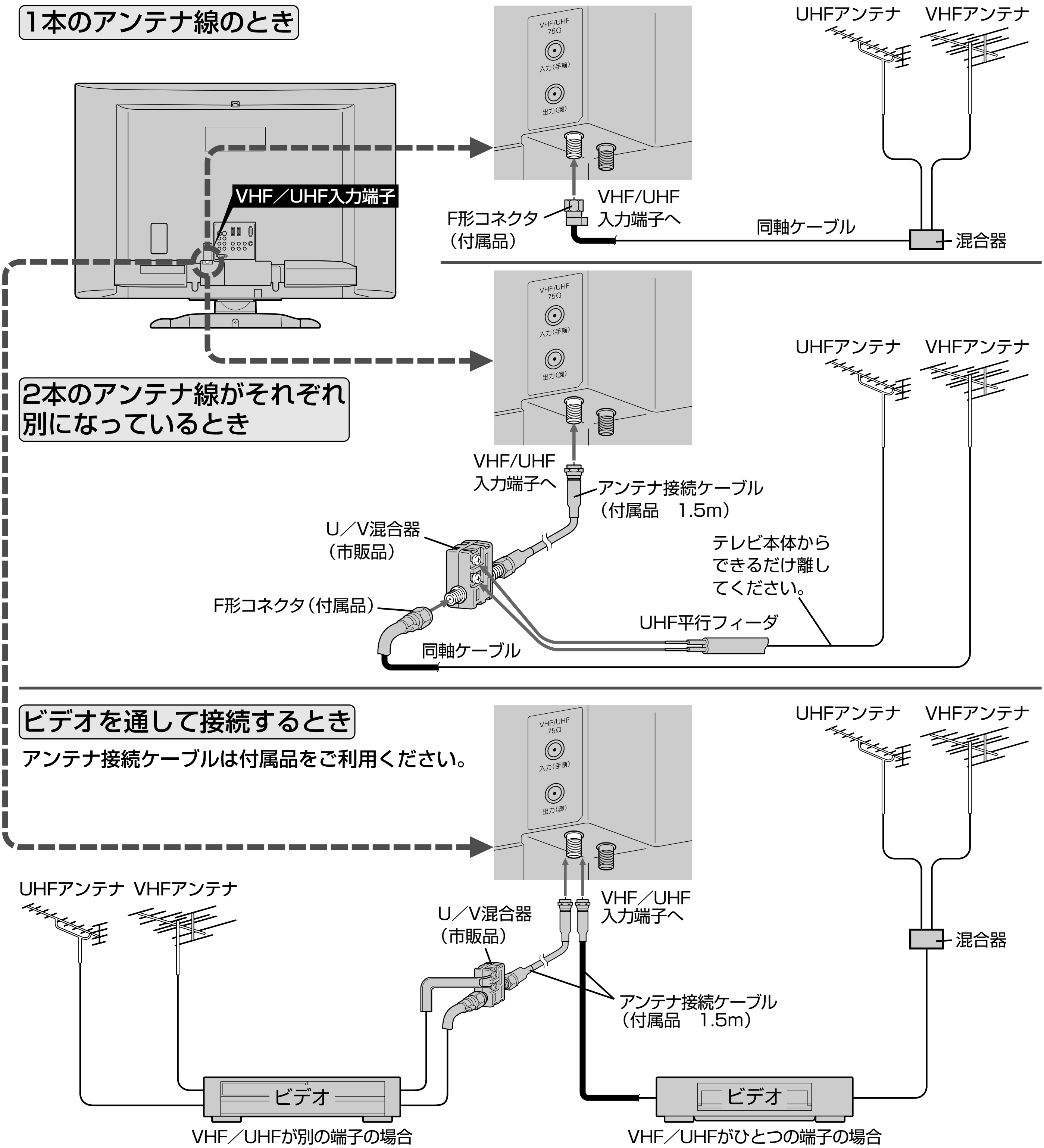
11 メニューを押す

お知らせ

- ゴーストリダクションに対応していない番組やチャンネルでは、ゴーストは低減されません。
- 車や船などで視聴する場合は、ゴースト条件が刻々と変化するため、ゴーストが低減されない場合があります。
- 電波の状態によっては、「GR」を「オフ」にした方が見やすくなる場合があります。また、ゴースト処理の切換わりが気になる場合は、「GR」を「オフ」にしてください。
- ゴーストがあるチャンネルで「GR」を「オン」に設定した場合、ゴーストが低減するまでに数秒〜十数秒かかる場合があります。

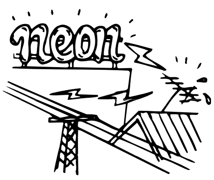
VHF/UHFアンテナを接続する

本機はデジタル回路を多く内蔵していますので、きれいな映像でご覧いただくためにはアンテナの接続が重要です。また、アンテナ線のつなぎかたはアンテナ線の形状によって異なります。下図と次ページを参考にして、あてはまる接続を確実に行ってください。



アンテナの場所

妨害電波の影響をさけるため交通の煩雑な道路、電車の架線、送配電線、ネオンサインなどから離してください。
万一アンテナが倒れた場合の事故を防ぐためにも有効です。なおアンテナ工事には技術と経験が必要ですので販売店にご相談ください。



アンテナの定期的な点検・交換を

アンテナは屋外にあるため傷みやすく性能が低下します。映りが悪い時は販売店にご相談ください。

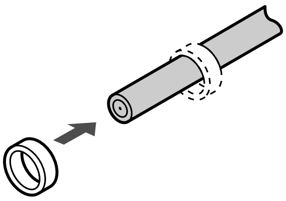


アンテナ線の加工をする

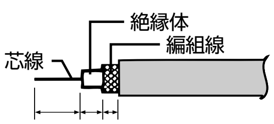
F形コネクタの取付けかた例

付属のF形コネクタは、5C-2V(太さ7.4ミリ)専用です。
コネクタは、種類によって多少形状が異なります。

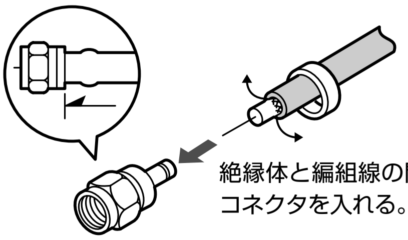
1 付属のリングを同軸ケーブルに通す。



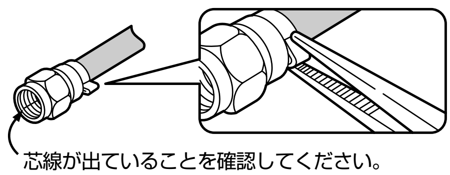
2 先端を加工する。



3 コネクタを図の位置まで入れる。



4 リングをペンチまたはラジオペンチで同軸ケーブルが抜けないようしめつける。



加工が終れば線を軽くひっぱり接続を確かめます。

お願い　芯線と編組線が接触しないこと。
映像と音声が乱れます。

映像にしまが出たり、縦線状の妨害が出るとき

本機のようなプログレッシブ表示に対応したテレビ受像機は、デジタル回路を多く内蔵しています。このためアンテナ接続部のシールドをより強化して、デジタル処理回路からアンテナ線に飛び込むノイズを抑え込むことが、よりきれいな映像でご覧いただくためのコツです。

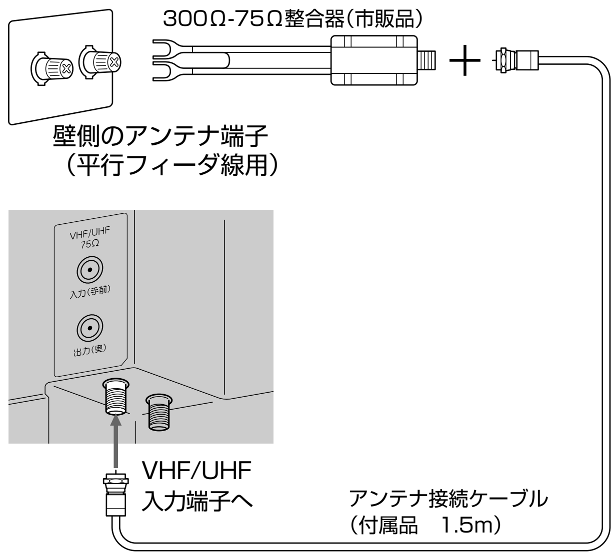
お願い
- アンテナ線の接続には、付属のアンテナ接続ケーブル(1.5m)か、同軸ケーブルに付属のF形コネクタを取付けたものを使用してください。
- 平行フィーダ線やF形以外の同軸ケーブル用コネクタは、内部のデジタル回路やパソコン、他のAV機器などからの妨害を受けやすくなりますので使用しないでください。

平行フィーダのつなぎかた

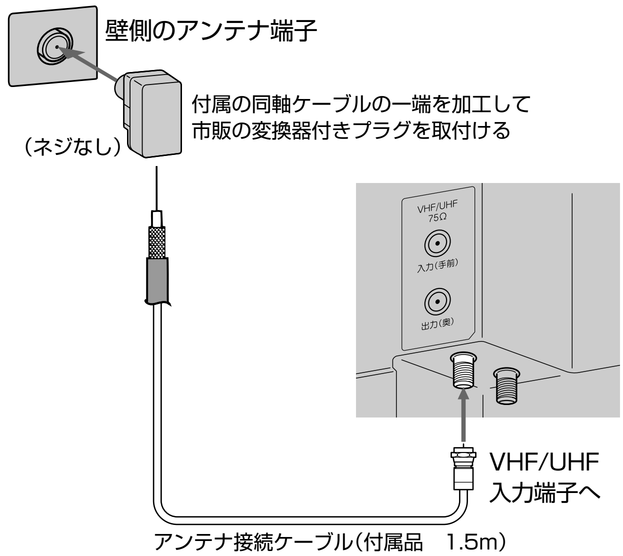
お願い
- 平行フィーダ線はデジタル回路からの妨害を受けやすくなりますので使用しないでください。
- お部屋(壁側)のアンテナ端子が平行フィーダ線用端子の場合は、販売店にご相談ください。

■ 壁側の端子が平行フィーダ線用の場合

300Ω-75Ω整合器(市販品)を接続したうえ、アンテナ接続ケーブル(付属品　1.5m)でVHF/UHFアンテナ端子に接続してください。



■ 壁側の端子がプラグ用の場合



⚠注意

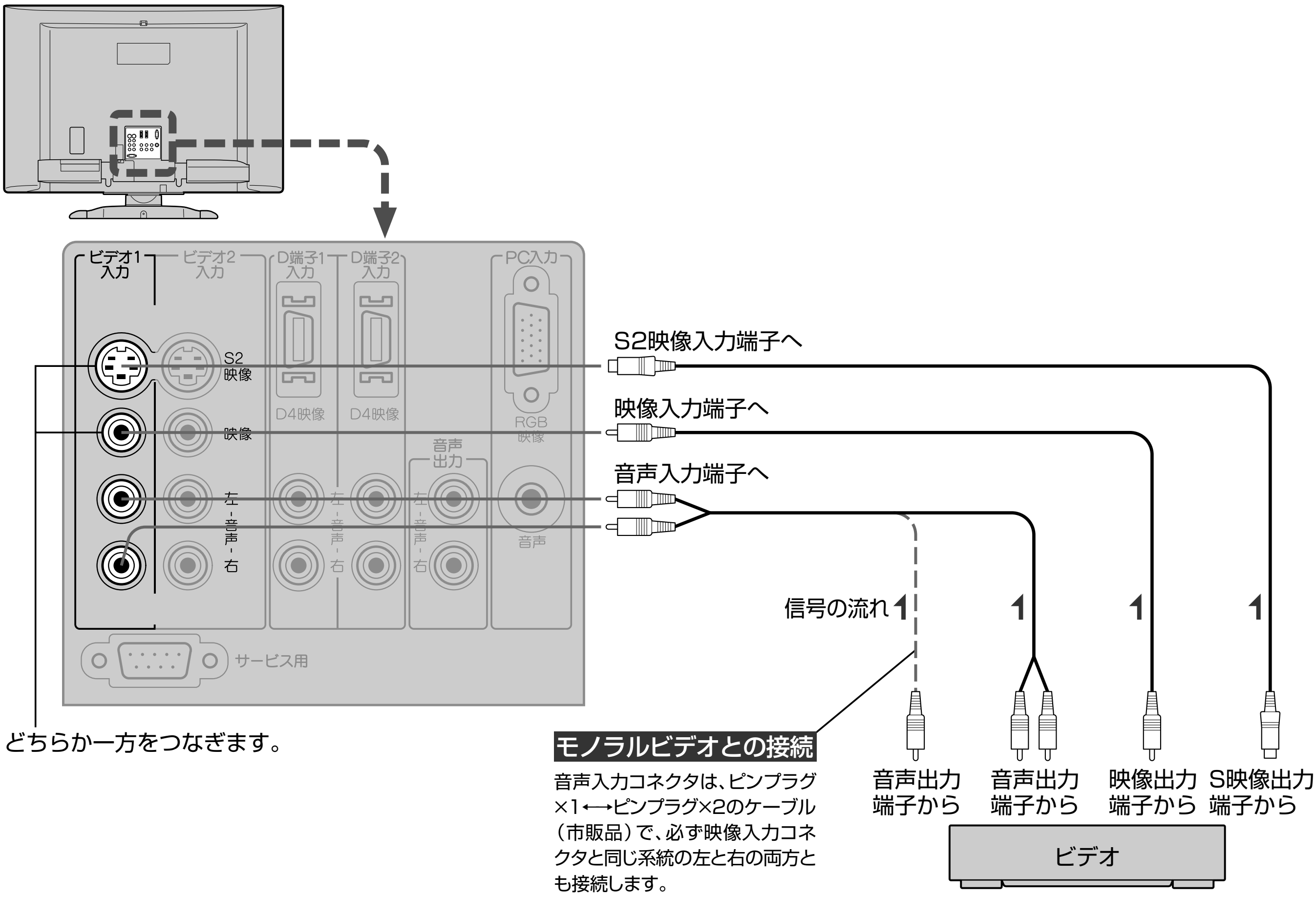
ケーブルの加工時やコネクタとの接続時に、けがをしないよう注意ください。

ビデオを見る

この液晶テレビには、ビデオ1、ビデオ2と前面端子の3系統の映像／音声入力端子があります。
（前面端子は本体前面のドアの中にあります。）

接続のしかた

例：ビデオ1入力に接続する場合



モノラルビデオとの接続

音声入力コネクタは、ピンプラグ×1←→ピンプラグ×2のケーブル（市販品）で、必ず映像入力コネクタと同じ系統の左と右の両方とも接続します。

ビデオを見るとき

1 テレビとビデオの電源を入れる

2 リモコンの ビデオ1 V-1 を押して、「ビデオ1」に切換える

本体前面の入力切換ボタンでも切換わります。
S2映像入力端子に接続している場合は、画面に〈S〉の表示が出ます。

3 ビデオの再生をする

お知らせ

- ビデオの特殊再生機能（早送り、スチルなど）を使うと映像が乱れることがあります。
- S2映像入力に接続すると、その系統の映像入力は自動的に「切」の状態になり、S2映像入力がはたらきます。（S2映像優先）

お願い！

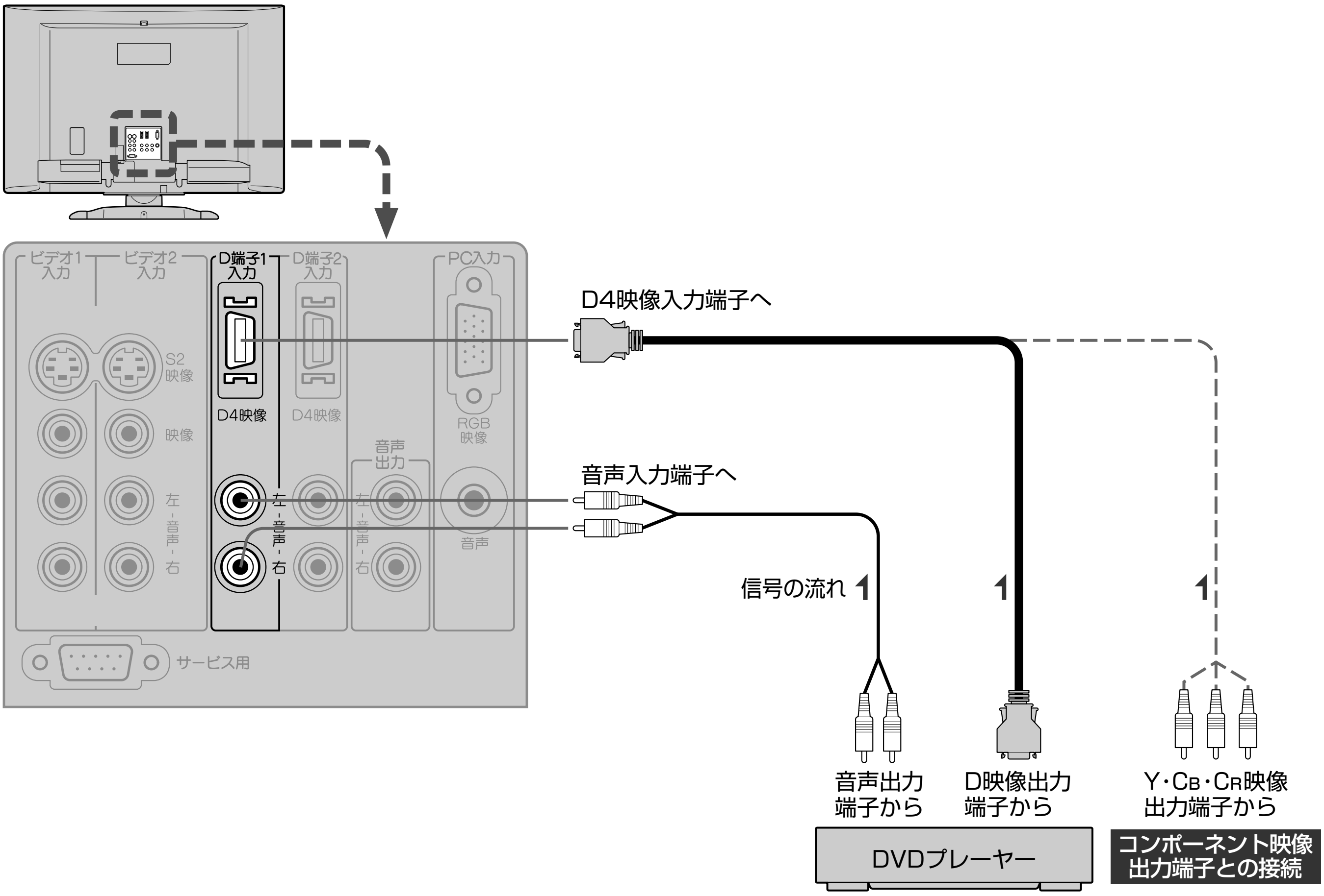
ビデオ側の接続や操作については、その機器の取扱説明書をご覧ください。

DVDを見る

この液晶テレビには、D端子1、D端子2の2系統のD4映像音声入力端子があり、DVDプレーヤーなどのD端子 P.65 やコンポーネント映像出力端子と接続することができます。

接続のしかた

例：D端子1入力に接続する場合



DVDを見るとき

1 テレビとDVDプレーヤーの電源を入れる

2 リモコンの D端子1 [D-1] を押して、「D端子1」に切換える

本体前面の入力切換ボタンでも切換わります。
画面に走査線数（480iなど）の表示が出ます。

3 DVDの再生をする

お知らせ

- DVDプレーヤーを接続するときは、テレビに直接接続してください。ビデオを経由して映像を見ると、コピーガード機能により、映像が正常に映らないことがあります。
- コンポーネント映像端子との接続では、最適な画面サイズが自動選択されない場合があります。この場合は、画面サイズボタンで画面サイズを選んでください。

お願い！

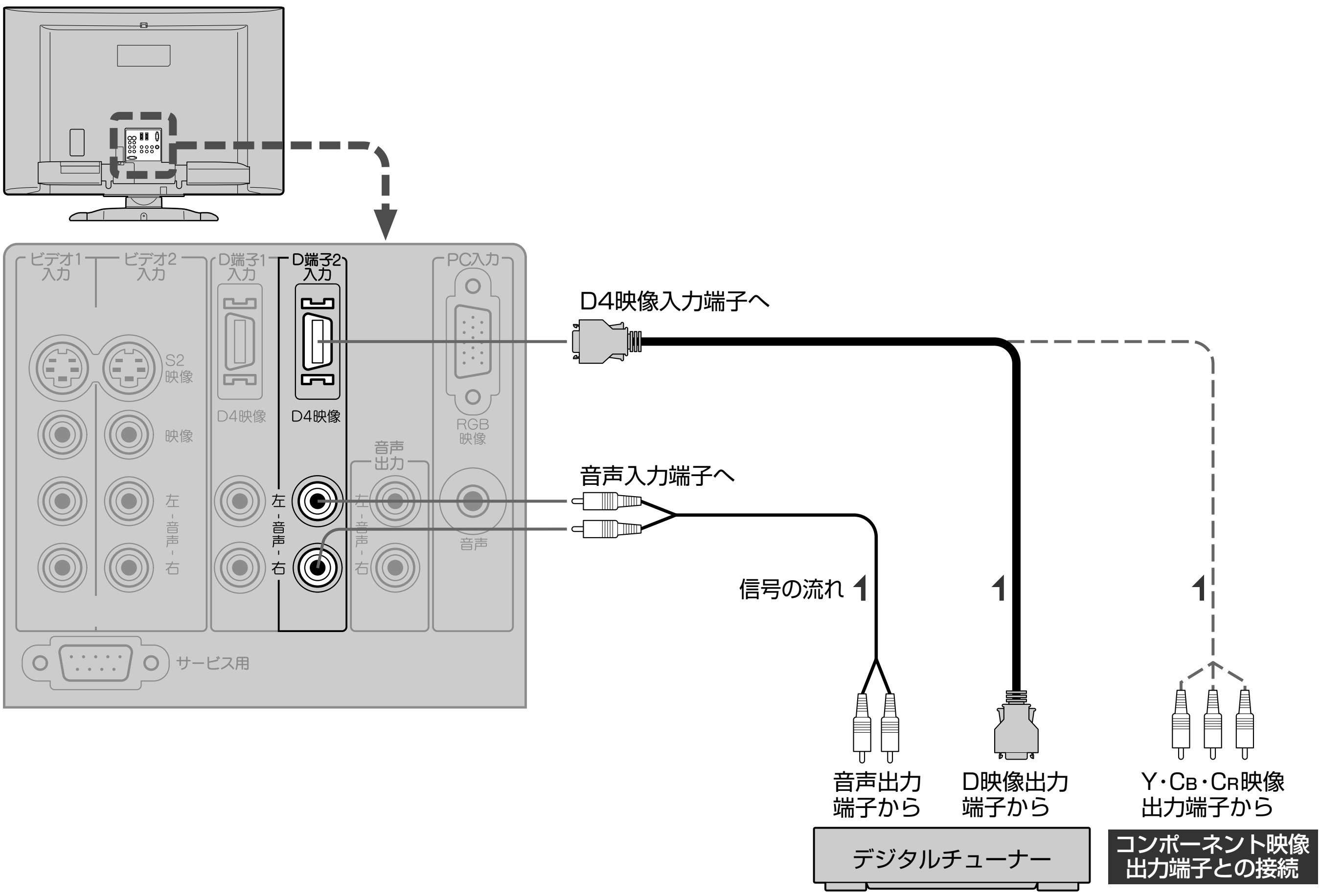
- D端子ケーブルなどの信号ケーブルと音声ケーブルは、束ねてご使用ください。
- DVDプレーヤーの接続や操作については、その機器の取扱説明書をご覧ください。
- DVDプレーヤー側のテレビ画面モードの設定を16:9にしてください。4:3（レターボックス、パンスキャン）に設定されていると適正な画面サイズで見ることができません。

デジタル放送を見る

この液晶テレビに市販のデジタルチューナーを接続すると、デジタル放送を見ることができます。

接続のしかた

例：D端子2入力に接続する場合



デジタル放送を見るとき

1 テレビとデジタルチューナーの電源を入れる

2 リモコンの D端子2 D-2 を押して、「D端子2」に切換える

本体前面の入力切換ボタンでも切換わります。
画面に走査線数（480iなど）の表示が出ます。

3 デジタルチューナーを操作する

お知らせ

コンポーネント映像端子との接続では、最適な画面サイズが自動選択されない場合があります。この場合は、画面サイズボタンで画面サイズを選んでください。

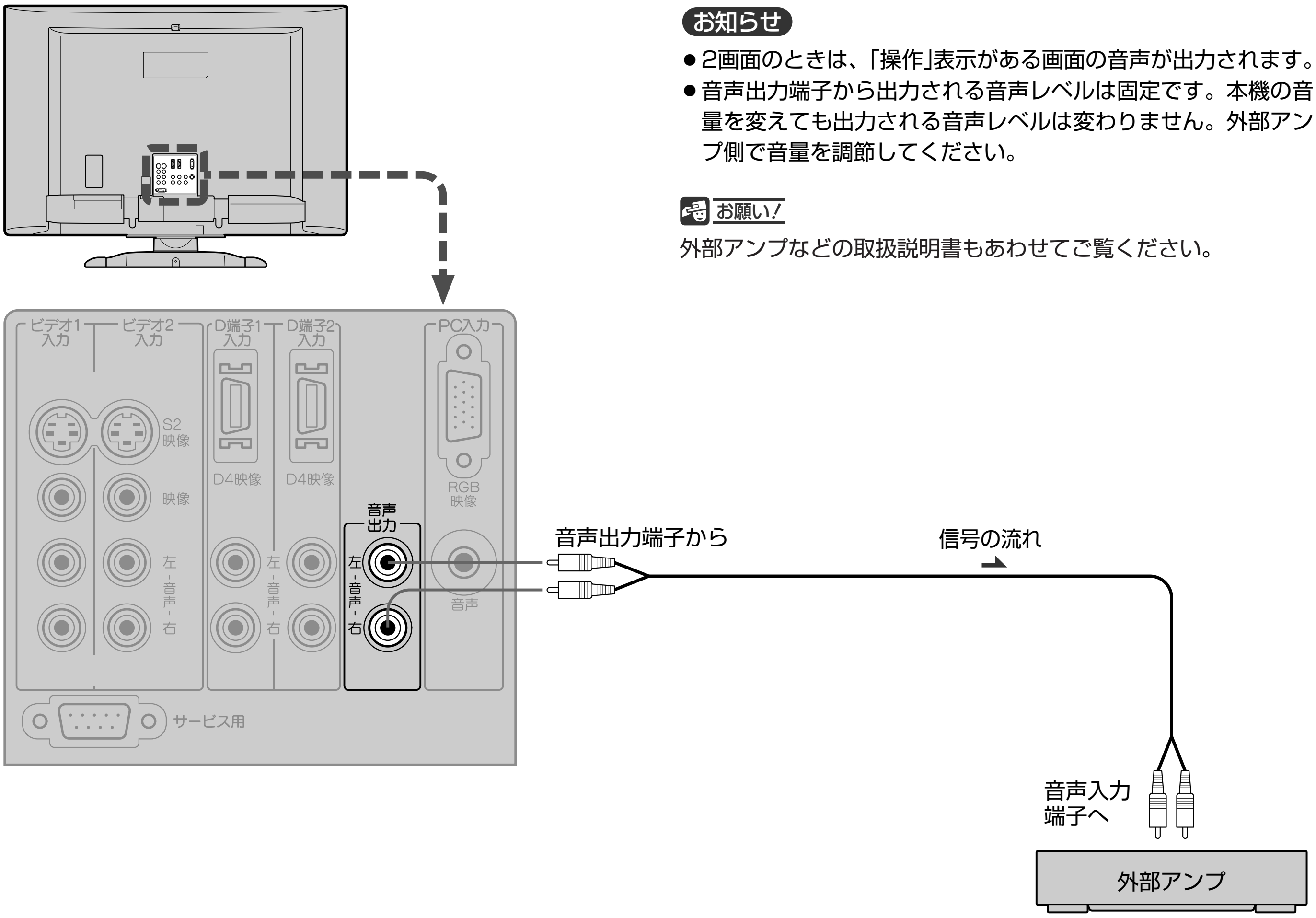
お願い！

- D端子ケーブルなどの信号ケーブルと音声ケーブルは、束ねてご使用ください。
- デジタルチューナーの接続や操作については、その機器の取扱説明書をご覧ください。

音声出力端子を使う

音声出力端子からは、画面に映っている番組などの音声が出力されます。

外部アンプとの接続例



お知らせ

- 2画面のときは、「操作」表示がある画面の音声が出力されます。
- 音声出力端子から出力される音声レベルは固定です。本機の音量を変えても出力される音声レベルは変わりません。外部アンプ側で音量を調節してください。

お願い!

外部アンプなどの取扱説明書もあわせてご覧ください。

外部アンプを使って音声を聞くとき

1 テレビと外部アンプの電源を入れる

2 テレビの音量を「0」にする

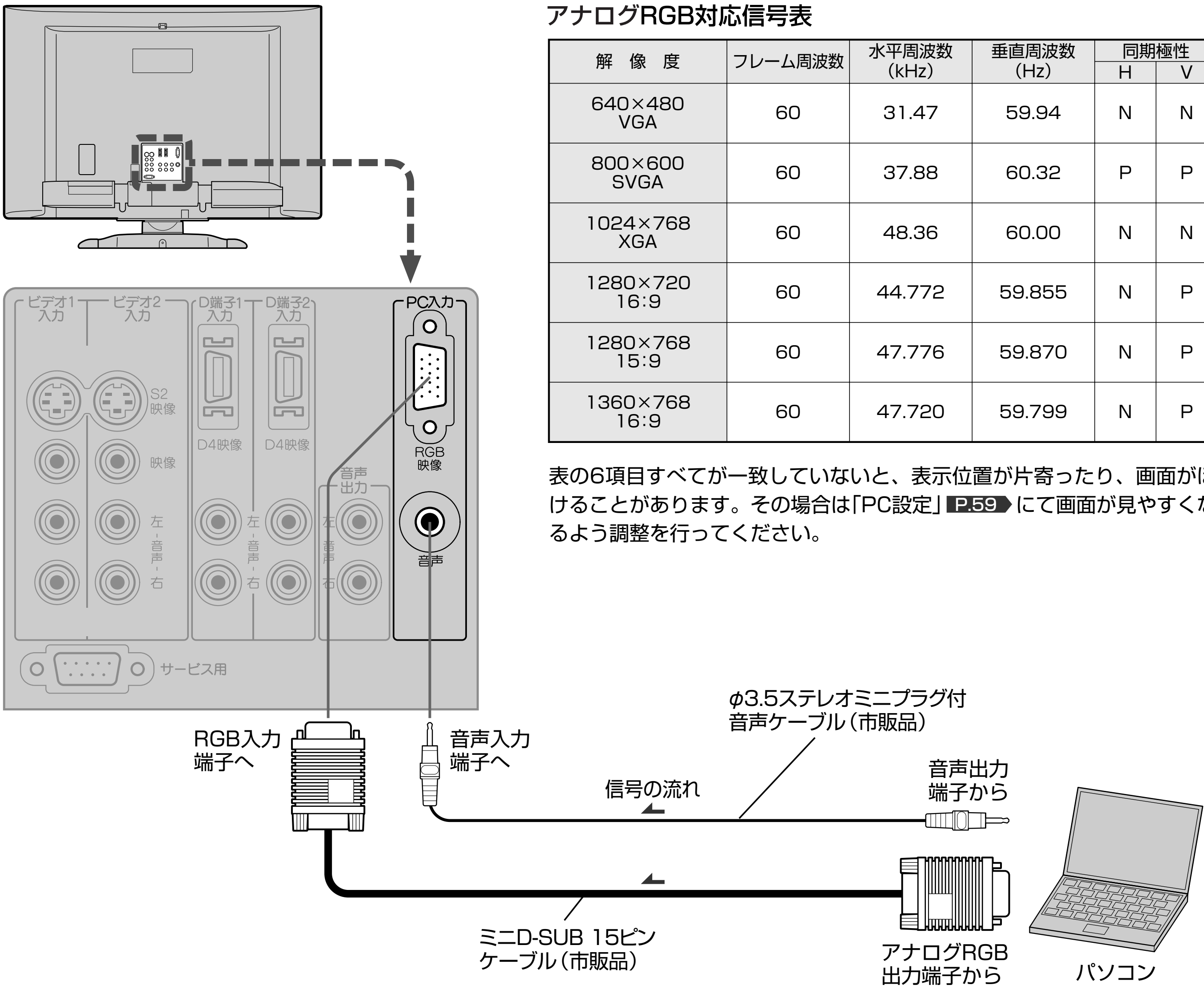
3 外部アンプの設定をする

入力切換や音量の設定をします。

アナログRGB出力対応のパソコンと接続する

このテレビのPC入力端子とパソコンのアナログRGB出力端子を接続することにより、パソコンの画面を表示させることができます。

接続のしかた



アナログRGB対応信号表

解　像　度	フレーム周波数	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	同期極性 H	同期極性 V
640×480 VGA	60	31.47	59.94	N	N
800×600 SVGA	60	37.88	60.32	P	P
1024×768 XGA	60	48.36	60.00	N	N
1280×720 16:9	60	44.772	59.855	N	P
1280×768 15:9	60	47.776	59.870	N	P
1360×768 16:9	60	47.720	59.799	N	P

表の6項目すべてが一致していないと、表示位置が片寄ったり、画面がぼけることがあります。その場合は「PC設定」P.59にて画面が見やすくなるよう調整を行ってください。

パソコンを使うとき

1 テレビとパソコンの電源を入れる

2 リモコンの PC を押して、「PC」に切換える

本体前面の入力切換ボタンでも切換わります。

3 パソコンを操作する

お知らせ

- 接続するパソコンの種類によっては、変換コネクタやアナログRGB出力アダプタなどが必要な場合があります。
- 2画面では、PC入力にはなりません。
- PC入力端子に信号が入力されていない場合は、メニューに入ることができません。

お願い!

- 接続前にテレビとパソコンの電源を必ず切ってください。
- 接続するパソコンの取扱説明書もあわせてご覧ください。

パソコンの画面を調整する

パソコンを接続したとき、画面を表示してみて、画面の位置･大きさが適切でなかったり、文字のニジミがある場合は以下の手順で調整することができます。

1 メニュー ◯ を押す

2 ▲▼で「PC設定」を選び、(決定)を押す

画質設定 / 音質設定 / 画面設定 / 機能設定 / 初期設定 / ＰＣ設定 ▶

位相調整 / 周波数調整 / 水平位置調整 / 垂直位置調整 / 水平解像度調整 / 垂直解像度調整 / 水平幅調整 / ＰＣ設定リセット

▲▼で選択　戻るで戻る　▶決定で次へ　メニューで終了

3 ▲▼で調整したい項目を選び、(決定)を押す

位相調整 / 周波数調整 / 水平位置調整 ▶ / 垂直位置調整 / 水平解像度調整 / 垂直解像度調整 / 水平幅調整 / ＰＣ設定リセット

水平位置を調整します

▲▼で選択　戻るで戻る　▶決定で次へ　メニューで終了

4 ▲▼で調整したい項目を選び、(決定)を押す

水平位置調整　－　｜　＋

▲▼で項目選択◀▶で設定　戻るで戻る　メニューで終了

■すべてのPC入力画面の調整（下欄の8項目）は

手順3～4を変えるだけで同じようにできます。

ここでPC設定の調整項目を変更することができます。
▲▼を押すごとに次のように切換わります。

位相調整 ⟷ 周波数調整 ⟷ 水平位置調整 ⟷ 垂直位置調整 ⟷ 水平解像度調整 ⟷ 垂直解像度調整 ⟷ 水平幅調整 ⟷ 位相調整

5 調整が終わったら、メニュー ◯ を押す

PC入力画面の調整項目と調整のしかた

◀を押すとバーが左方向に、▶を押すとバーが右方向に動きます。

位相調整

位相調整　0　＋

映像のサンプリングクロックの位相の調整です。

周波数調整

周波数調整　－　｜　＋

水平幅が縮む ⟷ 水平幅が広がる

水平位置調整

水平位置調整　－　｜　＋

画面が左へ移動する ⟷ 画面が右へ移動する

垂直位置調整

垂直位置調整　－　｜　＋

画面が下へ移動する ⟷ 画面が上へ移動する

水平解像度調整

水平解像度調整　６４０　＋

垂直解像度調整

垂直解像度調整　４８０　＋

水平幅調整

水平幅調整　－　｜　＋

表示可能域が縮む ⟷ 表示可能域が広がる

PC設定リセット

ＰＣ設定リセット

(決定)を押す（リセット完了）

PC設定の内容を工場出荷時の状態に戻します。

画面の調整手順例

1. 「水平解像度調整」、「垂直解像度調整」をパソコンの解像度（「画面のプロパティ」などをご覧ください）に合わせる
2. 「水平幅調整」を1366（液晶パネル水平方向の解像度）に調整する
3. 「垂直位置調整」で映像の上端が画面上端になるように調整する
4. 文字表示などが、映像全体でくっきりと見えるように「周波数調整」と「位相調整」をする
5. 映像の左（または右）端が画面左（または右）端になるように「水平位置調整」をする
6. 映像が画面水平方向いっぱいに表示されるように手順4、5をくり返す

故障かな？と思ったら

修理を依頼される前に、次のことをお調べください。
それでも不具合があるときは使用を中止し、**必ず電源プラグを抜いてから**、お買上げの販売店にご連絡ください。

	このようなときは…	ここをお調べください	参照ページ
電源	電源が入らない。	●電源プラグが抜けていませんか。 ●主電源が「切」になっていませんか。 ●電源インジケーター（赤色）が点滅している場合は、主電源を切って、インジケーターが消えるのを待って、電源を入れ直してください。	15
	電源が入らない。 電源インジケーターが点滅する、または点灯しない。 （主電源「入」時）	●安全のための保護回路がはたらいたことを表しています。このとき安全のためリモコンで操作はできません。 →電源プラグを抜いて、販売店にご相談ください。	
	急に電源が切れた。	●無操作節電、無信号節電が▷オン◁になっていませんか。 ●オフタイマーの設定がされていた可能性があります。 →再度電源を入れた際、オフタイマーの設定をしていないことを確認し、同じ症状が起こらないか確認してください。	43 24
リモコン	リモコンで操作できない。	●リモコンの乾電池が消耗していませんか。 ●リモコンの乾電池の⊕⊖が逆に入っていませんか。 ●テレビのリモコン受光部に正しく向けていますか。 ●テレビのリモコン受光部に強い照明などが当っていませんか。	11 12
	チャンネル∧∨で、特定のチャンネルだけ選べない。	●スキップされていませんか。 →選びたいチャンネルのスキップを解除してください。 13～62、C13～C63チャンネルは工場出荷時にスキップされています。	49～51
テレビを見ているとき	映像も音も出ない。	●アンテナ線が外れていませんか。 ●入力端子の接続と入力切換ボタンの操作が合っていますか。 ●外部機器の接続コードが外れていませんか。	52～53 54～56
	映像は出るが、音が出ない。	●消音になっていませんか。または音量が0になっていませんか。 ●ビデオなどの入力端子が外れていませんか。 ●ヘッドホン端子にヘッドホンが差込まれていませんか。	12 54～56 13
	ビデオを見ているときに、片側のスピーカから音が出ない。	●ビデオ入力端子の接続コードが外れていないか調べてください。	54
	ステレオ放送がモノラルになる。	●「モノラルオン」になっていませんか。	16
	音声に異音が入ったり映像にノイズが出る。	●テレビや接続機器の近くで携帯電話や無線機などを使用していませんか。 →携帯電話などを離して使用してください。	
	映りが悪い。	●アンテナ接続コネクタへのつなぎかたを確認してください。 ●アンテナ線が切れたり、はずれたりしていませんか。 ●アンテナが風でこわれたり、まがったりしていませんか。 ●アンテナは正しい方向に向いていますか。 ●ビデオを接続しているときに、ビデオのテレビ／ビデオ切換がビデオになっていませんか。 ●映像の調節を確認してください。 ●チャンネルの設定をやり直してください。	52～53 30～31 46～51

このようなときは…		ここをお調べください	参照ページ
テレビを見ているとき	映像にしまが出る。 色のしまが出る。 色が消える。 縦線状の妨害が見える。	●アンテナやアンテナ端子への妨害電波が考えられます。 →アンテナ線の接続には、付属のF形コネクタをご使用ください。 →アンテナ線をなるべくテレビ本体から遠ざけてみてください。 →アンテナの位置、高さ、方向を調節して改善できる場合があります。 ●ビデオ映像を見ている場合は、接続や設置場所を確認してください。 どうしても避けられない場合はお買上げの販売店へご相談ください。	
	色がつかない。 色がおかしい。	●色のこさの調節をしてください。 ●色あいの調節をしてください。 ●チャンネルの設定をやり直してください。 ●S端子、D端子の場合、接続不良がないか確認してください。	30～31 30～31 46～51 54～56
	ときどきはんてんが出る。	●自動車、オートバイ、電車、ヘアドライヤーなどからの妨害電波が入っています。 →アンテナを原因となるものから離してください。	
	二重三重に映る。	●ビルなどで反射した電波が入っています。 →アンテナの位置、高さ、方向などを調節してください。 ●ゴースト除去の設定を確認してください。	49～51
	画面の横幅が圧縮されて、左右に黒い帯が出る。	●画面サイズが「ノーマル」になっていませんか。 →画面サイズボタンを押して、映像に合った画面サイズを選んでください。	18～19
	「ダイナミック」を選んでいるのに、左右に黒い帯が出る。	●ビデオやゲーム画面などでは、左右の黒い帯が残る場合があります。	18～19
	字幕が切れる。	●画面サイズによっては切れる場合があります。 →メニュー機能で画面の上下の位置（垂直位置）を調整してください。	40
	画面が暗い。	●電力量節約モードになっていませんか。 ●明るさセンサーが設定されていませんか。 ●映像モードが変更されていませんか。 ●映像の調節を確認してください。	42 23 28～29 30～31
	リモコンのチャンネルボタンの番号と画面の表示がちがう。	●チャンネル手動設定で表示を合わせることができます。	49～51
	音が大きくなったり小さくなったりする。	●番組本編がモノラル放送でCMがステレオ放送のとき、CMの音が大きく聞こえることがあります。 →「ソフトトーン」を▷オン◁にすると音量の差が少なくなります。	38～39
	リモコンでビデオに切換わらない。	●接続しているビデオ入力を選んでいますか。 →ビデオ1、2、前面端子のいずれかに接続されている画面を選んでください。	54
	テレビの上部や液晶パネル面の温度が高い。	●本体上面や液晶パネル面の温度が高くなりますが、性能品質には問題ありません。（本体の通風孔をふさがないように、お使いください。）	
	本体ボタンで操作できない。	●チャイルドロックが▷オン◁になっていませんか。	44
	リモコンで本体の向きが変わらない。	●オートターンが▷オフ◁になっていませんか。	45

地域コード一覧表

チャンネル自動設定 P.47 で入力する「地域コード」の一覧表です。
地域コードが複数ある都市の場合はいずれかのコードで設定し、映りが悪くなる場合はもう一方のコードで設定し直してください。

（例）

3
NHK総合 3

- **チャンネルボタン**…リモコンのチャンネルボタン
- **放送局**…………………その都市で受信できる放送局名
- **受信チャンネル**……放送局のチャンネル番号

お知らせ

- **共同受信、ケーブルテレビをご覧になる場合、および「アナログ周波数変更（アナアナ変換）」対象地域にお住まいの方の地域コードは、入力せずに「－－－」のままです。**
- 受信チャンネルが変更になった場合は、「チャンネル手動設定」で「選局」の番号を新しいチャンネル番号に変更してください。 P.49

都道府県	都市名	地域コード	チャンネルボタン											
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
北海道	札幌	001	北海道放送 1		NHK総合 3	テレビ北海道 17	札幌テレビ 5			北海道文化 27		北海道テレビ 35		NHK教育 12
	江別	133	北海道放送 1		NHK総合 3		札幌テレビ 5			北海道文化 27		北海道テレビ 35	テレビ北海道 17	NHK教育 12
	函館	052	テレビ北海道 21	北海道文化 27	北海道テレビ 35	NHK総合 4		北海道放送 6				NHK教育 10		札幌テレビ 12
	小樽	124		NHK教育 2		北海道テレビ 4	北海道文化 26		札幌テレビ 7		北海道放送 9		NHK総合 11	テレビ北海道 24
	旭川	048		NHK教育 2	北海道文化 37	テレビ北海道 33	北海道テレビ 39		札幌テレビ 7		NHK総合 9		北海道放送 11	
	名寄	134				NHK総合 4		札幌テレビ 6	北海道テレビ 24	北海道文化 26	テレビ北海道 33	北海道放送 10		NHK教育 12
	稚内	125		北海道文化 26		NHK総合 28		札幌テレビ 22		北海道テレビ 24		北海道放送 10		NHK教育 30
	北見	049		NHK教育 2		北海道テレビ 61	北海道文化 59		札幌テレビ 7		NHK総合 9		北海道放送 53	
	網走	066	北海道放送 1		NHK総合 3		札幌テレビ 5		北海道文化 27		北海道テレビ 35			NHK教育 12
	室蘭	135		NHK教育 2	北海道文化 37		北海道テレビ 39		札幌テレビ 7		NHK総合 9		北海道放送 11	テレビ北海道 29
	苫小牧	123		NHK教育 49		北海道テレビ 61	北海道文化 53		札幌テレビ 57		NHK総合 51		北海道放送 55	テレビ北海道 47
	帯広	050	北海道文化 32		北海道テレビ 34	NHK総合 4		北海道放送 6				札幌テレビ 10		NHK教育 12
	釧路	051		NHK教育 2	北海道テレビ 39	北海道文化 41			札幌テレビ 7		NHK総合 9		北海道放送 11	
青森	青森/弘前	002	青森放送 1		NHK総合 3	青森朝日 34	NHK教育 5							青森テレビ 38
	八戸	053				青森朝日 31			NHK教育 7		NHK総合 9		青森放送 11	青森テレビ 33
	むつ	101				NHK総合 4	青森朝日 56	青森テレビ 58	岩手めんこい 29			青森放送 10		NHK教育 12
岩手	盛岡	003	東北放送 1			NHK総合 4		岩手放送 6		NHK教育 8	岩手朝日 31	テレビ岩手 35		岩手めんこい 33
	釜石	071		NHK総合 2		岩手朝日 62		岩手めんこい 60		テレビ岩手 58		岩手放送 10		NHK教育 12
	二戸1	136		岩手放送 2			NHK総合 5			岩手めんこい 29	岩手朝日 27	テレビ岩手 37		NHK教育 12
	二戸2	137		岩手放送 2			NHK総合 5			岩手めんこい 29	岩手朝日 61	テレビ岩手 37		NHK教育 12
宮城	仙台/石巻1	004	東北放送 1		NHK総合 3		NHK教育 5		東日本放送 32		宮城テレビ 34			仙台放送 12
	石巻2	072	東北放送 59		NHK総合 51		NHK教育 49		東日本放送 61		宮城テレビ 55			仙台放送 57
	気仙沼	102		NHK総合 2		東北放送 4		仙台放送 6		宮城テレビ 37		NHK教育 10		東日本放送 43
秋田	秋田	005		NHK教育 2			秋田朝日 31				NHK総合 9		秋田放送 11	秋田テレビ 37
	大館	054	青森放送 1			NHK総合 4	秋田朝日 59	秋田放送 6		NHK教育 8				秋田テレビ 57
	大曲	138		NHK教育 43			秋田朝日 41				NHK総合 45		秋田放送 47	秋田テレビ 51
山形	山形	006		さくらんぼテレビ 30		NHK教育 4		テレビュー山形 36		NHK総合 8		山形放送 10		山形テレビ 38
	米沢	139		さくらんぼテレビ 60		NHK教育 50		テレビュー山形 56		NHK総合 52		山形放送 54		山形テレビ 58
	鶴岡	055	山形放送 1		NHK総合 3		さくらんぼテレビ 24	NHK教育 6		テレビュー山形 22				山形テレビ 39
	酒田	140	山形放送 1	さくらんぼテレビ 24	NHK総合 3			NHK教育 6		テレビュー山形 22				山形テレビ 39
福島	福島	007	東北放送 1	NHK教育 2		テレビュー福島 31		福島中央 33			NHK総合 9	福島放送 35	福島テレビ 11	仙台放送 12
	会津若松	056	NHK総合 1		NHK教育 3	テレビュー福島 47		福島テレビ 6		福島中央 37		福島放送 41		仙台放送 12
	いわき	057		テレビュー福島 32		NHK総合 4		福島中央 34		福島テレビ 8		NHK教育 10		福島放送 36
	郡山	141		NHK教育 2		テレビュー福島 31		福島中央 33			NHK総合 9	福島放送 35	福島テレビ 11	
茨城	水戸	008	NHK総合 44		NHK教育 46	日本テレビ 42		TBSテレビ 40		フジテレビ 38		テレビ朝日 36		テレビ東京 32
	日立	073	NHK総合 52		NHK教育 50	日本テレビ 54		TBSテレビ 56		フジテレビ 58		テレビ朝日 60		テレビ東京 62
栃木	宇都宮1	009	NHK総合 29		NHK教育 27	日本テレビ 25	とちぎTV 31	TBSテレビ 23		フジテレビ 21		テレビ朝日 19		テレビ東京 17
	宇都宮2	201	NHK総合 51		NHK教育 49	日本テレビ 53	とちぎTV 31	TBSテレビ 55		フジテレビ 57		テレビ朝日 41		テレビ東京 44
	矢板	202	NHK総合 40		NHK教育 30	日本テレビ 36	とちぎTV 33	TBSテレビ 42		フジテレビ 45		テレビ朝日 59		テレビ東京 61

次ページへつづく

CATV(ケーブルテレビ)放送について

このテレビではCATV13チャンネルから63チャンネル(C13～C63)の放送を受信することができます。(受信はサービスの行われている地域のみ可能です。) CATVを受信するときは、使用する機器ごとにCATV会社との受信契約が必要です。さらに、スクランブル放送の受信には、ホームターミナル(アダプター)が必要です。くわしくはCATV会社にお問合わせください。

共同受信の場合について

マンションなどで共同受信(壁にアンテナコンセントがある)の場合、どんな放送が受信できるか、管理人または管理会社にお問合わせください。チャンネル表示と画面の内容が一致しないときは、チャンネルの手動設定で設定をし直すことができます。 P.49

アナログ周波数変更について

(アナアナ変換)

アナログ周波数変更とは、地上デジタル放送がUHF帯域で送信されるため、現行のUHFチャンネルを別のUHFチャンネルに移動させる「アナログ受信対策」を行うことです。アナアナ変更やアナアナ変換と呼ばれることもあります。

都道府県	都市名	地域コード	チャンネルボタン 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
群馬	前橋	010	NHK総合 52		NHK教育 50	日本テレビ 54	群馬テレビ 48	TBSテレビ 56	放送大学 40	フジテレビ 58		テレビ朝日 60		テレビ東京 62
	桐生	203	NHK総合 51		NHK教育 57	日本テレビ 53	群馬テレビ 41	TBSテレビ 55		フジテレビ 35		テレビ朝日 59		テレビ東京 61
	伊勢崎	142	NHK総合 52		NHK教育 50	日本テレビ 54	群馬テレビ 48	TBSテレビ 56	テレビ埼玉 38	フジテレビ 58		テレビ朝日 60		テレビ東京 62
	高崎	143	NHK総合 52		NHK教育 50	日本テレビ 54	群馬テレビ 48	TBSテレビ 56		フジテレビ 58	テレビ埼玉 38	テレビ朝日 60		テレビ東京 62
	沼田/富岡	122	NHK総合 51		NHK教育 49	日本テレビ 53	群馬テレビ 47	TBSテレビ 55		フジテレビ 57		テレビ朝日 59		テレビ東京 61
埼玉	さいたま(浦和)	011	NHK総合 1	MXテレビ 14	NHK教育 3	日本テレビ 4	放送大学 16	TBSテレビ 6	テレビ埼玉 38	フジテレビ 8		テレビ朝日 10	群馬テレビ 48	テレビ東京 12
	熊谷1/児玉1	076	NHK総合 33		NHK教育 35	日本テレビ 25	テレビ埼玉 28	TBSテレビ 23		フジテレビ 21		テレビ朝日 19		テレビ東京 17
	熊谷2/児玉2	204	NHK総合 51		NHK教育 35	日本テレビ 53	テレビ埼玉 30	TBSテレビ 55		フジテレビ 57		テレビ朝日 59		テレビ東京 61
	秩父	144	NHK総合 51		NHK教育 49	日本テレビ 53		TBSテレビ 55		フジテレビ 57		テレビ朝日 59	テレビ埼玉 47	テレビ東京 61
千葉	千葉	012	NHK総合 1	MXテレビ 14	NHK教育 3	日本テレビ 4	放送大学 16	TBSテレビ 6	TVKテレビ 42	フジテレビ 8	千葉テレビ 46	テレビ朝日 10		テレビ東京 12
	銚子	077	NHK総合 51		NHK教育 49	日本テレビ 53	千葉テレビ 39	TBSテレビ 55		フジテレビ 57		テレビ朝日 59		テレビ東京 61
東京	東京	013	NHK総合 1	MXテレビ 14	NHK教育 3	日本テレビ 4	放送大学 16	TBSテレビ 6	TVKテレビ 42	フジテレビ 8	千葉テレビ 46	テレビ朝日 10	テレビ埼玉 38	テレビ東京 12
	多摩	206	NHK総合 49	MXテレビ 61	NHK教育 47	日本テレビ 51	放送大学 16	TBSテレビ 53		フジテレビ 55		テレビ朝日 57		テレビ東京 59
	八王子	205	NHK総合 33		NHK教育 29	日本テレビ 35		TBSテレビ 37		フジテレビ 31		テレビ朝日 45		テレビ東京 62
神奈川	横浜	014	NHK総合 1	MXテレビ 14	NHK教育 3	日本テレビ 4	放送大学 16	TBSテレビ 6	TVKテレビ 42	フジテレビ 8		テレビ朝日 10		テレビ東京 12
	横浜みなと	116	NHK総合 52		NHK教育 50	日本テレビ 54	放送大学 16	TBSテレビ 56	TVKテレビ 48	フジテレビ 58		テレビ朝日 60		テレビ東京 62
	茅ヶ崎	145	NHK総合 33		NHK教育 29	日本テレビ 35		TBSテレビ 37		フジテレビ 39		テレビ朝日 41	TVKテレビ 31	テレビ東京 43
	平塚	079	NHK総合 33		NHK教育 29	日本テレビ 35	TVKテレビ 31	TBSテレビ 37		フジテレビ 39		テレビ朝日 41		テレビ東京 43
	秦野	127	NHK総合 47		NHK教育 49	日本テレビ 51		TBSテレビ 53	TVKテレビ 61	フジテレビ 55		テレビ朝日 57		テレビ東京 59
	小田原	126	NHK総合 52		NHK教育 50	日本テレビ 54		TBSテレビ 56	TVKテレビ 46	フジテレビ 58		テレビ朝日 60		テレビ東京 62
新潟	新潟/長岡	015			新潟テレビ21 21	テレビ新潟 29	新潟放送 5			NHK総合 8		新潟総合 35		NHK教育 12
	上越(直江津)	080	NHK教育 1		NHK総合 3			新潟総合 33		テレビ新潟 27		新潟放送 10		新潟テレビ21 37
	高田	114				テレビ新潟 27	新潟放送 5	新潟総合 33		NHK総合 8		新潟テレビ21 37		NHK教育 12
富山	富山	016	北日本放送 1		NHK総合 3			チューリップテレビ 32				NHK教育 10		富山テレビ 34
	高岡	081	北日本放送 1		NHK総合 3							NHK教育 10	チューリップテレビ 32	富山テレビ 34
石川	金沢	017	北日本放送 1			NHK総合 4		北陸放送 6	北陸朝日 25	NHK教育 8		テレビ金沢 33		石川テレビ 37
	小松	147		石川テレビ 37		NHK総合 4		北陸放送 6		NHK教育 8		テレビ金沢 33		北陸朝日 25
	七尾	082					NHK教育 5			北陸朝日 59	NHK総合 9	テレビ金沢 57	北陸放送 11	石川テレビ 55
福井	福井	018			NHK教育 3			北陸放送 6			NHK総合 9		福井放送 11	福井テレビ 39
	敦賀	083				福井テレビ 38		NHK総合 6		福井放送 8				NHK教育 12
山梨	甲府	019	NHK総合 1		NHK教育 3	日本テレビ 4	山梨放送 5	TBSテレビ 6	テレビ山梨 37	フジテレビ 8		テレビ朝日 10		テレビ東京 12
長野	長野1	119		NHK総合 44	長野朝日 50		テレビ信州 40		長野放送 42		NHK教育 46		信越放送 48	
	長野2	020		NHK総合 2	長野朝日 20		テレビ信州 30		長野放送 38		NHK教育 9		信越放送 11	
	松本	067		NHK総合 44	長野朝日 50		テレビ信州 48		長野放送 42		NHK教育 46		信越放送 40	
	岡谷/諏訪	146				NHK総合 4	テレビ信州 59	信越放送 6		NHK教育 40	長野放送 47	長野朝日 61		
	飯田	058			NHK教育 3	NHK総合 4	テレビ信州 42	信越放送 6		長野放送 40		長野朝日 44		
岐阜	岐阜	021	東海テレビ 1		NHK総合 39		中部日本 5	テレビ愛知 25	三重テレビ 33	岐阜放送 37	NHK教育 9		名古屋テレビ 11	中京テレビ 35
	各務原	084	東海テレビ 1		NHK総合 3		中部日本 5	テレビ愛知 25	中京テレビ 35	岐阜放送 37	NHK教育 9		名古屋テレビ 11	NHK総合 39
	大垣	150	東海テレビ 1		NHK総合 39	三重テレビ 33	中部日本 5		中京テレビ 35		NHK教育 9	岐阜放送 37	名古屋テレビ 11	テレビ愛知 25
	中津川	109	中京テレビ 26	岐阜放送 28		NHK総合 4		名古屋テレビ 6		中部日本 8		東海テレビ 10		NHK教育 12
	高山	108	NHK教育 2	NHK総合 4	中部日本 6	東海テレビ 8	名古屋テレビ 12	中京テレビ 26	岐阜放送 38					
静岡	静岡	022		NHK教育 2		静岡第一 31		静岡朝日 33			NHK総合 9		静岡放送 11	テレビ静岡 35
	清水/焼津	149		NHK教育 2	静岡第一 31		静岡朝日 33		テレビ静岡 35		NHK総合 9		静岡放送 11	
	藤枝	106	NHK教育 44	NHK総合 42	静岡放送 40	静岡第一 24	静岡朝日 26	テレビ静岡 38						
	島田	105	NHK教育 3	NHK総合 1	静岡放送 5	静岡第一 48	静岡朝日 50	テレビ静岡 58						
	浜松	059	東海テレビ 1	静岡第一 30		NHK総合 4	中部日本 5	静岡放送 6		NHK教育 8		静岡朝日 28		テレビ静岡 34
	富士	103	静岡第一 27	静岡朝日 29	テレビ静岡 39	静岡放送 41	NHK総合 52	NHK教育 54						
	富士宮	148		NHK教育 54	静岡第一 27		静岡朝日 29		テレビ静岡 39		NHK総合 52		静岡放送 41	
	沼津	112		NHK教育 2	静岡第一 31	静岡朝日 33	テレビ静岡 35				NHK総合 9		静岡放送 11	
	三島	104	NHK教育 51	NHK総合 53	静岡放送 55	静岡朝日 57	テレビ静岡 59	静岡第一 61						
愛知	名古屋	023	東海テレビ 1		NHK総合 3		中部日本 5	テレビ愛知 25	三重テレビ 33	岐阜放送 37	NHK教育 9		名古屋テレビ 11	中京テレビ 35
	豊橋	085	東海テレビ 56		NHK総合 54		中部日本 62		中京テレビ 58		NHK教育 50		名古屋テレビ 60	テレビ愛知 52
	豊田	113	東海テレビ 57		NHK総合 53	テレビ愛知 49	中部日本 55		中京テレビ 59		NHK教育 51		名古屋テレビ 61	
	豊川	151	東海テレビ 56		NHK総合 54		中部日本 62		中京テレビ 58	岐阜放送 37	NHK教育 50	三重テレビ 33	名古屋テレビ 60	テレビ愛知 52
三重	津	024	東海テレビ 1		NHK総合 31		中部日本 5	テレビ愛知 25	三重テレビ 33		NHK教育 9		名古屋テレビ 11	中京テレビ 35
	伊勢	086	東海テレビ 57		NHK総合 53	三重テレビ 59	中部日本 55		中京テレビ 47		NHK教育 49		名古屋テレビ 61	
	名張	107	NHK教育 50		NHK総合 52		中京テレビ 54		名古屋テレビ 56		三重テレビ 58		中部日本 60	東海テレビ 62
滋賀	大津	025		NHK総合 28		毎日放送 36		朝日放送 38	KBS京都 34	関西テレビ 40	びわこ放送 30	読売テレビ 42		NHK教育 46
	彦根	087		NHK総合 52	びわこ放送 56	毎日放送 54		朝日放送 58	KBS京都 34	関西テレビ 60		読売テレビ 62		NHK教育 50
	湖南/甲賀	110		NHK総合 49		毎日放送 55		朝日放送 57	KBS京都 34	関西テレビ 59	びわこ放送 53	読売テレビ 61		NHK教育 51
京都	京都1	026		NHK総合 32	KBS京都 34	毎日放送 4	テレビ大阪 19	朝日放送 6		関西テレビ 8		読売テレビ 10		NHK教育 12
	京都2	120		NHK総合 2	KBS京都 34	毎日放送 4	テレビ大阪 19	朝日放送 6	サンテレビ 36	関西テレビ 8		読売テレビ 10		NHK教育 12
	山科	121	びわこ放送 41	NHK総合 52	KBS京都 62	毎日放送 54		朝日放送 56		関西テレビ 58		読売テレビ 60		NHK教育 50
	宇治	152		NHK総合 2	KBS京都 34	毎日放送 4	テレビ大阪 19	朝日放送 6		関西テレビ 8	サンテレビ 36	読売テレビ 10		NHK教育 12
	亀岡	111		NHK総合 43	テレビ大阪 19	毎日放送 33		朝日放送 35	KBS京都 41	関西テレビ 37		読売テレビ 39		NHK教育 45
	福知山	128		NHK総合 50		毎日放送 54		朝日放送 58	KBS京都 56	関西テレビ 60		読売テレビ 62		NHK教育 52
	舞鶴	088		NHK総合 51	KBS京都 57	毎日放送 53		朝日放送 55		関西テレビ 59		読売テレビ 61		NHK教育 49

次ページへつづく

地域コード一覧表（つづき）

都道府県	都市名	地域コード	チャンネルボタン											
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
大阪	大阪	027		NHK総合 2	テレビ大阪 19	毎日放送 4	サンテレビ 36	朝日放送 6	KBS京都 34	関西テレビ 8		読売テレビ 10		NHK教育 12
	枚方	068		NHK総合 2	テレビ大阪 21	毎日放送 4	サンテレビ 36	朝日放送 6	KBS京都 34	関西テレビ 8		読売テレビ 10		NHK教育 12
兵庫	神戸1	028		NHK総合 28	サンテレビ 36	毎日放送 18	テレビ大阪 19	朝日放送 20		関西テレビ 22		読売テレビ 24		NHK教育 26
	神戸2	027		NHK総合 2	テレビ大阪 19	毎日放送 4	サンテレビ 36	朝日放送 6	KBS京都 34	関西テレビ 8		読売テレビ 10		NHK教育 12
	神戸3	207		NHK総合 28	サンテレビ 36	毎日放送 31	テレビ大阪 19	朝日放送 41		関西テレビ 43		読売テレビ 47		NHK教育 45
	神戸灘	154		NHK総合 52	サンテレビ 62	毎日放送 54		朝日放送 56		関西テレビ 58		読売テレビ 60	テレビ大阪 19	NHK教育 50
	川西	129		NHK総合 29		毎日放送 35		朝日放送 37		関西テレビ 39	サンテレビ 33	読売テレビ 41		NHK教育 31
	明石/北淡	118		NHK総合 51	サンテレビ 55	毎日放送 53		朝日放送 57		関西テレビ 59		読売テレビ 61		NHK教育 49
	加古川	155		NHK総合 51	サンテレビ 55	毎日放送 53		朝日放送 57		関西テレビ 59		読売テレビ 61	テレビ大阪 19	NHK教育 49
	姫路/豊岡/城崎	089		NHK総合 50	サンテレビ 56	毎日放送 54		朝日放送 58		関西テレビ 60		読売テレビ 62		NHK教育 52
	三木	130		NHK総合 44		毎日放送 34		朝日放送 38		関西テレビ 40	サンテレビ 36	読売テレビ 42		NHK教育 46
奈良	奈良	029		NHK総合 2		毎日放送 4	テレビ大阪 19	朝日放送 6		関西テレビ 8		読売テレビ 10	奈良テレビ 55	NHK教育 12
	生駒	090		NHK総合 2	奈良テレビ 26	毎日放送 4		朝日放送 6		関西テレビ 8		読売テレビ 10		NHK教育 22
	五條	153		NHK総合 43	テレビ大阪 19	毎日放送 33	KBS京都 34	朝日放送 35	奈良テレビ 41	関西テレビ 37	サンテレビ 36	読売テレビ 39		NHK教育 45
和歌山	和歌山	208		NHK総合 32		毎日放送 42	テレビ和歌山 30	朝日放送 44		関西テレビ 46		読売テレビ 48		NHK教育 25
	海南/田辺	091		NHK総合 50	テレビ和歌山 56	毎日放送 54		朝日放送 58		関西テレビ 60		読売テレビ 62		NHK教育 52
鳥取	鳥取	031	日本海テレビ 1		NHK総合 3	NHK教育 4						山陰放送 22		山陰中央 24
	米子	092	日本海テレビ 30	山陰中央 34			NHK総合（鳥取） 32	NHK総合（島根） 6				山陰放送 10		NHK教育 12
島根	松江	032	日本海テレビ 30					NHK総合 6		山陰中央 34		山陰放送 10		NHK教育 12
	浜田	061		NHK総合 2	日本海テレビ 54		山陰放送 5			山陰中央 58	NHK教育 9			
岡山	岡山	033	テレビせとうち 23		NHK教育 3		NHK総合 5	瀬戸内海放送 25	岡山放送 35		西日本放送 9		山陽放送 11	
	津山	093		NHK総合 2	テレビせとうち 56	西日本放送 58	岡山放送 60	瀬戸内海放送 62	山陽放送 7					NHK教育 12
	笠岡	156		NHK総合 2		NHK教育 4	テレビせとうち 19	山陽放送 6			西日本放送 17	瀬戸内海放送 21	岡山放送 60	
広島	広島	034	テレビ新広島 31		NHK総合 3	中国放送 4			NHK教育 7		広島ホームテレビ 35			広島テレビ 12
	呉	131	NHK教育 1		広島ホームテレビ 24		広島テレビ 5		テレビ新広島 26		中国放送 9		NHK総合 11	
	尾道	157	NHK総合 1			広島ホームテレビ 24			NHK教育 7	テレビ新広島 26		中国放送 10		広島テレビ 12
	福山1	060	NHK総合 1		テレビ新広島 26		広島ホームテレビ 24		NHK教育 7			中国放送 10		広島テレビ 12
	福山2	115	テレビ新広島 54	広島ホームテレビ 57	NHK教育 3		NHK総合 5		中国放送 7				広島テレビ 11	
山口	山口	035	NHK教育 1	九州朝日 2			山口朝日 28		テレビ山口 38	RKB毎日 8	NHK総合 9	テレビ西日本 10	山口放送 11	
	徳山/防府	158	NHK教育 1				山口朝日 28		テレビ山口 38		NHK総合 9		山口放送 11	
	岩国	160	NHK教育 1				山口朝日 28		テレビ山口 22		NHK総合 9		山口放送 11	
	宇部	159	NHK教育 14				山口朝日 31		テレビ山口 20		NHK総合 16	テレビ西日本 10	山口放送 18	
	下関	094	山口朝日 21	九州朝日 2	テレビ山口 33	山口放送 4	福岡放送 35	NHK総合（福岡） 6	TVQ九州 23	RKB毎日 8	NHK総合（山口） 39	テレビ西日本 10	NHK教育（山口） 41	NHK教育（福岡） 12
徳島	徳島	036			NHK総合 3	毎日放送 4		朝日放送 6		関西テレビ 8		読売テレビ 10		NHK教育 38
香川	高松	037	テレビせとうち 19		NHK教育 39		NHK総合 37		瀬戸内海放送 33		西日本放送 41		山陽放送 29	岡山放送 31
	丸亀	095	テレビせとうち 16	山陽放送 18	西日本放送 20	岡山放送 22	NHK教育 40	瀬戸内海放送 42	NHK総合 44					
愛媛	松山	038		NHK教育 2				NHK総合 6		あいテレビ 29	愛媛朝日 25	南海放送 10		愛媛放送 37
	今治	132		NHK教育 30				NHK総合 32		あいテレビ 27	愛媛朝日 17	南海放送 34		愛媛放送 36
	新居浜	062		NHK総合 2		NHK教育 4		南海放送 6	愛媛朝日 14	あいテレビ 27				愛媛放送 36
	宇和島	161	NHK教育 1			あいテレビ 34		NHK総合 6		愛媛放送 32	愛媛朝日 16	南海放送 10		
高知	高知	039				NHK総合 4		NHK教育 6		高知放送 8		テレビ高知 38		高知さんさん 40
	中村	096	NHK総合 1	テレビ高知 32	高知放送 3	高知さんさん 14							NHK教育 11	
福岡	福岡	040	九州朝日 1		NHK総合 3	RKB毎日 4	TVQ九州 19	NHK教育 6			テレビ西日本 9			福岡放送 37
	北九州	063		九州朝日 2		福岡放送 35	TVQ九州 23	NHK総合 6		RKB毎日 8		テレビ西日本 10		NHK教育 12
	久留米	100	NHK総合 46	RKB毎日 48	福岡放送 52	NHK教育 54	九州朝日 57	テレビ西日本 60	TVQ九州 14					
	大牟田	069	九州朝日 58		NHK総合 53	RKB毎日 61	TVQ九州 19	NHK教育 50			テレビ西日本 55			福岡放送 43
	行橋	162		九州朝日 57	TVQ九州 19	福岡放送 43		NHK総合 49		RKB毎日 60		テレビ西日本 54		NHK教育 46
佐賀	佐賀	041	TVQ九州 14	サガテレビ 36	NHK総合 38	NHK教育 40	RKB毎日 48	福岡放送 52	九州朝日 57	テレビ西日本 60	NHK総合（熊本） 9		熊本放送 11	
	伊万里	097	NHK教育 44		福岡放送 52	サガテレビ 41	TVQ九州 14	九州朝日 57		RKB毎日 48	NHK総合 51	テレビ西日本 60	熊本放送 11	
長崎	長崎	042	NHK教育 1		NHK総合 3		長崎放送 5		長崎国際 25		長崎文化 27		テレビ長崎 37	
	諫早	163	NHK教育 45		NHK総合 47		長崎放送 49		長崎国際 20		長崎文化 24		テレビ長崎 42	
	佐世保	070		NHK教育 2					テレビ長崎 35	NHK総合 8	長崎文化 31	長崎放送 10	長崎国際 17	
熊本	熊本	043		NHK教育 2	熊本朝日 16	熊本県民 22		テレビ熊本 34			NHK総合 9		熊本放送 11	
	八代	164		NHK教育 2	熊本朝日 16		熊本県民 22		テレビ熊本 34		NHK総合 9		熊本放送 11	
	水俣	098	NHK教育 1		熊本朝日 32	NHK総合 4		熊本放送 6		熊本県民 36		テレビ熊本 38		
大分	大分/別府	044			NHK総合 3		大分放送 5		テレビ大分 36		大分朝日 24			NHK教育 12
	中津	099			NHK総合 48		大分放送 51	大分朝日 17	テレビ大分 37					NHK教育 45
宮崎	宮崎	045			テレビ宮崎 35					NHK総合 8		宮崎放送 10		NHK教育 12
	延岡	064		NHK教育 2		NHK総合 4		宮崎放送 6		テレビ宮崎 39				
	都城	165						テレビ宮崎 35		NHK総合 8		宮崎放送 10		NHK教育 12
鹿児島	鹿児島	046	南日本放送 1		NHK総合 3		NHK教育 5		鹿児島放送 32		鹿児島テレビ 38		鹿児島読売 30	
	阿久根	065		鹿児島読売 17		鹿児島放送 23		鹿児島テレビ 35		NHK総合 8		南日本放送 10		NHK教育 12
	鹿屋	166		NHK教育 2		NHK総合 4		南日本放送 6		鹿児島放送 31		鹿児島テレビ 33		鹿児島読売 25
沖縄	那覇	047		NHK総合 2						沖縄テレビ 8	琉球朝日 28	琉球放送 10		NHK教育 12

アナログ周波数変更（アナアナ変換）

地上デジタル放送はUHF帯域で放送されます。
地上アナログ放送が終了するまでは、地上デジタル放送と地上アナログ放送とが並行して放送されます。周波数（チャンネル）が混み合っている一部の地域では、デジタルとアナログの電波の混信を避けるために、地上アナログ放送の周波数（チャンネル）を別の周波数（チャンネル）へ変更することが必要です。

ガンマ補正

液晶画面やブラウン管には、明るくなるにつれ電圧の変化割合いより多くの明るさが増してゆくという傾向があります。階調の再現性を高めるため映像信号の入力レベルに応じて、0%の黒から100%の白まで、明るさの変化の割合いを調整する補正を「ガンマ補正」といいます。液晶画面やブラウン管では、それぞれ最適なガンマ補正を行って、初めて自然な明暗の推移が再現できます。

コンポーネント映像

色同士の干渉を避けるために、映像信号を輝度・赤系統・青系統の3つの信号（緑系統は3つの信号から自動算出）に分けて、それぞれの専用回路で信号を処理したあと、画面に映すときに合成して映像にします。色のキレ、ちらつき感が改善され、より自然に近い映像を楽しむことができます。

デジタルシネマ

1秒24コマのフィルムから1秒60フィールドのテレビ映像に変換された映画番組や映画ソフトを自動的に検出し、最適なIP変換を行うことにより、鮮明な映画本来の映像を再現します。

デジタル放送

デジタル放送の特長

・高画質・高音質
・1つの放送電波に複数のチャンネルを送ることができる
・映像や音声だけでなく、文字や図形なども送ることができる

デジタル放送の方式

このテレビは、次のデジタル放送の方式に対応しています。

映像フォーマット	走査線数	有効走査線数	走査方式
525i(480i)	525本	480本	インターレース（飛び越し走査）
525p(480p)	525本	480本	プログレッシブ（順次走査）
1125i(1080i)	1125本	1080本	インターレース（飛び越し走査）
750p(720p)	750本	720本	プログレッシブ（順次走査）

地上アナログ放送をはじめとする現行のアナログ放送は、NTSC方式と呼ばれ、走査線数525本の飛び越し走査方式（525i）です。

D端子

デジタル放送のチューナーなどとコンポーネント接続ができる業界で統一された映像端子です。コンポーネント映像信号と走査方式などの制御信号を1本のケーブルで接続できます。

DIP（Dynamic Image Processor）

テレビ映像の輪郭を自然に強調する画質改善回路です。現行の地上アナログ放送やVTR映像の鮮鋭度改善に効果を発揮します。

DLE（Dynamic Level Expander）

コントラスト補正、黒階調補正をします。映画に多い暗がりのシーンでは細部の描写がつぶれがちになります。それを防ぐために、黒階調をバランスよく自動調整、強調し階調再現性を向上させる当社独自の技術です。

DNR（Digital Noise Reduction）

ハイビジョン（1125i、750p）以外の映像で、映像信号のノイズ量を自動検出し、ノイズ除去動作を行います。
ノイズの程度によって除去量も変化します。

D4映像

コンポーネント映像の525i（480i）、525p（480p）、1125i（1080i）、750p（720p）に対応し、制御信号により信号フォーマット、画面サイズを識別できます。
このテレビにはD4映像端子が搭載されており、次の映像フォーマットに対応しています。

・525i(480i)
　走査線525本（有効映像480本）の飛び越し走査
・525p(480p)
　走査線525本（有効映像480本）の順次走査
・1125i(1080i)
　走査線1125本（有効映像1080本）の飛び越し走査
・750p(720p)
　走査線750本（有効映像720本）の順次走査

画面サイズ制御信号があるときは、自動的に画面サイズが切換わります。

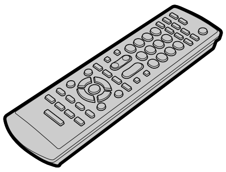
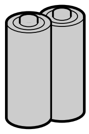
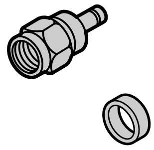
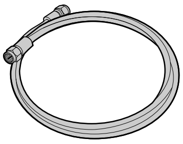
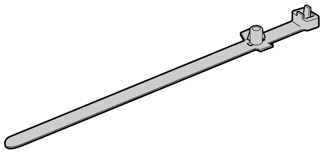
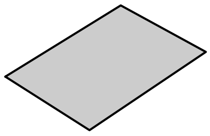
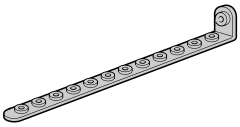
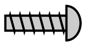
S1映像

S映像（Y/C分離映像）の信号に16:9の映像を自動判別する信号を重ね合わせた信号をS1映像信号といいます。S1映像対応（S1映像端子がある）ビデオを接続して16:9の映像を見るときは、自動的に横長の映像（「フル」）になります。

S2映像

S1映像信号に4:3の映像で上下に黒帯がある劇場サイズの映像を自動判別する信号を重ね合わせた信号をS2映像といいます。劇場サイズの番組やビデオソフトなどを見るときは、自動的に画面いっぱいの映像（「シネマ」）になります。

付属品

リモコン…1台 	単3形乾電池…2個 	F形コネクタ／リング…各1個 
アンテナ接続ケーブル(1.5m)…1本 	クランパ…1本 	ご購入時 アンケート用パンフレット…1枚 
テレビ台への固定用部品		
固定バンド…1本 	テレビ側固定ネジ…1個 	テレビ台側固定ネジ…1個 

商標・登録商標について

- D-VHSは、日本ビクター株式会社の登録商標です。
- XGA、VGAは、米国IBM Corp. の登録商標です。

なお、各社の商標および製品商標に対しては特に注記のない場合でも、これを十分尊重いたします。

索引

あ

か

さ

た

な

は

ま

ら

A、B、C・・・・

1、2、3・・・・

仕様

仕様、および外観は改良のため予告なく変更することがあります。

項目		LCD-R26MX5	LCD-R32MX5
形名		LCD-R26MX5	LCD-R32MX5
種類		液晶カラーテレビ	
電源		AC100 V　50／60 Hz	
消費電力		105 W	135 W
		(本体主電源「切」時　0 W・リモコン待機時　0.3 W)	
音声出力		10 W+10 W	
アンテナ		VHF／UHF　1軸　75 Ω不平衡形	
受信チャンネル		VHF：1〜12ch　UHF：13〜62ch　CATV：C13〜C63ch	
液晶モジュール	液晶パネル	26V型カラーTFT液晶	32V型カラーTFT液晶
	表示画素数	1366 ドット×768 ライン	1366 ドット×768 ライン
	画素ピッチ	0.414 mm (R+G+B)	0.511 mm (R+G+B)
有効表示領域		幅56.5×高さ31.8／対角64.8 cm	幅69.8×高さ39.2／対角80.0 cm
表示色		1677万色	
スピーカ		(6 cm×12 cm) ×2	
ヘッドホン		φ3.5ステレオミニジャック	
ビデオ入力端子		(映像) 1.0 V(p-p) 75 Ω(同期負極性) (音声) 150 mV(rms) ハイインピーダンス	
音声出力端子		150 mV(rms) ローインピーダンス(400 Hz　30 %変調)	
S(S2)映像端子		輝度信号　1.0 V(p-p)(同期負極性) 75 Ω不平衡 クロマ信号　0.286 V(p-p)(バースト信号) 75 Ω不平衡	
D4映像端子		対応水平周波数15.75 kHz, 31.5 kHz, 33.75 kHz, 45 kHz Y　1.0 V(p-p) 75 Ω(同期負極性) CB/PB, CR/PR　±350 mV　75 Ω	
PC入力端子		D-SUB15ピン	
外形寸法	スタンドあり	幅68.5×高さ56.7×奥行37.0 cm	幅82.0×高さ64.5×奥行37.0 cm
	スタンドなし	幅68.5×高さ47.9×奥行12.8 cm	幅82.0×高さ55.6×奥行12.8 cm
質量	スタンドあり	18.8 kg	21.0 kg
	スタンドなし	13.8 kg	15.0 kg
キャビネット材質		PS樹脂	
スタンド角度調節範囲		左右各約30°(オートターン)、上下各約5°(手動)	
使用周囲温度		0 ℃〜40 ℃	

リモコン	形名	R-L44
	電源	DC 3 V　単3形乾電池2個
	質量	約140 g (乾電池含む)

- テレビのV型(26V型等)は、有効画面の対角寸法を基準とした大きさの目安です。
- このテレビは日本国内用ですから、電源電圧・放送規格の異なる外国ではお使いになれません。また、アフターサービスもできません。
  This television set is designed for use in Japan only and can not be used in any other countries.
  No servicing is available outside of Japan.
- 本商品は、ご使用終了時に再資源化の一助として主なプラスチック部品に材質名を表示しています。
- JIS C 61000-3-2　適合品(LCD-R32MX5)：「JIS C 61000-3-2」適合品とは、日本工業規格「電磁両立性−第3-2部：限度値−高調波電流発生限度値(1相当たりの入力電流が20A以下の機器)」に基づき、商用電力系統の高調波環境目標レベルに適合して設計・製造した製品です。

お手入れのしかた

お手入れの前に、必ず画面底部の主電源スイッチを切り、電源プラグを抜いてください。

液晶パネル

- 表面は、脱脂綿か柔らかい布で軽く拭きとってください。
- 汚れがひどいときは、柔らかい布を水で湿らせて、よく絞り軽く拭いてください。
- 水滴などがかかった場合はすぐに拭きとってください。
  そのままにすると液晶パネルの変質、変色の原因になります。
- 表面にホコリがついたときは、市販の柔らかいブラシなどで落としてください。

※ホコリのついた布・化学ぞうきんで表面をこすると液晶パネルの表面が剥がれることがあります。

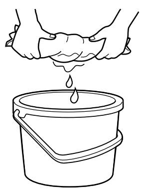
※表面は傷つきやすいので硬いものでこすったり、たたいたりしないでください。

キャビネット

キャビネットの表面はプラスチックが多く使われています。ベンジンやシンナーなどで拭くと変質したり、塗料がはげる原因になります。
【化学ぞうきんご使用の際はその注意書に従ってください】



- 柔らかい布で軽く拭きとってください。
- 汚れがひどいときは水に薄めた中性洗剤に浸した布をよく絞り拭いてください。



- 水滴などが液晶パネルの表面を伝ってテレビ内部に浸入すると故障の原因になります。

電源プラグ

- ほこりなどは定期的にとってください。
  電源プラグにほこりがついたりコンセントの差込みが不完全な場合は、火災の原因になります。

内部

掃除は、販売店に依頼してください。

- 1年に一度くらいを目安にしてください。
  内部にほこりがたまったまま使うと、火災や故障の原因になります。
  とくに梅雨期の前に行うのが効果的です。

保証書（別添付）

- 保証書は必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受取りください。
- 内容をよくお読みのあと大切に保存してください。

保証期間
お買上げの日から1年間です。

補修用性能部品の保有期間

- 当社は、この液晶カラーテレビの補修用性能部品を製造打切り後8年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

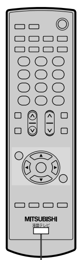
- お買上げの販売店かお近くの「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口」（右一覧表）にご相談ください。

修理を依頼されるときは

- 「故障かな？と思ったら」 P.60～61 にしたがってお調べください。なお不具合があるときは、必ず電源プラグを抜いてからお買上げの販売店にご連絡ください。
- **保証期間中は**
  - ・修理に際しては、保証書をご提示ください。
  - ・保証書の規定にしたがって販売店が修理させていただきます。
- **保証期間が過ぎているときは**
  修理すれば使用できる場合は、ご希望により修理いたします。
- 据付（接続・調整・取扱説明等）を依頼されると有料となることがあります。
- **修理料金は**
  技術料＋部品代（＋出張料）で構成されています。
- **ご連絡いただきたい内容**

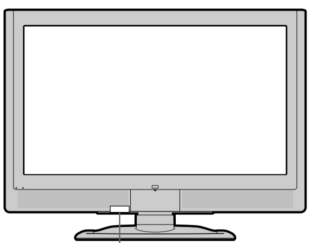
1. 品名	三菱液晶カラーテレビ
2. 形名	テレビ本体の形名表示位置をご覧ください。
3. お買上げ日	年　月　日
4. 故障状況	できるだけ具体的に
5. ご住所	付近の目印なども
6. お名前・電話番号	

リモコン



形名表示位置
R-L44

テレビ本体



形名表示位置

三菱電機 修理窓口・ご相談窓口のご案内（家電品）

修理・取扱いのご相談は
まず**お買上げの販売店へ**

転居や贈答品などでお買上げの販売店へご依頼できない場合は

- 修理のお問合わせは → **修理窓口 へ**
- その他のお問合わせは → **ご相談窓口 へ**

■お問合せ窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

三菱電機株式会社は、お客様からご提供いただきました個人情報は、下記のとおり、お取り扱いします。

1. お問合わせ（ご依頼）いただいた修理・保守・工事および製品のお取り扱いに関連してお客様よりご提供いただいた個人情報は、本目的並びに製品品質・サービス品質の改善・製品情報のお知らせに利用します。
2. 上記利用目的のために、お問合わせ（ご依頼）内容の記録を残すことがあります。
3. あらかじめお客様からご了解をいただいている場合及び下記の場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を提供・開示する事はありません。
   ①上記利用目的のために、弊社グループ会社・協力会社などに業務委託する場合。
   ②法令等の定める規定に基づく場合。
4. 個人情報に関するご相談は、お問合せをいただきました窓口にご連絡ください。

修理窓口　電話受付：365日24時間

北海道地区

札　幌 **(011) 890-7520** 札幌市厚別区大谷地東 2-1-18	帯　広 **(0155) 35-3111** 帯広市西15条南 14-1
旭　川 **(0166) 26-5580** 旭川市曙1条 8-1-4	苫小牧 **(0144) 55-1114** 苫小牧市明野新町 2-1-18
北　見 **(0157) 25-7045** 北見市並木町 500-5	小　樽 **(0134) 33-3380** 小樽市緑 2-28-22
釧　路 **(0154) 24-1355** 釧路市喜多町 2-25	函　館 **(0138) 49-0345** 函館市西桔梗町 589-57

K05B

修理窓口　電話受付：365日24時間

東北地区

青森	(017) 773-8381	青森市大字野木字野尻 37-184
八戸	(0178) 28-8544	八戸市大字長苗代字下亀子谷地 6-8
盛岡	(019) 637-7454	盛岡市羽場13地割 30-11
水沢	(0197) 25-4511	水沢市卸町 2-3
仙台	(022) 238-1773	仙台市若林区大和町2-18-23
気仙沼	(0226) 23-8485	気仙沼市田中前 2-9-2
石巻	(0225) 95-9111	石巻市門脇字四番谷地 16-268
古川	(0229) 24-3595	古川市米袋字大窪 25-1
秋田	(018) 865-4471	秋田市八橋三和町 19-36
横手	(0182) 32-1785	横手市卸町 3-2
大館	(0186) 42-2781	大館市餅田 2-5-44
山形	(023) 624-0018	山形市大野目 2-1-21
鶴岡	(0235) 24-6161	鶴岡市上畑町 5-4
郡山	(024) 959-6543	郡山市喜久田町卸 1-76-1
会津	(0242) 27-4426	会津若松市天寧寺町 3-7
原町	(0244) 24-2842	原町市桜井町 1-173
いわき	(0246) 26-1822	いわき市小島町 1-2-2

関西・東海・北陸・中国・四国地区

大阪府・奈良県・和歌山県・兵庫県
京都府・滋賀県・愛知県・三重県・岐阜県
長野県（飯田地区）・石川県・富山県
福井県・広島県・山口県・島根県・鳥取県
岡山県・香川県・徳島県・高知県・愛媛県

フロントセンター関西
大阪市北区大淀中 1-4-13

フリーダイヤル
0120-56-8634

通常電話番号（携帯電話対応）
(06) 6454-3901

FAX
(06) 6454-3900

インターネット
http://www.melsc.co.jp

関東・甲信越地区

東京都・神奈川県・千葉県
茨城県・埼玉県・栃木県・群馬県・山梨県
長野県（飯田地区除く）・新潟県・静岡県

フロントセンター東京
東京都世田谷区池尻 3-10-3

フリーダイヤル
0120-56-8634

通常電話番号（携帯電話対応）
(03) 3424-1111

FAX
(03) 3424-1115

インターネット
http://www.melsc.co.jp

九州地区

福岡	(092) 412-5333	福岡市博多区東那珂 3-1-21
北九州	(093) 653-1231	北九州市八幡東区昭和 2-5-25
佐賀・久留米	(0942) 45-2661	久留米市東合川新町 7-20
唐津	(0955) 72-1337	唐津市東城内 6-50
長崎	(095) 834-1116	長崎市丸尾町 4-4
佐世保	(0956) 30-7740	佐世保市木原町 155-1
熊本	(096) 380-0211	熊本市石原 1-10-35
八代	(0965) 33-5173	八代市緑町 13-1
大分	(097) 558-8803	大分市向原西 1-8-1
宮崎	(0985) 56-4900	宮崎市大字赤江字飛江田150-1
延岡	(0982) 21-3540	延岡市惣領町 25-5
鹿児島	(099) 260-2421	鹿児島市卸本町 7-17
沖縄	(098) 898-3333	宜野湾市大山 7-12-1

ご相談窓口

当社家電品の購入・取扱い方法・その他ご不明な点は

三菱電機お客さま相談センター
〒154-0001 東京都世田谷区池尻 3-10-3

受付時間 365日 24時間

■全国どこからでも おかけいただけるフリーコール
0120-139-365（無料）
いつも サンキュー 365日

■通常電話番号（携帯電話対応）03-3414-9655
■FAX 03-3413-4049

■ご相談対応　平　日　9：00〜19：00
土･日･祝　9：00〜17：00
上記以外の時間は受付のみ可能です。

●所在地、電話番号などについては変更になることがありますので、あらかじめご了承願います。

K05B

テレビの上手な使いかた

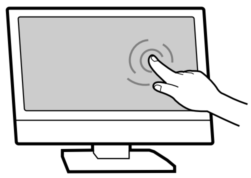
キャビネットを傷めないために

ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにしないでください。キャビネットが変質する原因となります。

持ち運ぶときは

硬いもの（ズボンのベルト金属部、ジャンパーのファスナー、ボタンなど）が触れると傷が付きますので、注意してください。

液晶パネルは強く押さない



強く押すと、干渉しまが発生するなどの不具合が起きることがあります。
また、液晶パネル面に圧力を加えたままにすると、液晶の劣化やパネルの破損などの原因になります。

上手な見かた

お部屋の明るさに応じて、メニューで画面の「映像」調整を行ってください。

- テレビからの距離は画面の高さの5～7倍で、また部屋の明るさは新聞が読める程度で見ると見やすく疲れません。
- 暗い部屋は目が疲れます。
  また連続して長い時間画面を見ていると目が疲れます。
- 画面に直接光が差込まない場所に設置してください。

液晶テレビを廃棄する場合

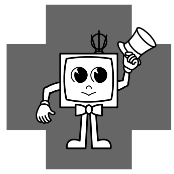
液晶パネルに使用している蛍光管（バックライト）には水銀が含まれています。
本機および本機の破片、付属品・電池などを廃棄する際は法律に従ってください。
くわしくは、所在の地方自治体にお問合わせください。

お客さま便利メモ

このテレビの形名は　□LCD-R26MX5　□LCD-R32MX5　です。

ご購入年月日	ご購入店名
年　月　日	電　話　（　　）

ちょっとした
心づかいで
テレビの安全



愛情点検

●長年ご使用の液晶テレビの点検をぜひ！

熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合いにより部品が劣化し、故障したり、時には安全性を損なって事故につながることもあります。

このような症状はありませんか		ご使用中止	
	● 電源コード、プラグが異常に熱い。 ● コゲくさい臭いがする。 ● 製品に触れるとビリビリと電気を感じる。 ● 電源スイッチを入れても映像や音が出ない。 ● 映像が乱れたり、画面が異常にかけたりする。 ● その他の異常・故障がある。	▶	故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店にご相談ください。

三菱電機株式会社
京都製作所　〒617-8550　京都府長岡京市馬場図所1番地

この取扱説明書は、再生紙を使用しています。

872C397B2